Vol. 12 No. 3221 Thursday January 1 1918 TAIRIKU NIPPO 第三千二百二十一號 （火曜日） 大正七年一月一日

大陸日報

TAIRIKU NIPPO
The Continental Daily News
PUBLISHED DAILY
EXCEPT SUNDAY
135 CORDOVA ST. EAST
VANCOUVER, B. C.
PHONE SEYMOUR 3065
PUBLISHED BY
Yasushi Yamazaki

本紙定價表
一枚五仙 一ケ月 參拾五仙
三ケ月 壹弗五仙 六ケ月 貳弗
一ケ年 參弗五拾仙
郵券代用一割增但し一切前金の事
晩香坂市東カドバ街一三五
電話シーモア三〇六五
發行兼編輯人
山崎寧

海邊松

後宇多天皇御製
集めたく言の林のちりもせて
千とせせかはらし和歌の浦松
正親町天皇御製
浦遠く汐やみつらむ波まより
こすらすくなき松のむら立
後嵯峨天皇御製
みつ汐も岸邊はるかになりは
てゝ今はうらなる住吉の松
後水尾天皇御製
和歌の浦やみちくる八重の汐
風に松もや汲の音を添ふらむ

照畫 東京 近藤紫雲畫

◉天皇皇帝と申す尊號の御事

池邊義象氏述

上御一人の事を天皇と申し奉るは支那風を摸せられし次第なること言ふまでもなく古くはスメラミコトと申し奉れり、ミコトとは尊稱にして伊弉諾尊、大國主尊など申す類、スメラとは統べ治しめす御義なり、即ち國家を統治し給ふ貴き御方を言ふ意より斯く申し奉りしなり、然るに漸く支那との交通開け文字文學も入來り天皇皇帝など云ふ文字あるを採用してスメラミコトの譯字とせられし次第あて扨は日本紀に依るに

□欽明天皇 のとき百濟より我朝廷に上奏したりし折、伏願可授天皇先爲勸當云々と見へ註に西漸皆稱日本天皇爲可授天皇とあり此天皇の文字は追書とは思はれず、當時は彼の地方との交通も開け居りしを以て我國にても既に天皇と稱し居られしこと〻考へらる其後推古天皇のとき隋に使者を遣はされし折の國書ゐは日出處天皇致書日沒處天子と書され又東天皇敬白西皇帝などゝあるは天皇の文字を立派ゐ用ゐられしことを證して餘りあり、されど應神仁德天皇のころより用ゐ初められたるものと爲すべきか、大寶の儀制令ゐは天皇詔書所稱とあり又延喜式（中務）には慶勞詔書式天皇敬問云々と見えたり、內外の詔書に用ゐらるゝ尊稱なること知るべし。

□皇帝の號 も本より支那より起り居れること前段に引ける文にても知るべきが我國ゐては之亦天皇號と同時代頃より用ゐ初められしこと〻拜察す、大寶儀制令ゐは皇帝華夷所稱とあり、此は唐にて皇帝を夷夏の通稱としたるに依られしものと想はる、歷代殊に奈良朝の時代には皇帝の稱處々に見ねたり、聖武天皇には尊號を上つて勝寶感神聖武皇帝と申し孝謙天皇にも同じく上德大皇帝と申したりき、後世堀河天皇の尊皇王供告文には大日本國皇帝とあり、天子といふ號は彼の儀制令に天子祭祀所稱とあるを義解ゐ告于神祇稱爲天子といひ集解古記に祭霊書記字謂之天子辭稱須賣彌麻乃美巳等耳とあり、スメミマノミコトは皇孫尊にして天祖に對する御稱なるを以て神祭のときには天子と書しても古訓のまゝに御子孫の義よりしてスメミマノミコトと稱せられしことゝなるべし、天皇を直に指すを憚りて陛下（上裝所稱）乘輿（服御所稱）車駕（行幸所稱）などゝ申し又二人、至尊、御主上、上と申し今上、當今、當代などゝも申し奉る、又古くは現人神、日ノ御子、現ッ御神などゝも申し奉れり、御は皇太后の尊號にも皇后曰皇太后などあるは皆追書なり大寶の公式令に皇太后一謂天子母登后位者爲皇太后后妃位者爲皇太夫人也云々と記さる、卽ち妃として御坐にゐられし方は皇太妃と申して皇太后とは申さず、淳武天皇神龜元年二月に勅して正一位藤原夫人（母后宮子姬）を太夫人と稱せらるゝことゝなれり然る所三月に至り左大臣長屋王等上啓して勅ゐは

□太夫人と 稱せられれども公式令を檢すれば皇太夫人とはあれど太夫人と云ふことなし勅號に依れば令文に違ひ令文に從へば違勅となる如何にせば宜しからんと裁可を仰がれたる時詔して文ゐは則天皇太夫人と書し詔には則天御祖と唱へよとあり之に依れば當時までは上古の稱號なるオホミオヤの語の猶冷く唱へられありし事を知るべきなり、女院の號は皇太后の剃髮して佛門に入られたるより起りしにて御在住の場所を院號とせるあり皇城の御門の名を取り何々門院と唱へられしもあり

聖武感

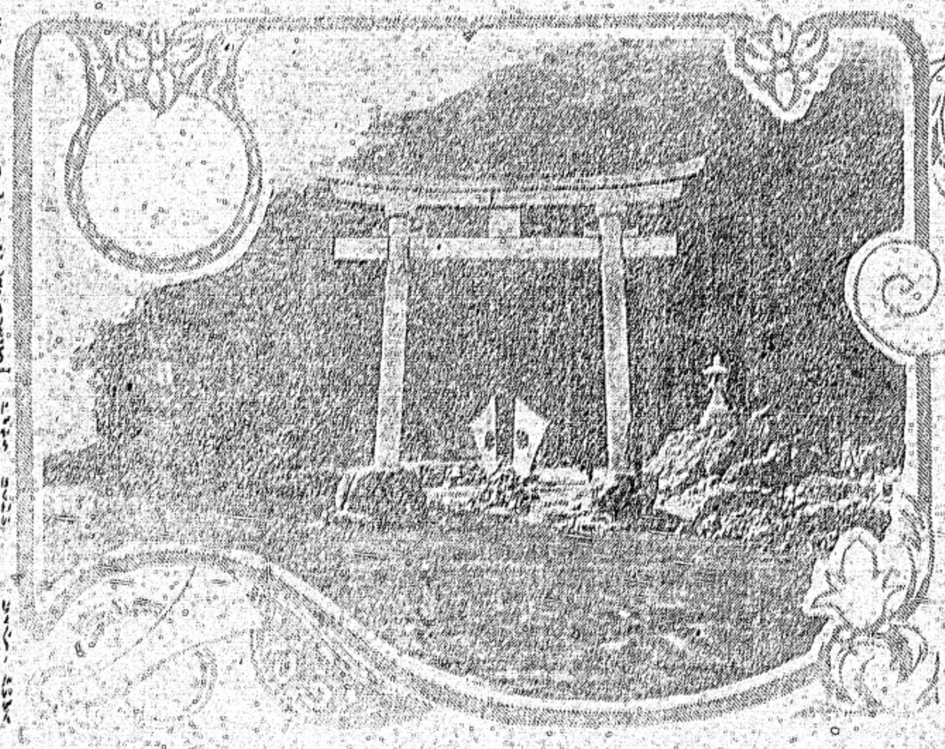
◉年頭所感

晩香坡駐在帝國領事 澤田鄉次氏

晩香坡の土を踏んでから玆に二度目の新年を迎ふることゝゐ爲つた、此間自分が鞅掌した事業を省べると背に汗を覺ゆる計りである今年は大に猶發れ瓦に向上發展の歩を進めたいものである、協同一致なる點は勿論である、併し

新春の辭

戰神呪ひ未だ止めず、天地の袂腥風に滿ち、平和の燄光は暗雲に閉ざされ人に、財に、破壞の兇暴類を絕つ、乾坤一轉して迎ふる此の新歲果して謳歌す可きや、戰ひの前途未だ遽に知る可からず、而かも世界は漸く其の面目を革め、政治に、經濟に、思想に、宗教に新建設の新機運その間に動き新思潮は澎湃として世界を風靡せずんば止まざるものあり、此の秋此の國大計樹たず國策起らず、內に曆歷之れ事こと、外に綢繆之れ畏こす、此の民今此の年を迎ふ尙ほ且つ謳歌に價するや、海の外四千海里、出でゝ戰ふ一万の同胞、其の任を想ふの時、其の慈や果して如何、墻に鬩て表に仲びず、暗鬪こ情實は徒らに好機を逸せしめ、一身を顧みるに急にして又民族の消長を念こせず、上下一世其の風を爲す、年こ共に氣改まるに非ずんば迎春の意義何邊にや存する、醒めん哉、動かん哉、醒めて動くの時自ら意義生ず、意義存して此の春迎ふ可く、此の年視す可きなり。



明治天皇御製拜記

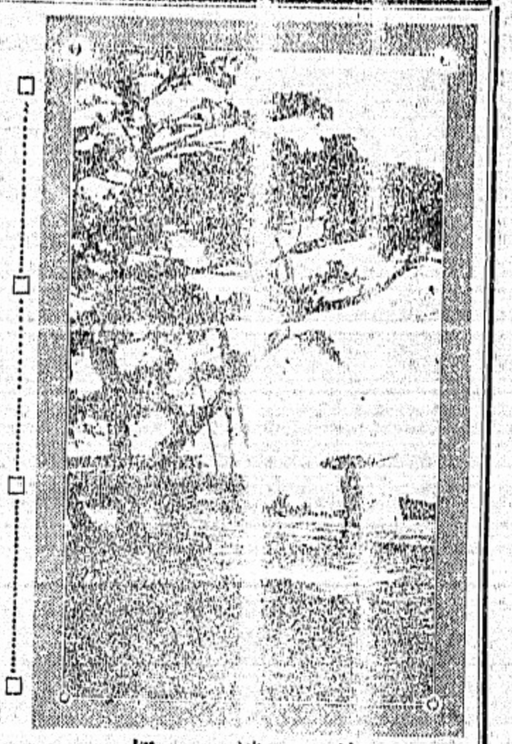
かしこくも我國は神代の昔より大なる發展を爲す可らざるは破壞は易く建設は難く殊に建設するものゝ如きは云へぬ、外國人と親交ゐ何年居ても英語は到底新聞も讀めず加奈陀の事情に通ずることも出來ないのでは心細い次第である、之からは大に皆出して加奈陀人と共に進ふ底の覺悟が無ければならぬ、扨て方面を變へ日加貿易に就ては昨年三月に終る一ケ年間、日本よりの加奈陀輸入は四百一万五千一百二十九弗、加奈陀より日本への輸出は九十九万八千二百四十弗に過ぎない、勿論今は戰爭中であるから萬事が變態である、故を以て現狀より直ちに將來を測ることは困難であるが吾人の此際最も注意を要するのは戰後の商戰である、

輸入貿易は益々發展せしむると共に大に輸出も圖るべきである、貿易と云つて單ゐ日本對手の小さな考へでは いけない、世界の產物を輸入し又世界各地に輸出を圖るのである、ヒー、シー州產品だけで考へても木又は木製箱等東洋方面綿洲方面への販路は澤山ある、鰊の如き近來米國輸出が開かれたやうだが今後益々此の方面に進展すべきである、又海運業に就て云へば近時東洋貿易船が頻隣のシャトルに乘はれつゝある觀ある は加奈陀在留者としては遺憾に感ずる之ば港灣の設備鐵道の聯絡商業關係等種々理由あるに相違ないが此儘に放任してはならぬと思ふ

平和になればビーシー

當港の現太平洋諸航路の他に白星線も支那太平洋線も入來るであろう、希望は郵船、商船北他日本船を引付けるやうにしたい、之を以て華人の歸官と爲す勿論之を實現せしむるも否とは諸君の手腕に存するのである、鐵に手がバタピヤに花りし時の實驗を云はんに初年に於ける日本よりの輸入は僅に三百萬圓強であつたのが次年には五百萬圓、三年目には七百萬圓と爲つた、當時予の希望は千萬圓強に滿つけた事にあつたが然るに此希望は三四年間に達せられた次第である、戰爭の爲もあろうが今日は輸入が二千萬圓近くである、日加貿易も諸君と協力して一厨の發展を促したい。

廣告 便利は必ずしも大なる發展を意味するものでは云へぬ、外國人と親交ゐも何年居ても英語は到底新聞も讀めず加奈陀の事情に通ずることも出來ないのでは心細い次第である、之からは大に皆出して加奈陀人と共に進ふ底の覺悟が無ければならぬ、扨て方面を變へ日加貿易に就ては昨年三月に終る一ケ年間、日本よりの加奈陀輸入は四百一万五千一百二十九弗、加奈陀より日本への輸出は九十九万八千二百四十弗に過ぎない、勿論今は戰爭中であるから萬事が變態である、故を以て現狀より直ちに將來を測ることは困難であるが吾人の此際最も注意を要するのは戰後の商戰である、



海邊松

勇往奮進せよ

吾人の準備は未だ成らず

文部大臣　岡田良平氏

歐洲大戰は三歲を重ねて尙ほ未だ熄まず、却て日と共に兇禍を大にし、悲慘を加へつゝあり、眞に世界文明の恨事也、然れども事の玆に至る已むを得ざるものあるは今更言ふ迄も無し、即ち徒らに之を歎するよりも此禍を轉じて福となすの用意を要す、而して其方途は只だ一つのみ、即ち戰後に善處して再び此くの如き慘禍なきを期するにあり、山來戰爭と文明は鵬翮と等しく絢へる繩の如くにして進轉せり、小文明は小戰爭を生み、其小戰爭に依つて破られたる文明は幾分の進轉を齎らして歷史の次の頁を飾る、今回の歐洲戰は未曾有の大戰爭なるを以て、今後に來るべき新文明は舊文明に比して更らゐ大なる進轉を見ることゝなるべし、而も漫然準備なくしては此文明に處す可らず、即ち今日の問題は如何にして新文明を迎ふべきかにある也、如何にして此戰後ゐ處すべきかゐある也、國家としては財政の問題もあり、國際の關係もあり、種々雜多の問題總て一大刃鋭き心を以て之を更新し、苟くも他に後れざらんを期せざる可らず、近來我國商工の發展と國富の增進あり、朝野人意を强うすと雖も、猶ほ是れ一時の變態と見るべきもの也而して之を永久に持續せしむるには夫れ相當の準備と努力を要す、然るに其準備は未だ成れりと謂ふ可らず、而も

□一面には既に　種々なる打撃をも招けるあり、殊に戰後の反動に就ては今日愼重の考慮と準備とを要するものなくんばあらず、此等の事に就ては玆に詳說せざる可きも要は這次大戰に依つて與へられたる敎訓を如何に利用すべき乎に就き朝野共に全力を傾倒せざる可らず、單なる一例として之を文敎の上に見るに、英國の如き戰時中より既に着々之が改善を圖り居れるは大に學ぶべきもの也、我國にも亦た改善を要すべき點尠からず、之を改善するに於ては一時の小康に狃れて荒怠放慢なる行爲なからん事是れ也、奮勵努力に依らざるべからず、充分なる成果を齎すものは雄大なる精神の自覺あらんこと是れ也、大戰は何時終結するやの未だ明かならずと雖も上說の覺悟に就ては之を戰後に至りて遽に決定すべきに非ずして戰期酣なる今の際より切實ゐ之を顧念せざる可らず、今よりして自覺し活動の

□內的根底をば　鞏固にして戰後に備へ一段の自奮あらんことを希望せざる能はざるなり、六千万民總て大覺悟を要すると共に在外者は一層の責任ありと稱すべき次第なれば分ゐ應じて各自の奮勵を望む次第なり、猶ほ念の爲め更に一言したきことあり。

□海外在留者が　兎角小成に安んずるの意味には非ざるべきも歸思存りに動いて日本に再び還らんが出來ず、兄弟も亦然りである、朋友も同一の事業に從事すること

大正年代の吾國民の大使命

法學博士　浮田和民氏

第一に帝國に完全なる立憲政治を樹つるを要す
教育の刷新と經濟的實力の涵養を期すべきなり

明治維新の改革は、日本の歷史は勿論世界の歷史ゐも極めて重大なる事業として數へらる可きものであるが、明治年間の改革にして形式だけ備はつて其の實の擧つて居らぬものがいくらもある、で今後の日本國民の當然爲さなければならぬ事は、何よりも此の形式丈け整うて其實の擧つてをらぬ明治年間の事業を實際に完成することで是れ實に大正新國民として急務中の急務に屬するものである。然らば何が形式丈整うて其の實の擧つてをらぬものかと言へば、第一は立憲政治である、立憲政治は五條の御誓文に本づく

廣く會議を起し萬機公論に決すべしと言へる

にても敎育の改善は重要なる一大問題なり、當局にては既ゐ臨時敎育會議を設きて此等の問題を審議し先づ普通敎育を更新し進んで

□高等の敎育に　關する多年の懸案をも解決し萬遺漏なきを期し居れるが、之には又一般國民の協力一心、內は忠孝の大義を明かゐして國家を文化に進め、外は國權を重んじて經濟的發展ゐ努むること肝要なり、此は勿論準備ゐ於ても之れなかる可らざる所なるが此世界文明の一大轉進期に際し

□國運の發揚の　一大好機に處するに於て特ゐ然る也、此精神を以て各自勇往邁進せんことを望む次第なり、殊ゐ現に海外にあり日常他邦人環視の中に活動せる同胞に對しては其一言一行が直ちに日本國民に對する批評觀念を與ふる所以なるを辨へ、一層信義道德を重んじて其土地に同化し、彼我の利益を增進し行くに努むると共に、海外發展の先覺者として大に戰後の經濟的海外發展に寄與貢獻せんことを期待せざる能はず、終りに一言したきは僥倖的一時の小康に狃れて荒怠放慢なる行爲なからん事是れ也、奮勵努力に依らざるべからず、充分なる成果を齎すものは雄大なる精神の自覺あらんこと是れ也、大戰は何時終結するやの未だ明かならずと雖も上說の覺悟に就ては之を戰後に至りて遽に決定すべきに非ずして戰期酣なる今の際より切實ゐ之を顧念せざる可らず、今よりして自覺し活動の

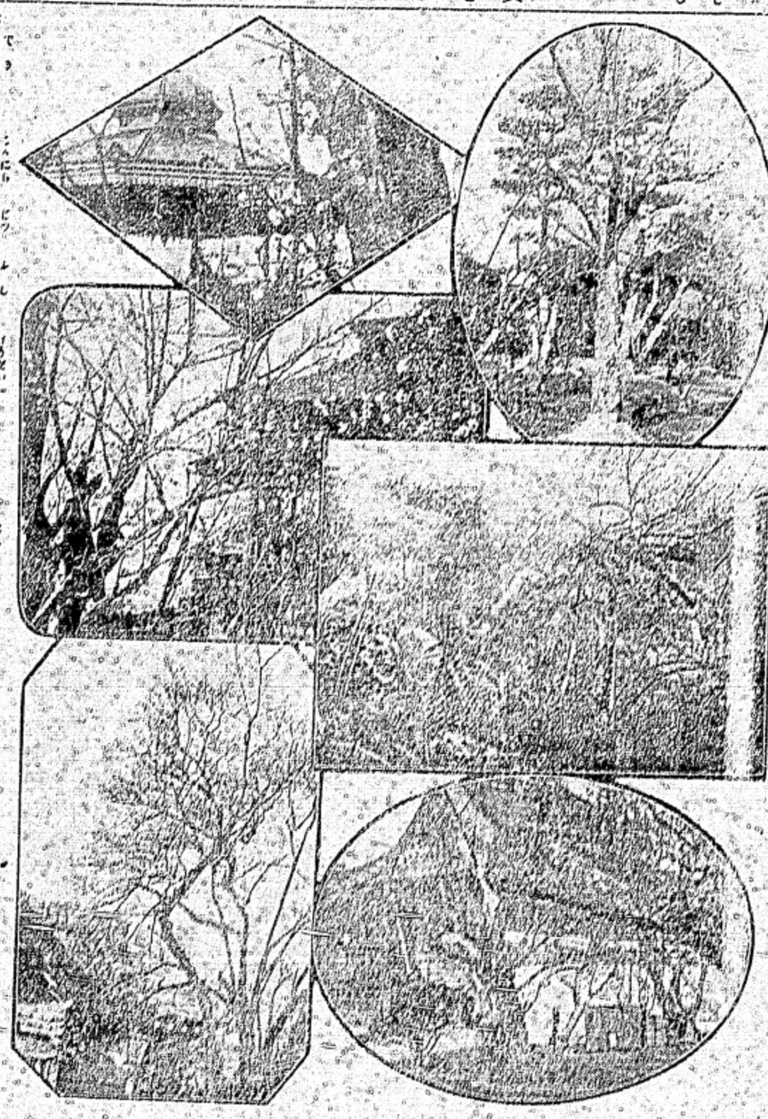
□內的根底をば　鞏固にして戰後に備へ一段の自奮あらんことを希望せざる能はざるなり、六千万民總て大覺悟を要すると共に在外者は一層の責任ありと稱すべき次第なれば分ゐ應じて各自の奮勵を望む次第なり、猶ほ念の爲め更に一言したきことあり。

□海外在留者が　兎角小成に安んずるの意味には非ざるべきも歸思存りに動いて日本に再び還らんが出來ず、兄弟も亦然りである、朋友も同一の事業に從事すること

聖上陛下畏くも馬種改良産馬御奬勵に

大御心を寄せ給ひ馬術も亦御勸奬あり

新帝國の人軍



斜影蹴糢

大陸日報新年號

第三千二百二十一號

（火曜日）

燦たる大勳位章を
御胸に英姿颯爽たる
皇太子裕仁親王殿下

□□大戰永續の覺悟□□
═戰爭は尚ほ少くも一兩年繼續せん═
□□□□□□□□□□□□□□□□
伊軍の不振も露國の內亂も決心を固からしむ
□□□□□□□□□□□□□□□□
獨逸は兎に角埃國の耐久力には多大の疑あり
政友會總務　中橋德五郎氏談

歐洲大戰が果して何時終局を告ぐ可きかは神にあらざるより知る可らず、然れども一國の政府乃至民間事業家としては此に大休の見當を附くることを要すべく、見當を附かずとも永續か講和來か何れかの想定を以て其政務乃至事業を計劃處理せざる可らず

予の觀る所ふては戰爭は尚ほ數年少くも一兩年繼續すべし、其理由は露國の幾度も繰返す政變ふ依つて我方面の決戰望むべからず、自然獨逸の抵抗力增加し

獨逸の抵抗力の增加は直ちに又英佛の決心を鞏固ならしむ

べきを以て也、若し夫れ露國にして獨逸と單獨講和を締結するが如きことあらんか英佛の決心は更に大なるものありて戰爭愈よ永續すべきを思はしむる也、見よ夫の英國は其初め悠々と構へたりしが此間に充分持久の計畫を立てたるの跡歷々たり、英國の戰爭史を見るに彼は必ずしも兵力強きにあらざるも、夫の奈翁戰爭の如き、三十年戰爭の如き、乃至は七年戰爭の如き何れも永きに亙りて所謂根氣比べを爲し、最後の

勝利は我手に收め居れり、彼は尚ほ初めより永年に亙りて戰ひ敵の疲弊を待ちて勝つことを計畫せるなり、佛國も今日となりては力の續く限り忍耐して敵と闘ふの外あるまじ、彼は米國より物資の供給を受くるを得るか故に、獨逸ふ比すれば充分耐久力ある筈なり、尤も壯丁の補充は人口の少きが故に困難すべきも、米國及び英國より助力すべきを以て亦意を強ふするに足る也、更に

米國に至つては人道の爲めに起つてりと聲明す、是れ盜し米國民の聲ふしてウイルソン氏一個の專斷にはあらず、思ふに米國は曾て西班牙に對せしと同じく、既往二年有半の間、由來るだけ戰爭の滿中に投ずることを避けたり、獨逸の亂暴を忍びたり、而も遂に國論沸騰して戰を宣し兵を遣く歐洲の野に逐る、豫定ふ依れば此戰爭が遠に終局を告ぐべしと想定して獨逸と單獨講和を締結するが如きことあらんか英佛の決心は更に大なるものありて戰爭愈よ永續すべきを思はしむる也、見よ夫の英國は其初め悠々と構へたりしが此間に充分持久の計畫を立てたるの跡歷々たり、英國の戰爭史を見るに彼は必ずしも兵力強きにあらざるも、夫の奈翁戰爭の如き、三十年戰爭の如き、乃至は七年戰爭の如き何れも永きに亙りて所謂根氣比べを爲し、最後の

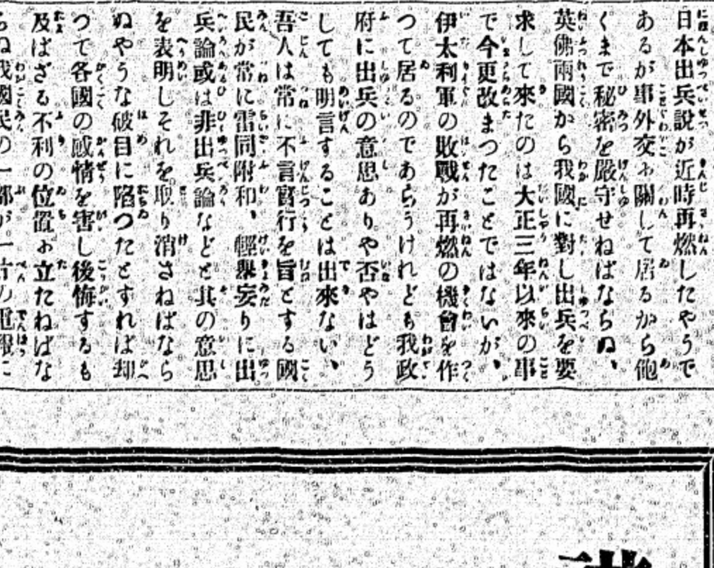
勝利は我手に收め居れり、彼は尚ほ初めより永年に亙りて戰ひ敵の疲弊を待ちて勝つことを計畫せるなり、佛國も今日となりては力の續く限り忍耐して敵と闘ふの外あるまじ、彼は米國より物資の供給を受くるを得るか故に、

歐洲戰局の現狀を見て講和期近きを說く者あり吾國も此說を爲す者あれど予は其輕信と臆測とに遺憾多し由來講和說の流布は獨逸獨特の險險なる手段方法ふして與國內部の輿論を視亂し與國の戰爭遂行に對する熱誠を弛緩せんとする目的なること過去の事實に徹し明瞭なり英國殲相は最近講和問題に論及し『戰爭の速に終了せん事は吾人の希望する所なりと雖も目下の所全然其見込なし勝利を得んには吾人は尚嶮阪峻路を辿らざる可らず是平和に達する唯一の道程にして他に捷徑なし』と言へるが明言なり吾國民は大局の趨く所を冷靜に達觀して善く有利の地步を占めることが出來るであらうか大いに之を戒めねばならぬ

獨逸の陰險手段と吾財界
═吾人は尚嶮阪峻路を辿らざる可らず═

吾人は尚ほ此際國庫より補助することふなつて多少改善されるであらうし教員諸君の元氣も出ることになら唯だ一言希望を述べて置きたいのは一體

日本人は遠大の氣象に


富士の峨冠と日の丸の旗

歐留多よむ人

◉文教時事の二三を指摘して
═田所文部次官談═

私は日本人に耐久力がないと云ふことを切に遺憾として居る、今日の文教時事の二三を擧げて話しするに當つても矢張此點の遺憾事に想が及ぶのである

□高等學校の增設問題に就ては由來之が入學志願者が每年一萬人以上もあるのに收容し得るは僅々二千人內外であるから是非とも高等學校を二三增設せよとか或は專門學校を設置すべしなど、各地より種々の運動を試みて來る樣であるが高等學校の不足は既に十年來の問題であるけれども今日に至るも尚且つ之れが解決を見ない有狀と云ふのは學校の增設其物よりも寧ろ其根本問題たる敎育制度の決定を見ないからである一萬人の中で二千人しか入れないから高等學校を三つも四つも新設すれば之に伴うて太學も擴張して其收容力を增して而も永續せざる場合の齟齬の方遙かに輕少なるべきを知らざる可らず、故に曰ふ戰爭は永續す可し少くも政府も國民も戰爭永續の豫定にて其事に當る可しと、

□修業年限も問題である全國高等女學校長協議會で女學校の修業年限問題を彼是云つて居た樣だがあんなことに僕が東京に居りさへすれば犬に叱りつけてやるんだ今日の女子敎育程解放的な時代はないのであつて、往年當局者云ふことである今日は之を日本人の通性等と云つて和乎傍觀して居るべき時ではないのであるから此點は國民普遍敎育の任に當るべき小學敎師を改良して貰ひたい所であつて隱忍特久の人物は幼稚な小學校時代に於て敎養さるゝことを思へば小學校敎師たるもの丶責も亦大と云はねばならぬ終ゟ臨んで海外在留同胞諸君の健康を祈る

◉出兵═明言は出來ぬ═

大島陸相は語る

日本出兵說が近時再燃したやうであるが軍外交ゟ關して居るから他くまで秘密を嚴守せねばならぬ、英佛兩國から我國に對し出兵を要求して來たのは大正三年以來の事で今更改まつたことではないが、伊太利軍の敗戰が再燃の機會を作つて居るのであらうけれども我政府に出兵の意思ありや否やはどうしても明言することは出來ない、吾人は常に不言實行を旨とする國民が常に雷同附和、輕擧妄りに出兵論或は非出兵論などと其の意思を表明しそれを取り消さねばならぬやうな破目に陷つたとすれば却つて各國の感情を害し後悔するも及ばざる不利の位置ゟ立たねばならぬ我國民の一部が一片の電報により財界ゟ波瀾を惹起するが如き平素の覺悟と自信力のないのは除りにミジメなやうで恰も伊太利軍の敗戰と同樣で一つ調子が狂へばつゞいて師範生が元氣がないから兒童敎育上に於ける影響の如何を顧慮する樣であるが要するに煎じ詰むれば待遇が惡いと云ふことゟなる相當飯の食へるだけの待遇を與へないで置いて勉強せよ元氣を出せと云ふのは無理な要求である然し此待遇も此度國庫より補助することふなつて多少改善されるであらうし教員諸君の元氣も出ることになら唯だ一言希望を述べて置きたいのは一體

日本人は遠大の氣象に

直ぐゟ悄氣返るコンナことでは戰後世界の視線を集め其の間に立つて有利の地步を占めることが出來るであらうか大いに之を戒めねばならぬ

◉海邊松

わが國の神代の風の言の葉も

謹賀新年

舊年中は不一方御引立を蒙り難有御禮申上候尙本年も不相變御愛顧の程伏て御願申上候

大正七年一月一日

內外雜貨食料品小賣商

松宮商店

松宮外次郎

晩香坡市バウエル街一一三

食料品部

晩香坡市バウエル街一三九

雜貨部

（電話　シーモア　三五九七）

特約販賣

謹賀新年

コンタクション病傷
生命、火災、船舶、自働車 保險事務所

日本人部總代理
中野庄輔
本田正男
山下亮之助
法橋純一
川本孝一

晚市バウエル街三九六(日加貯蓄二階)
ルーム百〇六番 電話シーモア八八二

謹賀新年

晚市バウエル街一三二半
キヤスケード、ルームス
電話シーモア六六二三
鈴木周藏
庄司幸次郎

謹賀新年

球場・煙草・果物
晚市バウエル街一三四
沖廣增吉

謹賀新年

晚市メイン街二〇八
田川商店
田川薫
電話シーモア二五五九

謹賀新年

晚市バウエル街七七
シテー、ホテル
近藤福松
矢野清視

謹賀新年

御手輕料理並にめし
晚市バウエル街二二五一
柳川
電話シーモア三一二三

謹賀新年

南京御料理
晚市バウエル街二二七半
新北京
電話シーモア五七七四
簡盛、簡思、簡喜

謹賀新年

生魚。青物。食料品
晚香坡市バウエル街二六二一
田中魚店
電話シーモア五六六一
田中六彌

謹賀新年

一月元旦

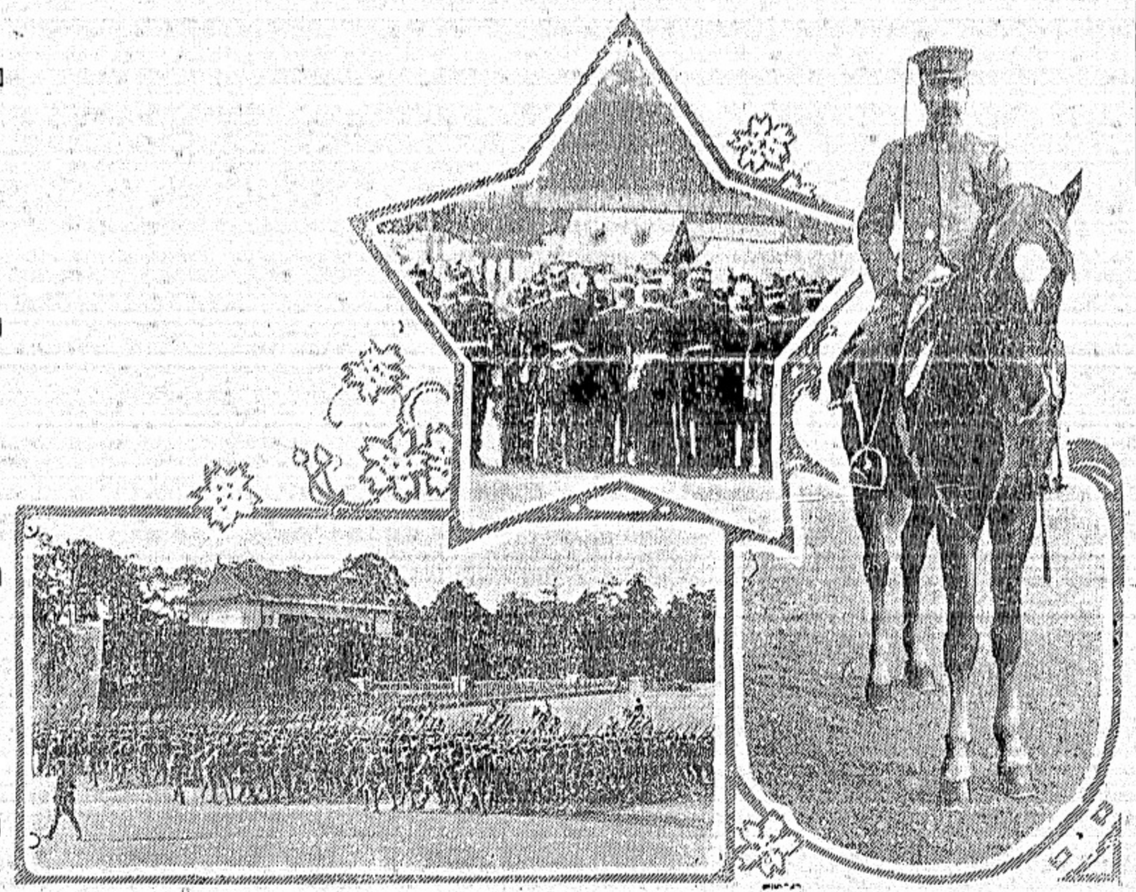
賣藥化粧品
晚香坡市バウエル街二二九
大正堂藥舖
電話シーモア二三八
夏原太四郎

內外雜貨
食料品
夏原商店

謹賀新年

一月元旦

內科 婦人科 小兒科
晚香坡市バウエル街メイン街角
公認 下高原醫院
電話シーモア二五五五
下高原幸藏



千代田城頭の曉色に肅々たる貌貅の隊列

御濠の松は蒼く佳節の日は晴れたり聖上兵を觀し給ふ

二重橋畔の朝霧漸く霽れ翩翻たる天旗皇旗は旭に輝き出でゝ空は此時淺藍色に映ゆ

劒光帽影參差として兵士の貌に光榮の溢るゝと共に軍馬風に嘶く何等の壯觀ぞ

資本家と勞働者の融和

雇傭關係と使用人との主從關係は破れたり
束縛の意味にあらざる主從的關係の復活

男爵　澁澤榮一氏談

産業發達に伴ふ傾向

近來諸方に於てストライキの騷ぎを聞くは遺憾なり、物價騰貴と生活難並に資本家の利益增進等に則因せられたる現象とも見るべき乎、何れにしても歎すべき次第なり、從來我國に於ては雇傭主と被雇人との間は主從關係にて、情誼あり他に如何に高給にて雇はんといふものあるも之れに走るを恥ぢたるを以て、其間極めて圓滿あり物議も起らざりしが、産業の發達は自然資本主を一人と限らず

□多數資本家　の合同資本にて會社組織となり使用人も多數となれる結果、兩者の主從關係は、彼れたり、使用人に於ては主人多きに過ぎ、資本家に於ては從僕多きに過ぐ到底主從の情誼など保たるべきにあらず、其の主從關係の破却が夫の人權論などより觀て欣ぶべきことなるや否やに別論なし、今日ストライキの頻發は

□此主從關係　の破綻より來れるもの多きは論を俟たず、資本家も事業の都合次第にて使用人を增減すれば、被雇人も給料の多寡に依つて去就するは當然の事なり何れも今日に於て已むを得ざる次第なり、然らばストライキの起るも已むを得ざるかと云ふに、此は必ずしも然らざるのみならず、如何にしても防止したきものなり、今後日本が工業國として世界に雄飛するに當りストライキ頻發するが如きことあらんか由々しき大事也、幸ひに近來ストライキの流行を見るといふと雖も

□之を歐米の　夫れに比すれば小且勘く、今にして防止策を講ずるは肝要なるべく、其或る程度まで有功なるべきを疑はず、先づ資本家も被雇人も神ならぬ人間なれば無理ならぬ事を主張し、ふことに努め、東縛の意味にあらざる主從的關係の復活も出來る丈け努むべき事也、而して被雇人側は貸金の値上を希望する場合は其事情を充分に雇傭主と談合し、解決までは業務は之を懶くる位の親切ある樣に仕度しと思ふ、工場などゝ比べると非常な差のあるものが現はれ、飛行機飛行船を射撃する砲も出來た、手榴彈も出來れば銃榴彈も出來た、テルミットと稱へる爆彈、火煙發射機、毒瓦斯、毒瓦斯砲丸、催涙彈、空中水雷といふ樣に種々なる新兵器が現はれて居る勿論我が國でも之れに遲れぬ樣に追隨せねばならぬ、又た夫の自働車、飛行機等の建造も大に努力せねばならぬ、更らに海軍に於ては這次大戰の花形役者たる潛航艇も揃へねばならぬ、而して此等のものを作るゝは彼の工業動員の設備も必要である、觀じ來れば

□職工に有利　と爲し一工場即ち一國家といふ風に治むることに有利、尤も我國の工場も出來た、テルミットと稱へる爆彈、火煙發射機、毒瓦斯、毒瓦斯砲丸、催涙彈、空中水雷といふ樣に種々なる新兵器が現はれて居る勿論我が國でも之れに遲れぬ樣に追隨せねばならぬ、又た夫の自働車、飛行機等の建造も大に努力せねばならぬ、更らに海軍に於ては這次大戰の花形役者たる潛航艇も揃へねばならぬ、而して此等のものを作るゝは彼の工業動員の設備も必要である、觀じ來れば

□愚弊を絶滅　したしと思ふ人の性は素と善にして麗はしき情を有す、如何なる惡人にても親切に處されゝば最後には折れるもの也、此の呼吸を資本家も被雇人も呑込んで有功なるべきを疑はず、先づ日本の八々艦隊など近來喧傳の組織、海軍の軍備は歐米の夫れを比較して遜色がなかつた爲めである、少くとも東洋方面に於て我國の陸海軍が最も優秀のものであることを認めた爲めであつた、然るに今回の歐洲大戰の結果、我が國の陸海軍備は歐米の夫れを比して大改良大補充を要することゝなつて居る、我國の海陸軍は最早や非常に時代後れの劣勢なものになつて、國防上既に大缺陷を來して居るとも言ふべきである、例へば陸軍の軍砲の如きも近來喧傳の組織、海軍の八々艦隊など近來喧傳の組織、海軍の八々艦隊などを行ふとしても尚ほ有功なるべきを疑はず、先づ日本を以て最後には折れるもの

當局の大手腕と國民の覺悟

—今後の國防と財政との大關係—

吾財政經濟狀態は安心の出來る域に達したか
吾國の海陸軍は最早非常の時代遲れと爲つた

鈴木梅四郎氏談

國民黨幹事長

内務大臣　後藤新平男

歐洲大戰の餘響を受けて我が國の商業は繁昌し工業は隆盛を極め、之が爲めゐ種々の成金族生し、世間一般好景氣に滿足し天下泰平を樂しんで居る、此好景氣の爲めに正貨も十億を超ねたと云ふので有頂天になつて居る政治家もあるらしい、之れを戰前の情態に比べて同慶に值することは勿論であるが而かも斯かる小成功に滿足してゐて宜きか、我が財政經濟狀態は果して安心が出來る域に到達したかと云ふに我々は不幸にして否定せねばならぬ、而して否定と共に發奮を要す、是より先き我帝國の國威揚り國權振ひ、世界强國の伍伴ゐ列し所謂一等國民として肩身を廣くして居られるたは何の爲めであつた乎、英國が對等の攻守同盟條約を締結し、佛國も露國も米國も我と對等の國際協約を爲したるは何の爲めであつた乎、言ふまでもなく是れ我國の陸海軍備が十數年前より漸次充實し、歐米の夫れに比較して遜色がなかつた爲めである、少くとも東洋方面に於て我國の陸海軍が最も優秀のものであることを認めた爲めであつた、然るに今回の歐洲大戰の結果、我が國の陸海軍備は歐米の夫れゐ比して大改良大補充を要することゝなつて居る、我國の海陸軍は最早や非常に時代後れの劣勢なものになつて、國防上既に大缺陷を來して居るとも言ふべきである、例へば陸軍の軍砲の如きも近來喧傳の組織、海軍の八々艦隊など近來喧傳の組織、海軍の八々艦隊などを行ふとしても尚ほ有功なるべきを疑はず、先づ日本を以て最後には折れるもの

內務省の勞働問題研究機關

內務大臣男爵　後藤新平氏談

內務省に新設せんとする勞働問題研究機關に就て後藤內相は語つて曰く豫算が議會を通過しなければ實行する譯には行かないが其內容を具體的に說明すれば名稱は何でも宜しいとして先づ勞働局といつた樣なものを內務省の一局として設置し之が事務主任として局長格のもの一人を置き之に我國の勞働問題を根本的に研究する調査機關を附設する計劃であるが調査機關の中心となるべきものはマア二三人で其他は機關の運行を助くるべきものであるが之とても餘りに多人數を求める計劃ではなく又委員とでもいふべきものは

官吏は勿論學者及び實業家にも囑託する心算

である、近頃民間にも勞働問題研究會といふ樣なものが夥に起り相當の成績を擧げて居る樣であるが之等をも委員に加ふるやは尚十分調査の上でなければ明言し難い、而して勞働問題の根本的調査と云ふのは、先づ日本ゐ於ける勞働問題の變遷より現在及び將來ゐ渉りて徹底的研究を遂げ之を實際に行はんとするの設備である、之が爲には現時我國に於ける勞働問題の研究調査が出來て居るかは頗る疑はしい、されば勞働局の設置は此要求に應ずるが爲である

吾輩は曾て職を衛生局長一事に專にして居つた當時既に社會的衛生を論じ勞働疾病保險を力說したが當時は何人も之に耳を傾けなかつた、之がため大正の今日尚勞働問題に關し十分に透徹した研究が出來ないので幾に勞働疾病保險か今日の工場法と爲つて居る樣な次第で我輩は聊か先見の明ある事を誇る譯である、然れば勞働問題の研究調査は國家の爲すべき急務である、世間では此頃調査會續出の流弊ありとて兎や角いふけれども弊あるが爲に根本的調査機關を設けない譯には行かない我輩は斷じて此調査機關の設置に努力する考へである

勿論最初から大規模でやる計畫ではない豫算が通過すれば先づ小規模から始めて徐々に調査を進めたい積である

□關係時代の　主從關係を以て現時及び將來を律せんとするの謬妄たるは言ふまでもなし、即ち時代の變遷と思想の轉化を考へ、近來大工場の特の長所を加減按配當に應じて行く事は勞働問題に於て最も必要なりと思ふ

內務省の勞働問題研究機關

內務大臣男爵　後藤新平氏談

內務省に新設せんとする勞働問題研究機關に就て後藤內相は語つて曰く豫算が議會を通過しなければ實行する譯には行かないが其內容を具體的に說明すれば名稱は何でも宜しいとして先づ勞働局といつた樣なものを內務省の一局として設置し之が事務主任として局長格のもの一人を置き之に我國の勞働問題を根本的に研究する調査機關を附設する計劃であるが調査機關の中心となるべきものはマア二三人で其他は機關の運行を助くるべきものであるが之とても餘りに多人數を求める計劃ではなく又委員とでもいふべきものは

官吏は勿論學者及び實業家にも囑託する心算

である、近頃民間にも勞働問題研究會といふ樣なものが夥に起り相當の成績を擧げて居る樣であるが之等をも委員に加ふるやは尚十分調査の上でなければ明言し難い、而して勞働問題の根本的調査と云ふのは、先づ日本ゐ於ける勞働問題の變遷より現在及び將來ゐ渉りて徹底的研究を遂げ之を實際に行はんとするの設備である、之が爲には現時我國に於ける勞働問題の研究調査が出來て居るかは頗る疑はしい、されば勞働局の設置は此要求に應ずるが爲である

吾輩は曾て職を衛生局長一事に專にして居つた當時既に社會的衛生を論じ勞働疾病保險を力說したが當時は何人も之に耳を傾けなかつた、之がため大正の今日尚勞働問題に關し十分に透徹した研究が出來ないので幾に勞働疾病保險か今日の工場法と爲つて居る樣な次第で我輩は聊か先見の明ある事を誇る譯である、然れば勞働問題の研究調査は國家の爲すべき急務である、世間では此頃調査會續出の流弊ありとて兎や角いふけれども弊あるが爲に根本的調査機關を設けない譯には行かない我輩は斷じて此調査機關の設置に努力する考へである

勿論最初から大規模でやる計畫ではない豫算が通過すれば先づ小規模から始めて徐々に調査を進めたい積である

□關係時代の　主從關係を以て現時及び將來を律せんとするの謬妄たるは言ふまでもなし、即ち時代の變遷と思想の轉化を考へ、近來大工場の特の長所を加減按配當に應じて行く事は勞働問題に於て最も必要なりと思ふ

祝正勿畏

前司法大臣　尾崎行雄氏書

動植物の改造

遺傳の研究といふ事ゐ伴ひて人種改造とか唱道さるゝに至つたが此說則は動植物に應用されて非常なる好結果が得られて居る而して此方面に最も力を注ひで居るのは米國で牛馬や豕など多大の增收を擧げ國富を增して來た、遺傳の法則の發見メンデルの功も

謹賀新年
本店　晩市グランビル街六七三　電話シーモア六四一〇
支店　晩市西ヘスティングス街五七　電話シーモア三三一三
支店　晩市グランビル街九三三　電話シーモア八七三三
盛本商會
支店　晩市ガバメント街二三五　電話四七四二
自宅　晩市デイヴィー街二二三　電話シー五三二五アール

謹賀新年
晩市バウエル街五六六
神戸屋商會
電話ハイランド三三七
日夏嘉兵衛
横田權四郎
店員一同

謹賀新年
晩香坡市バウエル街二二八
日英商會
電話シーモア一六〇〇
大木兵造
石崎常吉

謹賀新年
晩香坡市パウエル街二三七
常盤湯
圓戸藤一郎

謹賀新年
晩香坡市パウエル街二三八
梶木商店
梶木彦之亟

謹賀新年
晩香坡市パウエル街三五六
清水果物店
清水龜吉

謹賀新年
晩香坡市パウエル街二一〇
西澤すみ子
電話 シーモア 一〇七一

謹賀新年
晩香坡市パウエル街三六八半
岡山屋旅館
岸本和六郎

謹賀新年
晩香坡市パウエル街三五五
關根旅館
電話シーモア三六七八ワイ

謹賀新年
晩香坡市アレキサンダー街三〇〇
吉備屋旅館
仲田安右衛門

謹賀新年
晩香坡市ジャクソン街二四二
淺野友次郎
電話ハイライン 七二一エル

謹賀新年
晩香坡市メーン街二二八
池田十七吉
電話シーモア六七三四エル

謹賀新年
晩香坡市アレキサンダー街五〇八
篠原万次郎
電話ハランド六二五エル

謹賀新年
晩香坡市パウエル街二一四
横田床
横田才藏

謹賀新年
晩香坡市パウエル街二三五
辻本床
辻本音藏

謹賀新年

晩香坡市メイン街二三六
男女小供衣類
上田商店

晩香坡市メイン街二六三
尚御好みにより調進仕り候
上田稔

ビーシー州ナース、ミルベイ、キャナリー
町田太市

ビーシー州スキーナ、ベルモラル、キャナリー
寺尾喜八

ビーシー州スキーナ、ベルモラル、キャナリー
前田清一

本賀新禧

男女洋服調進

晩香坡市ゴーア街一三〇
(電話シーモア八九九一)

てら倉洋服店

寺倉桂三

伏見宮貞愛親王殿下　伏見宮博恭王妃經子殿下　竹田宮恒久王殿下　伏見宮貞愛親王妃利子女王殿下　閑院宮載仁親王妃寛子女王殿下　梨本宮守正王妃伊都子殿下

山階宮菊麿王妃信子女王殿下　久邇宮邦彦王妃俔子女王殿下

◎午年に御誕生の皇族殿下

今年は午年なり、雄飛か舞踏か、何れにしても名馬の子よより見れば元氣横溢の歳也、扨ても此午年に御誕生あらせられたる宮様方の御前途の如何に目出たきぞ

△伏見大宮殿下

伏見宮貞愛親王殿下は安政五年戊午四月二十八日を以て御誕生あらせられ明けて御年六十一歳を算せらる、故一品邦家親王第十四の王子に在し陸軍大將元帥として軍事參議官の職ふあらせらる、殿下が日清の役には第四旅團長として威海衛の野に御奮戦あらせられ又日露の戦役には旅順攻撃軍師團長として御出征、殊勳を樹てさせられたるは世人の知る所、四十年初頭英國に差遣ありたることもあり此れ亦海岸同胞の記憶に新たなる所ならん

△伏見大宮妃殿下

伏見宮貞愛親王妃利子女王殿下は梨本宮守正王妃伊都子殿下と御同年安正五年五月二十一日の御誕生にして、故大勳位有栖川宮幟仁親王第四女に在す、宮一殿下と共に目出度き衆を重ねさせ給ふは慶び奉るに餘りある也

△竹田宮殿下

竹田宮恒久王殿下は故大勳位陸軍大將北白川宮能久親王殿下の第一王子に在し、明治十五年九月二十二日を以て御誕生あらせられ、同三十九年三月竹田宮の御稱號を賜はり御一家を御創立遊ばさる、陸軍騎兵中佐にして聯隊長の御軍職にあらせらるる、日露戦役ふは少佐として御出征功により功五級金鵄勳章を賜はり、其後大勳位に陞叙菊花大綬章を賜はる。

△伏見若宮妃殿下

伏見宮博恭王妃經子殿下は故従一位勳一等公爵徳川慶喜氏の第九女に在し明治十五年九月二十三日の御誕生なり御年三十七。

△梨本宮妃殿下

梨本宮守正王妃伊都子殿下は明治十五年二月二日御誕生、正二位勳一等侯爵鍋嶋直大氏の第二女に在はす、伏見若宮妃殿下と御同年也

△山階宮萩麿王

山階宮萩麿王殿下は故菊麿王の第四子に在し、武彦王殿下の御弟君にして明治三十九年四月二十一日御誕生即ち御年十三歳に在す學習院御在學中なり。

△久邇宮智子女王

久邇宮智子女王殿下は邦彦王殿下第三女ぁて明治三十九年九月一日御誕生學習院女子部に通はせらる

△閑院宮寛子女王

閑院宮寛子女王は閑院宮載仁親王の第四女に在し明治三十九年二月二十一日御誕生學習院女子部に御通學あらせらる、

□□□子の觀たる米加西部同胞社會

―嬌風の根本義―

在岡山自助興産舘々主　小野嘉四郎氏

米加西部在留同胞の間を歩いて嬌風と云ふことが大分耳だつて聞ゐた、此嬌風に就て一言しやう、人間は本來善良ではない、而して時代の環境と智識關係と物質とに支配せられるものである、故に人より良いことゝ成ると何とか理屈をつけて之に應じない、悪い事ぁ理屈をつけて之に適應さして行くと云ふのが根本を爲すのであつて然れば社會嬌風の事は短兵急に皮を剥いでかゝるのは決して效果を奏する所以でない、漸次に穏かぁ指導者が指導するを要するのである、在留同胞の間では宗教團体とか日本人會の如きは餘程此點に注意せねばならぬ、即ち

□社會心理　と人類心理を能く調査し且つ土地の習慣ぁ適應せしむる事が必要である、恰も醫師が診察を誤れば投藥をしても病氣は平癒しないのと同じく上述の調査を充分にせねばならぬ、此心掛なくして矢鱈ぁ威壓的に嬌風を叱んだとて恰度無鐵砲ぁ投藥するのと變りはない、嬌風事業の當局はツマリ嬌風の仲介人である、仲介人より寧ろエヂエントである、商業代理人が買入、賣捌に精細の調査を爲す如くに嬌風事業關係者や軍騎兵中佐にして聯隊長の御軍職にあらせらるる、日露戦役ぁは少佐として御出征功により功五級金鵄勳章を賜はり、其後大勳位に陞叙菊花大綬章を賜はる。

□他人の事　では無いことを能く自覺せしむるのが何より重要である、此用意をもつてかゝれば自然に改善の實はあがるのである、私は一昨年六月から米加各地を東西南北に旅行し監獄制度や感化院、免囚保護、少年裁判制度等を專門的に調査して廻り且つ米國に於ける米國人の實地に之を行つて研究をして見た、傳道師の遺口などにも私には遺憾な點が多く私一個の結論や主張も持つて居る次第であるが今度の旅行で痛切に感じた事の一つは日本人は決して教育程度や智識や思慮の上で他の外國人に劣る者でないことである、適例としては

□徴兵登錄　の一事がある私は今回の視察旅行中米國で徴兵登錄に立會つて見たが伊太利とか希臘からの殖民者、概して歐洲一般からの彼の連中は言語を云へば自國語を使ひ能力も亦不完全なのが實に多かつた、ツマリ日本人だつて決して彼等に劣る譯はないのである、然るに彼等には協同一致と云ふ事が餘程旨く行つて居る、そして米國の自由の生活の上に自由なる活動を營んで好い現況や宣教師の報告は隠々訴訟さ聞ゐた、益々悪い印象を與へる始末である、故ぁ傳道會社に金を出すの一事も無く、功〇、〇〇六級もなし、いくら氣で負ふても五十二分の一も出さない、之が兎角日本人が安く見られる有力の原因を爲して居る、私の主張では傳道は日本でも米加でも

□日本人は　獨立自足の計を出でなくては駄目だ、夫がまだ出來ない狀態だと云ふならば敬會よ、如何程よき位に進みても正一位が貰ふことの出來る筈ぁなければ、勳三分の一も無く、功〇、〇〇六級もなし、いくら氣で負ふても五十二分の一も出さない、之が兎角日本人が安く見られる有力の原因を爲して居る、私の主張では傳道は日本でも米加でも

□日本人は　獨立自足の計を出でなくては駄目だ、夫がまだ出來ない狀態だと云ふならば敬會よ、如何程よき位に進みても正一位が貰ふことの出來る筈ぁなければ、勳三分の一も無く、功〇、〇〇六級もなし、いくら氣で負ふても五十二分の一も出さない、之が兎角日本人が安く見られる有力の原因を爲して居る、私の主張では傳道は日本でも米加でも

伏劍行歌大海濱。
天風洒落夜侵晨。
萬虹吼處空如墨。
湧出東升日一輪。

海協松　爲大陸日報社屬　陳樹人

◎漫言數則

法學博士　中村進午氏

◎萬事雙對なり

金ある奴は金で威張り、位ある奴は位で威張る、江戸ッ子、氣で威張り、京女、美で威張る、金惡きか、位卑しきか、氣、役ぁ立たぬか、美、骸骨の上を粧ふものか、海の景色は水の變動ならずや、山の景色は樹や草の集りならずや、雪の景色は水蒸氣の空中で氷結したるものに過ぎず、花とは樹木が一定の時期に繁殖作用を爲す狀態ならずや、美衣美食を惡ろしと云ふは、い太古の時代に柿や楓の紅葉を編み合はせて着たらば贅澤なりとて排斥するや、無巣を贅澤なりと云ふか、爲朝の飲みたりと云ふ猿酒は贅澤なりしや。

金欲しき奴原は金に向つて猛進せよ、金と惰死すると好きな相手と勝手に死するも何をか選ばんや、位の望ましき奴原は位に向つて勇往せよ、如何程よき位に進みても正一位が貰ふことの出來る筈ぁなければ、勳三分の一も無く、功〇、〇〇六級もなし、いくら氣で負ふても五十二分の一も出さない、之が兎角日本人が安く見られる有力の原因を爲して居る、私の主張では傳道は日本でも米加でも

□金を請求　して傳道會社の本部に報告するとき日本人は斯う云ふ憐れな境遇に居る、救つてやりたい、金が要ると云ふ順序で云ふか、金が要ると云ふ順序で會社は此報告に基き廣く米人信者の寄捨を求める、米人等は報告が無ければ決して金は出さぬが其報告を見るから金を出す、其時報告に依つて印象さる、所は日本は這麼に憐むべき所かと云ふ點である

□日本人は　獨立自足の計を出でなくては駄目だ、夫がまだ出來ない狀態だと云ふならば敬會よ、如何程よき位に進みても正一位が貰ふことの出來る筈ぁなければ、勳三分の一も無く、功〇、〇〇六級もなし、いくら氣で負ふても五十二分の一も出さない、之が兎角日本人が安く見られる有力の原因を爲して居る、私の主張では傳道は日本でも米加でも

□日本人は　獨立自足の計を出でなくては駄目だ、夫がまだ出來ない狀態だと云ふならば敬會よ、如何程よき位に進みても正一位が貰ふことの出來る筈ぁなければ、勳三分の一も無く、功〇、〇〇六級もなし、いくら氣で負ふても五十二分の一も出さない、之が兎角日本人が安く見られる有力の原因を爲して居る、私の主張では傳道は日本でも米加でも

□日本人は　獨立自足の計を出でなくては駄目だ、夫がまだ出來ない狀態だと云ふならば敬會よ、如何程よき位に進みても正一位が貰ふことの出來る筈ぁなければ、勳三分の一も無く、功〇、〇〇六級もなし、いくら氣で負ふても五十二分の一も出さない、之が兎角日本人が安く見られる有力の原因を爲して居る、私の主張では傳道は日本でも米加でも

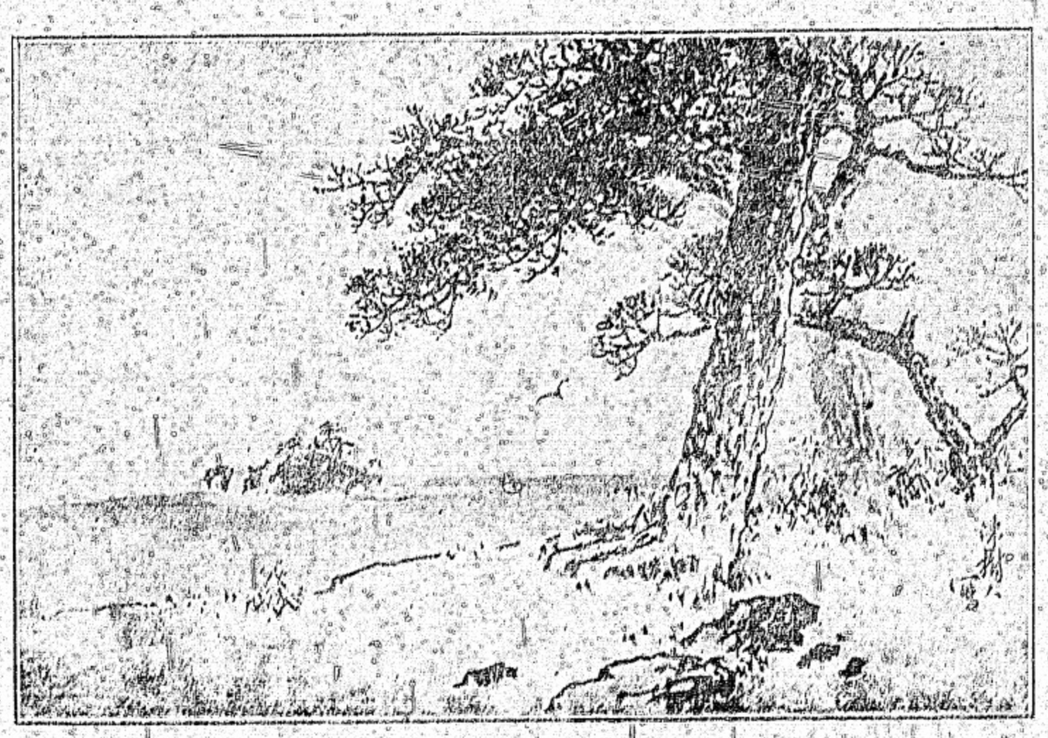
□日本人は　獨立自足の計を出でなくては駄目だ、夫がまだ出來ない狀態だと云ふならば敬會よ、如何程よき位に進みても正一位が貰ふことの出來る筈ぁなければ、勳三分の一も無く、功〇、〇〇六級もなし、いくら氣で負ふても五十二分の一も出さない、之が兎角日本人が安く見られる有力の原因を爲して居る、私の主張では傳道は日本でも米加でも

□日本人は　獨立自足の計を出でなくては駄目だ、夫がまだ出來ない狀態だと云ふならば敬會よ、如何程よき位に進みても正一位が貰ふことの出來る筈ぁなければ、勳三分の一も無く、功〇、〇〇六級もなし、いくら氣で負ふても五十二分の一も出さない、之が兎角日本人が安く見られる有力の原因を爲して居る、私の主張では傳道は日本でも米加でも

□日本人は　獨立自足の計を出でなくては駄目だ、夫がまだ出來ない狀態だと云ふならば敬會よ、如何程よき位に進みても正一位が貰ふことの出來る筈ぁなければ、勳三分の一も無く、功〇、〇〇六級もなし、いくら氣で負ふても五十二分の一も出さない、之が兎角日本人が安く見られる有力の原因を爲して居る、私の主張では傳道は日本でも米加でも

□日本人は　獨立自足の計を出でなくては駄目だ、夫がまだ出來ない狀態だと云ふならば敬會よ、如何程よき位に進みても正一位が貰ふことの出來る筈ぁなければ、勳三分の一も無く、功〇、〇〇六級もなし、いくら氣で負ふても五十二分の一も出さない、之が兎角日本人が安く見られる有力の原因を爲して居る、私の主張では傳道は日本でも米加でも

□日本人は　獨立自足の計を出でなくては駄目だ、夫がまだ出來ない狀態だと云ふならば敬會よ、如何程よき位に進みても正一位が貰ふことの出來る筈ぁなければ、勳三分の一も無く、功〇、〇〇六級もなし、いくら氣で負ふても五十二分の一も出さない、之が兎角日本人が安く見られる有力の原因を爲して居る、私の主張では傳道は日本でも米加でも



謹賀新年

晩香坡市バウエル街二五九

クレセント、ルームス

番野靜子

電話シーモア五九〇〇

謹賀新年

晩香坡市メイン街一〇二

日本勸業社

吉江三郎

井手上一郎

電話シーモア三八〇四

謹賀新年

晩香坡市バウエル街四五五六

宮城旅館

千葉金次

大内熊吉

謹賀新年

晩香坡市バウエル街三六六

サン、ルームス

谷口旅館

電話シーモア二九九六

谷口熊太郎

同甚一

謹賀新年

晩香坡市バウエル街四三九

大澤旅館

電話ハイランド一七八二

大澤源吉

謹賀新年

晩香坡市バウエル街二六六

かちどき

電話シーモア三四三三

新谷太藏

林茂平次

謹賀新年

晩香坡市アレキサンダー街四三三

福井商店

福井旅館

電話ハイランド七一二

福井彌十

謹賀新年

晩香坡市バウエル街二三五

松本事務所

松本鉄藏

松本竹松

濱口武雄

電話シーモア七六五二

謹賀新年

晩香坡市バウエル街二〇一

パウエル書店

山崎又吉

謹賀新年

晩香坡市バウエル街三五七

内田書籍店

電話シーモア一五八一

謹賀新年

晩香坡市カドバ街二三一

天ぷら、丼物一切

山崎屋

電話シーモア二三九エル

山崎又吉

謹賀新年

晩香坡市メイン街二三三

相星洋服店

相星尚輔

相星榮吉

外一同

電話シーモア三三七六

謹賀新年

加奈陀ビーシー州エンダービー

郵函二四〇

今中京一

謹賀新年

神戸市 伊豫 米國 横濱 晩香坡

石光兄弟商會本店

宇和島分工所

ローサンゼルス支店

石光兄弟商會支店

石光兄弟商會代理店

主任 臼井國太郎

謹賀新年

晩香坡市メイン街二三三

雜穀 青物 御商

落合商店

電話シーモア三四二三

謹賀新年

幾久しく御引立の程伏して願ひ上げ候

晩香坡市メイン街一八四、一八六

落合商店

電話シーモア三四二三

謹賀新年

晩香坡市バウエル街一七九

生命保險會社

日本人部總代理店

佐伯事務所

電話シーモア五二四二

佐伯只一

謹賀新年

晩香坡市バウエル街二三二

相星尚輔

相星榮吉

外一同

電話シーモア三三七六

謹賀新年

晩香坡市バウエル街一〇

林榮進堂

電話ハイランド一〇九二

林與惣彌

110 Dunlevy Ave., Vancouver, B. C.

謹賀新年

晩香坡市バウエル街一〇

御菓子司

林榮進堂

電話ハイランド一〇九二

林與惣彌

謹賀新年

晩香坡市バウエル街四三九

大澤旅館

電話ハイランド一七八二

大澤源吉

謹賀新年

晩香坡市バウエル街五五六

宮城旅館

千葉金次

大内熊吉

謹賀新年

晩香坡市バウエル街三八二

澁谷商店

電話シーモア六三六二

絹物類及御婦人用品一切

御子供衆御召物各種

謹賀新年

晩香坡市アレキサンダー街二三五

松本事務所

松本鉄藏

松本竹松

濱口武雄

電話シーモア七六五二

客自働車

謹賀新年

晩香坡市メイン街二〇二

日本勸業社

吉江三郎

井手上一郎

電話シーモア三八〇四

謹賀新年

晩香坡市バウエル街二五七

内田書籍店

電話シーモア一五八一

謹賀新年

晩香坡市バウエル街二〇一

パウエル書店

山崎又吉

謹賀新年

晩香坡市カドバ街二三一

天ぷら、丼物一切

山崎屋

電話シーモア二三九エル

山崎又吉

謹賀新年

晩香坡市バウエル街二五九

クレセント、ルームス

番野靜子

電話シーモア五九〇〇

□□□□□□米人の觀たる日本の政治家□□□□□

法學士　鶴見祐輔氏

一

近頃米國知名の文人が大分日本に來る、日本に來ると云ふよりは支那ふ來る序に日本に寄つて往くと謂つた方が適當であろう、其米人が日本に對する感想、殊に日本人お對する感想と言ふ樣なものを思ひ出す儘ふ記して見る。

尤も玆ふ記すのは警告や何かに堂々な署名して出した他所往きの議論ではない、個人として私に洩らした個感、言はゝ刹那の印象で本人は之を公表されるなどゝは夢ふも思つて居ない種類のものである

二

今囘に一番自分ふ深い印象を殘したのは紐育のワイル博士であつた內務大臣の處へ午餐會に呼んだ時から氣に入つたので此男を一つ東京中引張り廻してやろうと言ふ氣になつた、そこで一々名士と會見の時間を作つて引つ張つて歩いた

勿論此男は猶太人通有の怜悧を具有する點よりして日本を正解さして貰きたいと言ふ希望もあつた。

ワイル君の日本人感を語る前に、ワイル君自身の事を語つて置く必要がある、ワイル君は本年四十前後の男盛りで、ペンシルヴアニア大學出の哲學博士、專攻は經濟學、職業は雜誌記者、性質は眼から鼻へ拔けると言つた樣な颯邁系猶太人である、前年紐育第一の高尚な雜誌『新共和國』の主筆で、ローズヴエルトの懷刀として色々活劇して居たが、最近の總選擧にウヰルソン氏がローズ氏を助けると決めたのを憤り袖を分つてワイルソン氏の旗下に馳せ參じ縱橫無盡に揮き廻した廉に依り、忽ちロ氏の勃興を機り御出入差止めとなつて通譯して居る間は自分に對つて更に其の續きを話された、話された話しは殆んど盡きる摸樣も無かつたが、原敬氏訪問の時間が迫つて居たので辭して出た。老侯は杖に倚つて玄關まで見送られた車に乘ると、ワイル君はすぐ口を切つて今日の會見は實に面白かつた、久し振でローズヴエルトに會つた樣な氣がした、あの眼を見給へ實に活氣生氣橫溢して居る、あの顏付と手振で半分解るやうな氣がしたのは、紐育のワイル博士であつた內務大臣の處へ午餐會に呼んだ時から氣に入つたので此男を一つ東京中引張り廻してやろうと言ふ氣になつた、そこで一々名士と會見の時間を作つて引つ張つて歩いた勿論此男は猶太人通有の怜悧を具有する點よりして日本を正解さして貰きたいと言ふ希望もあつた。

謹賀新年
晩香坡市西第七街八七五
新見太平
電話フェヤモント一四五三アール

謹賀新年
晩香坡市ゴーア街二三
醫藥化粧品 沖村藥店
沖村又市

歸朝中年末年始の禮を缺く
濱岸和一郎

謹賀新年
山林請負業 今田兵一

謹賀新年
晩香坡市バウエル街二〇三
鹽鳥屋旅館
佐藤茂平
電話シーモア一六一七

謹賀新年
ビーシー州ナース、アランダル、キャナリー
沖田惣八

謹賀新年
晩香坡市アレキサンダー街二三〇
鹽鳥屋旅館
佐藤茂平
電話シーモア一六一七

謹賀新年
晩香坡市メイン街一一三
新見太平
電話フェヤモント一四五三アール

謹賀新年
晩香坡市ゴーア街二三
醫藥化粧品 沖村藥店
沖村又市

謹賀新年
晩香坡市メイン街一一三
中山事務所
中山義一

謹賀新年
ビーシー州ナースバーバー、キャナリー
薄井常雄

謹賀新年
大正七年一月一日
併て平素の疎遠を謝し尚將來の御庇護を祈る
第五十二大隊
第五十大隊
第十八補充大隊
第廿一補充大隊
其他大隊附
歸還義勇兵一同
義勇兵一同
義勇兵一同

謹賀新年
晩香坡市東カードバ街四二〇
食料品商 梶木精米所
電話ハーバード一七三三アール

謹賀新年
晩香坡市西第二街一六四九
電話ベヒュー二五六三
坪井商店
坪井長次郎

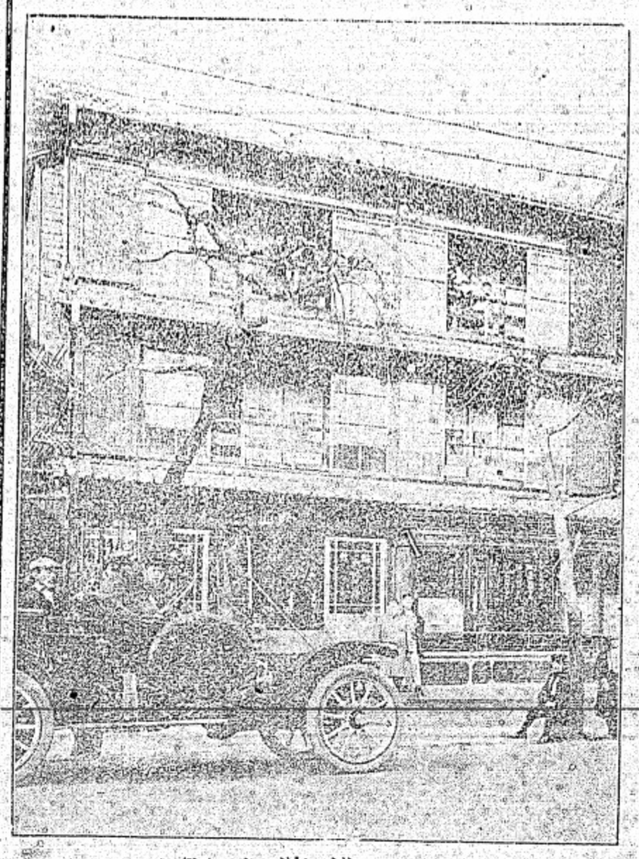
謹賀新年
晩香坡市バウエル街二三八
上吉商店
井上吉次郎

謹賀新年
美市プランチャード街三一九
電話五四一六
神戸洋服店
神戸辰二
店主 米山

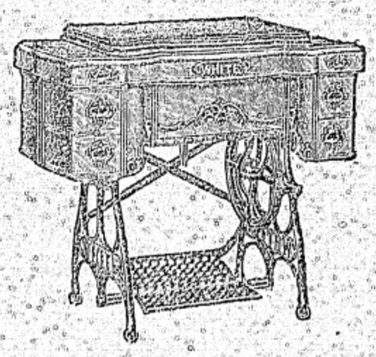
謹賀新年
晩香坡市バウエル街二〇四
電話ハイランド三五五アール
福岡屋旅館
吉塩一兒

謹賀新年
晩香坡市コーション街二〇一八
田中運送社
電話フェヤモント二三八八
田中辨次

謹賀新年
晩香坡市バウエル街二五九
土田精米所
土田商店
電話シーモア五九〇〇
自宅ハイランド六〇二一
土田嘉次郎



謹賀新年
日本橫濱本町
大勢屋旅館



謹賀新年
大正七年一月元旦
最新式ホワイト機縫ミシン會社
日本人部總代理 中村久治郎
晩香坡市バウエル街二九六日加銀行二階
電話シーモア八八二

謹賀新年
鈴木六彦

謹賀新年
晩香坡市メイン街八四
大出事務所
大出竹次郎
電話シーモア 三五九五

謹賀新年
加奈陀フレザー、ミルズ 郵函二一七
渡邊宇平

謹賀新年
晩香坡市バウエル街三二四 電話シーモア五七七五
牛島商店
牛島國子

だんろのほとり

新思想と舊思想

新思想は文藝や哲學の方面に先づ生ずる
日本では新思想家と實行家と距離が非常

藝術座監督　島村抱月氏

思想の新舊といふ樣なことは如何心するかも知れないが眞に人間を思ふの心ある人に取つては、それは唯だ道徳といふ美名の下に慘忍な事を行つてゐるといふに過ぎぬのである、故に何人も近づき得る道徳にして始めて眞の道徳と謂ふことが出來るのである。

新道徳の叫び聲は何時でも此の自然の人情を道徳に成るべく多量ふ加へやうとする要求である、又たこれを社會國家の上から言ふならば、舊い思想では歷史が持ち傳へた家なり國なりといふものは今日でも

□完全缺無

の最上の權力に相違ない、從つて今日の國家に對して疑ひを挾む樣なことは初めから夢想だもしてはならぬと主張する、然るに新思想に於ては其家を爲し國を爲す根本要素たる個人といふものに自覺が生じて以來、若し家の爲め國の爲めに個人は凡て盲從することに依つて無意味なものに成らなくてはならないとすれば、其國家は何の爲めに存在するのであらふかといふ根本疑問にふれる樣に爲つて來た、けれども穩健に考へて見て、幾ら個人が自覺しても男女相寄つて

□家を爲し

子孫を遺すといふことは自然の原則として永久に亡びない、又た縱くとも現在の狀態では各個人の相互保護の爲めあは國家といふ形は必要で、同時に最上最善の共同生活の法式であることも否まれない、故ふ國家といふ間題に觸れる前ふ、先づ個人といふものを完全な自覺の上に立たせて、そこから出直して前より一層自然で一層樂遊な國家を形づくらせる、此の方法が最も適切で最も穩健である、從つて何人も之が實行に異存は無い筈である。

其外文藝と謂ひ宗教と謂ひ皆な同じ源から出るもので、新舊二つも亦た此源から別れるのであるけれども概して思想の上では

□自由な所

ゐ新らしいものが早く發達する、思想上に於て自由なと云へば哲學とか文藝とかいふ方面が主であるが、之を實行する段になると如何ふしても束縛せられ制限せらるゝ所が多い、これが爲め何れの國でも新思想は文藝哲學等の方面に先づ生ずる、處が日本では此隔りが別して甚だしい、即ち政治家、法律家、實業家といふ樣な實行方面の人々は殆んど全く文藝哲學の趣味も理解も持つてゐない、爲に各方面に於て釀されて來る新思想は此等の人々にはまるで違つた國の言葉のやうにしか聞へない、從つて徐計な邪魔ものゝ樣に取扱はれ易いのである然しそれと同樣

□文藝哲學

に關係し居る者も動もすればまるで實世間の事を知らない從つて飛だ間違ひをすることもある、尤も此方はそれが專門であるのだから考へるだけならば夫れでもよからふが、一度び實行問題に觸れて來ると兎角其思想が餘りに迂遠になつたり遍曲ふなつたりするつまり實務家と思想家といふものが、まるで違つた人種の樣になつて居るのが今日の弊害である。

然れば此弊を除く爲めには如何にしても實務家の方面に哲學文藝を理解する人を求めて、其人が實務の上ふ許されるだけの調和を徐々と計つて行くといふことにするの外はない、今日政治家で最近の文壇的小說や劇を理解し

□玩味する

人が幾人あるか、オイケン、ベルグソンの思想を大体でも飲み込む人が幾人あるか、英吉利の前總理大臣バルフオア氏が澤山の哲學の著書を持つて居るといふ樣な事は日本には夢にも

シーズンのみし娛

したくも求められない、勿論皆々さういふことは何所の國でも求められ可きものではないが幾人でも斯ふいふ種類の人が殖えて、新舊双方に理解と利害關係とを以て之を寬大な精神で調和する人があるならば、思想界に於ける此上も無い幸福なことであらふと思ふ。

經濟上より比較ぜる兩太洋

理學博士　横山又次郎氏

世界目下の經濟上から謂へば最も價値ある大洋は最大の太平洋ではなく次位の太西洋である、勿論之は戰時の變態を指して云ふのではない、此狀態は地球面ふ於ける海陸の分布が今と大なる變化を爲さぬ限りは永く持續するものと見なければならぬ、實際太西洋は今では昔の地中海のやうに世界交通の中心と爲つて居るのである、昔の地中海と今の太西洋とは或點に於ては大に相似て居る、即ち地中海は東西に長くて其周圍ふ文明國が發育した通りに太西洋も亦細長くて其兩岸に世界の主なる國々を控へて居る、尤も兩海の間には斯ふいふ違ひもある、即ち地中海は東西に長く太西洋は南北に長く又地中海は太西洋の二十二分の一しかないが地中海の小は昔世界が狹い時代にはそれ相應に大きかつたのである、今日の如き廣い世界に爲つては地中海が交通貿易の中心たる資格を失ふのは當然である

太平、太西兩洋の間には大きさの他に形の差異がある、獨逸の碩學フンボルトが言つた如く太西洋は河狀を爲し兩岸大体併行し平均の幅は千六百里弱である、所が太平洋は畧圓形で北端白令義海峽では二十二里しかないが南に向つて急ふ廣く其最も狹くあつて欲しい所が生憎一番廣い、巴奈馬から安南の海岸までは徑度百八十度に涉り地球の周圍の半分を占めて居る、之を北緯十度の邊で里數にすると約四千里である、此距離は今の海上交通機關には少し大き過ぎる、曾て奈翁第一世は太平洋は未來の地中海と言つたが今の所空想だながちケチな自惚をするやうな男は此頃の女には向きますまい。

（第四）體裁振る　男の人の見得坊は兎角程度を乘りこへたがるものと見えます、此頃紳士の体面と云ふ言葉が澤山使はれますが体面と云ふのは表面と同意義と見えます、内心からのカルチユアが表に自然に發露するので無ければ少しも雅有いものに思はれません。

（第五）カラ威張り　此頃の苦い紳士方には能くカラ威張りを爲さる方がありまず、目下の者や老人や弱い者なんかに妙ふた門違ひの威張方をする所などに心持が見へるのです、しかし夫れは自惚甲斐のある自惚でなければなりません、それだけの度胸もなくビク〳〵して

老孃の眼に映じた 男性の缺點

（東京）　松原いと子

或老孃が申されました、御參考までに「若い女には若い男が皆ナポレヲンに見ね若い男には女が皆ポーシヤ姫に見えるものと昔から東西を問はず相場が決つてゐるとの事ですが私の目には違ひます、恐縮ですが男に就て嫌ひな點を少しばかり申しませう」と冒頭して扱て云はれました。

（第一）優しい男　女傑風の女が慶つたやうに此頃はた優しい男はもう時節遲れ、禁物です、必から優しいのなら結構ですが此頃紳士と自から名乘る男の方々の不自然な親切振り、無理な親切振りは胸が惡くなります。

（第二）ギラ〳〵した表情　刺戟の多い競爭の激しい此頃の世の中では自然斯うなるのも當然かも知れませんが若い男子ふ合つて常に殘る印象はギラ〳〵した表情です餘裕のない深みのない何か始終あせつて居る樣な表情は實ふ不快に感じられます。

（第三）クチな自惚　自惚も爲樣に依つては人間一段と偉くなるものです、しかし夫れは自惚甲斐のある自惚でなければなりません、それだけの度胸もなくビク〳〵して

□人情の血

の通入つて居ない道徳であつたならば、或は無自覺な人間は其冷かな原則が機械の樣に行はれて居るのを見て到底人の出來ない事であると言つて感

□世間では

一口に新らしい思想さか舊い思想とか云ふけれども、元來其内容は際る複雜なもので例へば道徳に於ては舊い思想は唯だ何等の自己省察を用ゐないで、祖先から持ち傳へた道徳の法則若くは型を最上の權力とし、其前に盲從しやうといふ傾向である處が新思想では其道徳の型の内へ時代と共に變つて行く人情の溫味を絶ゐず注入しやうとするのに外ならない。

道徳の標準と云へば勿論理性から出るものに決つてゐるものであるが、其理性の中に如何に多くの人間自然の感情が調和されてゐるかといふことに依つて其道徳に溫かい懷かしい美しい所が生ずるのである、若し此

□人情の血

の通入つて居ない道徳であつたならば、或は無自覺な人間は其冷かな原則が機械の樣に行はれて居るのを見て到底人の出來ない事であると言つて感

謹賀新年
晩市パウエル街二四三
平松果物店
謹賀新年
晩市パウエル街二四四
前川果物店
前川運送業
前川定吉
電話シーモア二一四〇
謹賀新年
晩市パウエル街二一三
西村床
西村源十
電話シーモア三九八二
謹賀新年
晩市パウエル街二四六
よこく
寺本鉞太郎
電話シーモア三四五五
謹賀新年
晩市パウエル街二一六
產婆
田邊よし子
内務省免許
電話シーモア二五〇六エル
謹賀新年
晩市パウエル街三九六
鍼灸按摩、電氣治療
松居雅次郎
（電話シーモア二四三エル）
謹賀新年
晩市パウエル街二一六
ハンプトン、ルームス
パナマ、ルームス
大井信一
謹賀新年
晩市パウエル街二四二
電話シーモア二一〇二エル
ライオンルーム
赤澤宇吉
謹賀新年
晩市パウエル街二〇三
内務省免許
田邊よし子
電話シーモア二五〇六エル
謹賀新年
晩市パウエル街三九六
松居雅次郎
（電話シーモア二四三エル）
謹賀新年
晩市パウエル街二四二
北川源次郎
北川球塲
謹賀新年
晩市パウエル街一二八
煙草、菓子、果物
天野靴修繕所
天野松五郎
（舊姓福田事）
歸朝中に付年末年始の禮を缺く
晩市パウエル街三一六
謹賀新年
晩市パウエル街一二八
天野靴修繕所
天野松五郎
（舊姓福田事）
謹賀新年
晩市西第六街七五八
小財商店
店主　小財初次郎
店員　森田源三郎
電話フエアモント五二
謹賀新年
晩市パウエル街五四五
大森商店
大森定次郎
電話ハイランド二五四エル
謹賀新年
晩市パウエル街二四四
萩原時計店
萩原永治
電話シーモア四〇八四
謹賀新年
晩市パウエル街二四三
伊藤男女洋服店
電話シーモア四二一九
謹賀新年
晩市ペイン街二三一
クリスタルバス
クリスタル床
大畑照代
福田よね

謹賀新年
晩香坡市バウエル街二〇六
大倉洗濯所
電話シーモア六五二三

謹賀新年
晩香坡市バウエル街四二一
壽し喜樂
電話ハイランド一〇一八

謹賀新年
晩香坡市バウエル街四二一
清鉾製造業 平井熊吉

謹賀新年
晩香坡市メイン街二〇六
宮崎豆腐屋

謹賀新年
晩香坡市ゴーア街三一〇
塚本靜子
男女洋服裁縫所

謹賀新年
ピーシー州ポート、ヘネー
高橋兵太郎
Port Haney, B. C.

謹賀新年
晩香坡市アレキサンダー街四一二
藤本下宿
藤本乙八

謹賀新年
晩香坡市キーファー街二三二
電話シーモア六九五二
キーファルーム
平萬喜

謹賀新年
晩香坡市バウエル街三三二
電話シーモア六四六七
奥村事務所
奥村繁彦

謹賀新年
晩香坡市バウエル街二三九
球場、果物、煙草
田村利市

謹賀新年
晩香坡市バウエル街三九四
武田果物店
武田峰三郎

謹賀新年
晩香坡市バウエル街一九一五
電話ハイランド一七二五オー
平山商店
平山喜八

謹賀新年
晩香坡市バウエル街二三九
磯村藥舗
磯村鶴雄
電話シーモア一八五九

謹賀新年
晩香坡市メイン街二一七
メイン、ルーム
井上旅舘
館主 井上政吉

謹賀新年
晩香坡市バウエル街二三二
山田商店
山田捨彌
電話シーモア二一四七

謹賀新年
晩香坡市西カドバ街一二二
クラウン、ホテル
木下九市
宮澤八郎
電話シーモア四六八

謹賀新年
晩香坡市バウエル街一三〇
關根金物店
關根豐次郎
電話レーモア八七四六

謹賀新年
晩香坡市バウエル街五一二半
谷田旅舘
電話ハイランド三八八アール
谷田八十九

謹賀新年
晩香坡市バウエル街四一三
菓子製造卸小賣
垣見商店
垣見伴次郎
垣見盛太郎
電話ハイランド六一二

謹賀新年
晩香坡市東カドバ街三八一
スター牛乳舍
電話ハイランド一五四
國久轍

謹賀新年
晩香坡市東カドバ街二七三
綿中彦二郎
電話シーモア二六七二エル

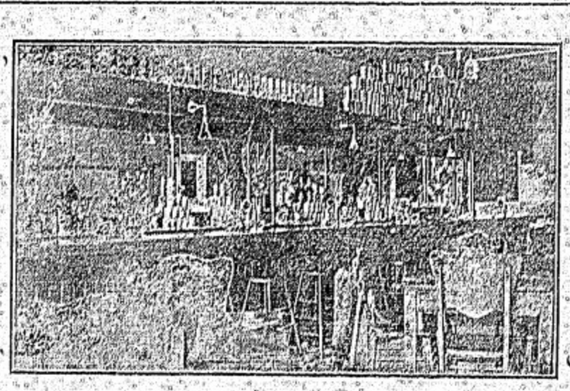
謹賀新年
晩香坡市バウエル街三四一
錦床
濱井上瀧才宅一一

謹賀新年
晩香坡市バウエル街二三〇
關根豐次郎
電話レーモア八七四六

謹賀新年
晩香坡市ランスダウン街一三〇
煙草、果物、理髪 小林商店
小林宇吉

謹賀新年
晩香坡市コムマシャル街一〇四六
グランドビユー寫眞館
岩田勝之助

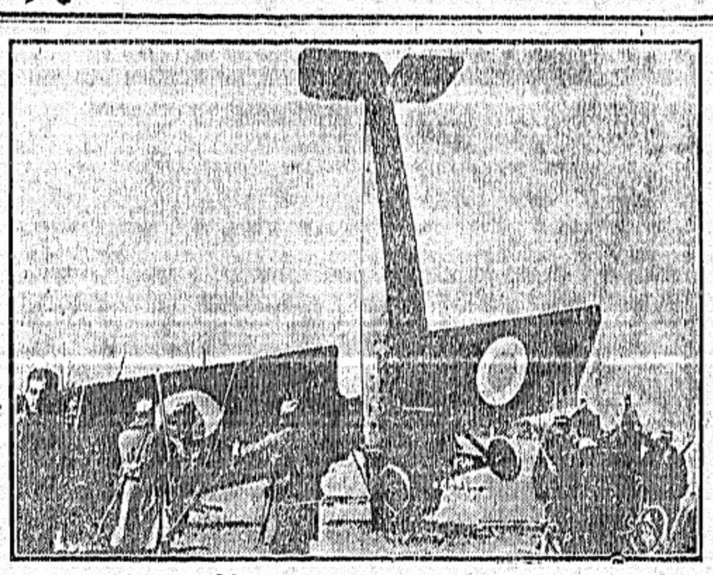
謹賀新年
晩香坡市メイン街二〇六
クインス洋食店
電話シーモア八八三



謹賀新年
晩香坡市西ダフリン街一七四
山崎製麵所
電話フエヤモント一四〇六
山崎小太郎
高島市太郎
遠藤卯三郎
吉田伊之助

干うどん
そうめん
そば
焼ふ

謹賀新年
本年も不相變御引立願上候
シンガー裁縫ミシン會社日本人部代理店
ころんびや蓄音器日本人部一手販賣店
東京富士山印レコード特約一手販賣店
乳母車各種自働ベビー歩行器其他販賣
加奈陀晩香坡市メイン街二三三
〔電話 シーモア 三六九六〕
ケーエム商會
北澤源次郎
村木靜夫



古英雄の精神と正義の主張

後世子孫は吾人の判官たるべし

第十九シーエースコシー隊
バーノー・コフウン大尉

ヘンリー、コフウン大尉

予は再び大陸日報の新年號に一小記事を寄稿することを欣幸とし又期節に際しての感辭を多數の日本人知友に呈するの機會を與へられたことを感謝する者である。

加奈陀も聯合國も共に猶文化の破壊の危機に面しつゝ今度の聖誕節を迎へた次第であつた、而して加奈陀日本人義勇團の團員は今尚ほ戰火の巷に勳功を樹し吾等が正義と利權の主張の爲め與に共ゐ健闘を續けて居るのである、彼等の多數は大戰の創痍を身に帶びつゝ加奈陀に歸還されたのもある同時に他方には至高の犧牲を戰火の裡に拂はれたのも少くはない、予は夫等の勇士の英靈が今も健闘を持續する戰友を激勵し加護しつゝあることを疑はないのである。

多數の日本人勇士が何所の戰線に何日如何に其光輝ある戰功を樹てたかを精敘することは軍務の事情から成はざるを今は見合はせた方が好かろうかと考へる、併し乍ら予は日本の武俠的なる勇士等が光榮ある勳章を授けられた其數も已に少からぬを思ふて之等の人々を吾人が所謂フユリウ、シクズンお數へて居たことを限りなく榮譽とする者である事を特記せねばならぬ

又兒女等は過去を想ひ、父祖が爲せる貢獻を飽實なる餘を以て追憶すべきが故に吾人の努力は即ち光榮ある遺産であらねばならぬ、後世子孫は吾人の判官となるであろう、將來の其時機に、吾人の努力の跡に些の曖昧模稜もなからしめん爲に吾人をして今のとき其行動を選擇せしめよ、不朽の詩人沙翁の語を借りて言へば

彼は人たるべき總てを爲しぬ、總てを爲して附加ふべき何ものもなし

欣ばしき華出たき期節は吾人に愉悦を齎して來た、しかし此とき吾人は彼の戰場の露と消へて至高の犧牲を拂つた人々を忘れることは出來ない、人死すとせば之に勝る死ありや、吾人をして夫等の勇士に榮譽を捧げしめよ、予は茲に希臘の古英雄エパミノンダスの墓碑に刻されたる數行の辭句を引くを最も適切と考へるのである。

エパミノンダスよ
地を掘の胸に横へて
光明は爾に横はれ

クルップ兵器廠の女主人

悦び踊ちて爾を迎へん

神話的なるプレストの嶋々に寄せたる偶意は美妙ゐも現在の環境にふさはしき一片の哀調を誘ふではないか。

戰火は爾のライフなりき
しも爾の休息は平和ならん
目も遙かなる遠の島々に
聖なる精靈は追遙す
光榮ある長き眠り皆の影は

戰線から歸還する迄

▽苦しかつたこと嬉しかつた事の數々
▽偉觀に砲彈戰あり壯觀に飛行戰あり

齋藤歸還兵

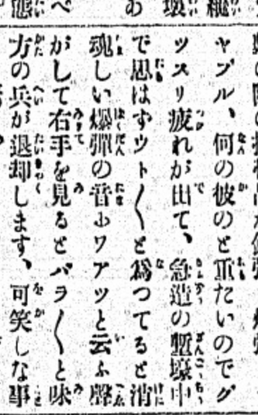
スーセ河畔敵の逆襲に會ふ
逃げたる爆彈が軍曹に命中

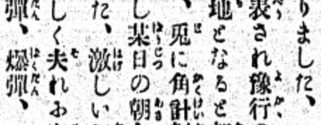
左樣ですね何から話したら好いでせうか、味方の軍容や何かに就ても個々の感想はありますが公表を氣遣ふ點もあります、生死の境を往來した想出としてはスーセ河畔で獨兵の逆襲に會つた件があります、明ければ昨年の六月某日レンズの戰でした、豫定通りの都隊を整へて前日の晩に吾々は敵壘壕に向つて夜襲をやりました、一般方略は數日前に發表され豫行の練兵をやりますが實地となると却々六ケしいものです、兎に角計劃の通り行動して前進し某日の朝七時お砲聲は止みました、激しい行動の爲に疲勞は甚だしく夫れお突聲の際の携帶品が銃彈、爆彈、シヤブル、何の彼のと重たいのでグツスリ疲れが出て、急造の塹壕中で思はずウト〳〵と爲つてると消魂しい爆彈の音ゐワアッと云ふ聲がして右手を見るとバラ〳〵と味方の兵が退却します、可笑しな事だ、敵も見へないのにと、夫れに上官から退却の命令も無いので依然踏とゞまり左手のスーセ河の彼岸を見ても異狀はありません、塹壕の場所から河面まではダラ〳〵

齋藤歸還兵

スーセ河畔敵の逆襲に會ふ
逃げたる爆彈が軍曹に命中

左樣ですね何から話したら好いでせうか、味方の軍容や何かに就ても個々の感想はありますが公表を氣遣ふ點もあります、生死の境を往來した想出としてはスーセ河畔で獨兵の逆襲に會つた件があります、明ければ昨年の六月某日レンズの戰でした、豫定通りの都隊を整へて前日の晩に吾々は敵壘壕に向つて夜襲をやりました、一般方略は數日前に發表され豫行の練兵をやりますが實地となると却々六ケしいものです、兎に角計劃の通り行動して前進し某日の朝七時お砲聲は止みました、激しい行動の爲に疲勞は甚だしく夫れお突聲の際の携帶品が銃彈、爆彈、シヤブル、何の彼のと重たいのでグツスリ疲れが出て、急造の塹壕中で思はずウト〳〵と爲つてると消魂しい爆彈の音ゐワアッと云ふ聲がして右手を見るとバラ〳〵と味方の兵が退却します、可笑しな事だ、敵も見へないのにと、夫れに上官から退却の命令も無いので依然踏とゞまり左手のスーセ河の彼岸を見ても異狀はありません、塹壕の場所から河面まではダラ〳〵と駈つて居る事であるが、此不撓の精神と正義の主張と相俟つて始めて聯合軍の確固たる勝利てふ最後の榮冠は贏得せらるべきものである、吾人は押しなべてライフの新しき、ヨリ好き狀態に入るを得るであろう、現に軍務お缺く將來お今と雖も還く將來の人類の改善の爲に然踏とゞまり左手のスーセ河の彼岸を見ても異狀はありません、塹壕の場所から河面まではダラ〳〵と駈つて居る事であるが、此不撓の精神と正義の主張と相俟つて始めて聯合軍の確固たる勝利てふ最後の榮冠は贏得せらるべきものである、吾人は押しなべてライフの新しき、ヨリ好き狀態に入るを得るであろう、現に軍務お缺く將來お今と雖も還く將來の人類の改善の爲に


ヘンリー、コフウン大尉


コフウン大尉の署名の寫眞

齋藤歸還兵

スーセ河畔敵の逆襲に會ふ
逃げたる爆彈が軍曹に命中

左樣ですね何から話したら好いでせうか、味方の軍容や何かに就ても個々の感想はありますが公表を氣遣ふ點もあります、生死の境を往來した想出としてはスーセ河畔で獨兵の逆襲に會つた件があります、明ければ昨年の六月某日レンズの戰でした、豫定通りの都隊を整へて前日の晩に吾々は敵壘壕に向つて夜襲をやりました、一般方略は數日前に發表され豫行の練兵をやりますが實地となると却々六ケしいものです、兎に角計劃の通り行動して前進し某日の朝七時お砲聲は止みました、激しい行動の爲に疲勞は甚だしく夫れお突聲の際の携帶品が銃彈、爆彈、シヤブル、何の彼のと重たいのでグツスリ疲れが出て、急造の塹壕中で思はずウト〳〵と爲つてると消魂しい爆彈の音ゐワアッと云ふ聲がして右手を見るとバラ〳〵と味方の兵が退却します、可笑しな事だ、敵も見へないのにと、夫れに上官から退却の命令も無いので依然踏とゞまり左手のスーセ河の彼岸を見ても異狀はありません、塹壕の場所から河面まではダラ〳〵と駈つて居る事であるが、此不撓の精神と正義の主張と相俟つて始めて聯合軍の確固たる勝利てふ最後の榮冠は贏得せらるべきものである、吾人は押しなべてライフの新しき、ヨリ好き狀態に入るを得るであろう、現に軍務お缺く將來お今と雖も還く將來の人類の改善の爲に

井上歸還兵

カドバン、ホールの幼稚
隊中の若い人々の精勤は感服

私は第十三大隊で渡歐し比較的早く渡佛してプリンセス、パトリシア大隊に轉じ更に第五十二に移りましたがソンムの方面でコースレーの附近に至り、彼の義勇兵團々員として晩香坡のカドバン、ホールで練兵中の頃ホールで觀覽した寺院廢墟の幻燈實物を目擊した感慨を深うしました、斥候は初めて日本人兵にやらせませんでした、私は卒先して之をやらせろと上長に請求しました、嚮て任務を與へられ白人兵と二三人で深夜、ノーマン、ランドを匍伏し乍ら敵狀偵察に向ひました、白人兵は途中で怖氣が出たかスクんで仕舞つたので私は滑稽でした、隊の日本人兵中でも青年の人々の能く精勤するのは實に偲しく感じます、英國の病院で親切に介抱されましたが初め加奈陀だと見てた前はフレンチ、カナデアンかと間違へられたでした、日本人と知れて珍らしさに非常な歡喜でした。

猪原歸還兵

飛行服の壯觀は愕くばかり
鐵條網直しも邦人は平氣

戰地に於ける敵味方の飛行戰は實に壯觀です、味方も巧妙だが敵もうまい、木の葉が落ちて來るやうな具合に敵機が墜落するのでハテナやられたなど見て居ると低空へ來てから横へスーッと外れて加之に吾々の方へ爆彈まで落して行きます白人兵には度胸の好いのは素晴らしく好いが臆病なのは又ヒド過ぎる位いなのが居ます、鐵條網などを直すとき彈丸が來ると白人は慌てゝ俯すのを常とするも日本人は當る時は何所に居たつて當るんだと云ふ氣で立つた儘仕事を續ける連中もあるので白人兵は愕いて居ました、隊中で龍岡さんの人望は大したものでした惜しい人を無くしたと思ひます、軍隊教育は確ですし穩和で居て度胸がよく、そして英語も判るのですから白人士官等も大ゐ敬意を表して居ました同氏は追つて十官に昇進

黒田歸還兵

トレンチの勤務が一番苦しい
圖らず邦人に訪問された喜び

戰地では彈丸は馴れゝば妙なもので餘り怖ろしいと想はなくなりますがフロントの夜の勤務は慘憺です、雨と風で塹壕は痛められ其所へ持つて來て寒威の酷烈な夜更の任務は辛いものです、殊に夜明け後は這つて居なければならないのですから內地人の想像以上です、戰傷後英國のハダスフイールドと云ふ所の病院に居ましたとき突然日本人の見舞を受けたときは何とも言へない嬉しさでした、東京京橋數奇屋町の羅紗問屋の澤本氏の令息で同地の織物工場視察の爲に滯在中土地の新聞で私のことが知れたのださうです、同氏は其所の大學にも通つて居られたのです、其後倫敦でも色々た世話になりました、戰傷したのは昨年四月某日ヴイミー、リッヂの戰爭のときでした、足をやられて百三十ヤードばかり後方へ這つて來たのですが彈丸は來ますし生きた心地はありませんでした、其前私が敵前で恰好な地物を利用して屈んで居ますと右手にハナと云ふ軍曹や日本人兵も居ました、軍曹が此方へ來いと云ふのです折角の理想的の地物を去るのは嫌でしたが思切つて其方へ行きますと戰友の成田君が直ちに這麼好い地物をどうしたんだと云ひ乍ら私の居た後へ來ましたすると間もなくアーッと云ふ聲です、振りかへると成田君が砲彈にやられて即死と云ふ慘劇でした。

永井歸還兵

敵前五ヤードまで斥候した
戰塵多忙の裡に迎新の歡會

私等が第五十二大隊に移つて初めて第一線に入つたのは一昨年十月の下旬でした、苦しいのは後方を三時頃出發し夜第一線に入つて靴下もかへずゐ翌朝規定時間まで勤務するときです、交替が來て一定の時間が來てから所謂ダッグ、アウトに寢るのですが吹曝しの佛蘭西の野に雨は多し寒さは酷し堪りません、斥候には一度行きました、永尾、井上、庄司の三君と私とで鐵條網を越して敵前五ヤードまで行きました、昨年の正月元日は愉快でした、フロント勤務では無かつたので暇を見て佛蘭西風の小さな町の商店と酒場を乘ねた其所の一室を借り、五十位の婆さんと十五六の娘とが母子二人で居るのですが、夕刻五時頃から新年會を開會しました、一本五フラン宛の三籤をあはり私が料理人です、コーンド、ビーフの鑵詰を大隊から貰ひ店ではヲレンヂや鷄卵や野菜、鳥などを買ひ全くの餘飲馬食でした、フレンチ、カナデアンの兵に佛語の片言を敎はつて置き頻りに夫れを婆さんとの對話に通用させましたが婆さんは又大層な日本好きで米も貰つて之を焚き八時頃まで交歡したのは實に愉快でした、會衆は日本人兵十人で會し乍ら卵や何か見舞に送られたのは嬉しかつた隨一で其後私も禮に行き其所へ泊りました、晩香坡へ歸つてからも手紙を呉れました、歩哨に初めて立つたのは竹內芳藏君と三人夫ゐ白人等とで私と竹內君とが番のとき一人の敵の斥候を暗を通して發見した時は愕きましたが二人で爆彈を投げて遣つ付けました、英國のラムスゲート病院に居たとき夜二時頃敵機が十一臺襲來して投彈して行つた際は大混雜でした、即死二十八人、負傷者百四五十人はありました。

奥津歸還兵

工兵の仕事は殆ど夜ばかり
ヘルメットの爲めに助かる

私は工兵の方へ廻りましたがトンネルを掘り八方へ火藥の込めッこをするのです、ダッグアウトも作ります、仕事は夜ばかりです、戰傷はヘルメットの爲に助かつたと云ふ幸運な日に會ひました、フロントではクロース、トレンチは敵から十五ヤード位のものです、私の居た方面はイプレス、ラインの某所でライン川まで百三十餘キロメートルでの事でした、三月十八日の夜七時から十一時迄の信號彈の綺麗だつた事は到底筆紙に盡されず赤、青、黄等のフラッシが前線二十餘哩に渉り双方で信號をやる其壯觀偉觀は迚も兩國の川開き位ひでは追つきません。

（以上の他已に除隊兵となれる加藤氏及び藤井氏あり同氏等の談話は既掲したれば略したり漏田、佐藤二氏は遠くビシー內地にあり和田、宮川、中田氏等に就ては晩市に不在なるもあり入院加療中なるしあり本項に間に合はざりしは深く遺憾とする所り）

謹賀新年
晩市西第六街八七四
森物店
森助五郎

謹賀新年
晩市パウエル街四一七
井上洋服店

謹賀新年
晩市パウエル街七五三
高橋黛吉
電話ハーラン五八七エル

謹賀新年
晩市東カドバ街一三八
下ノ園古物店
下ノ園熊太郎

謹賀新年
晩市パウエル街六〇八
田中政吉
電話ハイランド五四九

謹賀新年
晩市パウエル街一三四
鎌倉床
鎌倉興作

謹賀新年
晩市西カドバ街一四五
オリンピヤ、ルームス
休忠治

謹賀新年
晩市西カドバ街六六
太平洋旅館
館主有馬傳吉

謹賀新年
晩市パウエル街二三四
信夫屋旅館
佐久間太重

謹賀新年
晩市パウエル街一七〇
鎌田商會
電話シーモア三八二〇

謹賀新年
晩市パウエル街五六
安積床
自宅アヤクソン街三一六
安積秀松

謹賀新年
晩市パウエル街二三八
山内商店
電話シーモア二〇六四
山内善平

謹賀新年
晩市パウエル街三五九
芦川洋服店

謹賀新年
晩市パウエル街一三五
芦川洋服店

謹賀新年

舊年中は一方ならざる御愛顧を預り業務益々繁榮に相赴き候段一同深く奉謝候尚は本年も不相變御引立御愛顧の程偏に希上候

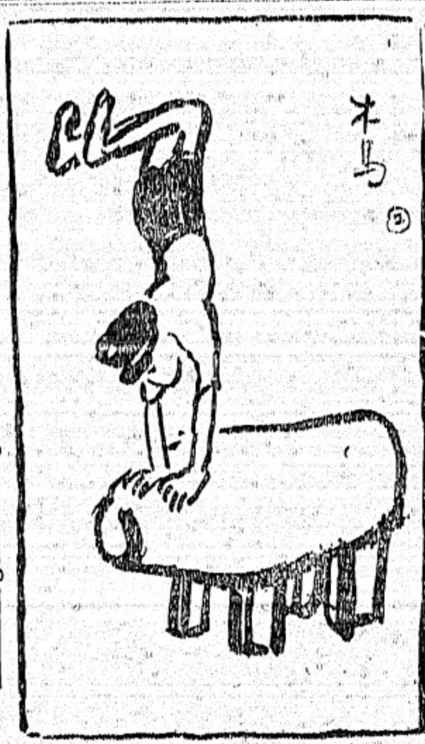
大正七年一月元日

晩香坡市パウエル街二一七〇　電話シーモア二七二一

日本金融社

頭取　エー、マツキボーイ
支配人　エー、ヴイ、ガーデナー
主任　藤田佐太郎
事務員　大關政次
同　澤田嘉壽
同　北川英三郎
委託人　高橋儀兵衛
同　長谷川谷五郎

Nippon Kinyu Sha
LIMITED
270 POWELL STREET,
VANCOUVER, B. C. - - - CANADA



◎少年に對する社會の怖ろしき影響

□少年保護會と婦人の努力に就て
在大阪　文學士　水野生(寄)

不良少年問題は相變らず教育者や社會統制の任に當る人々を惱ましてゐる、この問題に就いて不良少年の遺傳、素質及び其の矯正法を考究す可きは勿論であるが、社會自らも少年者の惡感化を除去し彼等を善導する豫防施設に勉めなければならない、我國の都市に於ては果して社會自らが反省して少年者を善導する方法を過めつゝあるのであらうか。

盜、掻、猥褻、賣淫、浪、殺傷

の如き種々の罪科を犯し、公安の幾分を害しつゝある所謂不良少年は多くの場合、その素質、個性に精神的缺陷を有し、且性格上に惡遺傳を有してゐるのは言ふ迄もないが、社會自らもその不善な方法が、知らず〳〵少年者の精神を惡化し腐爛せしめつゝあるを否むわけにはゆくまい、換言すれば少年者の罪惡の幾分は彼等の社會的惡環境より生ずる事を了解しなければならない都市は思想、藝術、政治、實業等の如き華やかな文化的方面を具へてゐるけれども、その反對に觸るゝものを嚴禁せしめずんば止まない不道德、不節制の一面をも具有してゐる。玆にその一例として

米國にあつた出來事を擧げる

メベルは米國イリノイ州の小さい町ふ生れた少女であつた、彼女は父を母とによつて育てられた父は醫師である、彼女は小學校と女學校とで學業を習つたが、とりわけ音樂を好いた、十六歳になると父は彼の女を繼母の手から離して他の地方にある彼女の叔父の家に敎育を託した、叔父は法律家で彼女は家事や事務の手傳などしながら漸と女學校の課程を卒へた。

彼女は叔父の嚴格な敎育に堪ふる事が出來ず、十八歳のとき大都會の華やかな空氣と音樂家となる希望に煽られて出奔して市俄古に來た、そして自修に便宜のある職業を求めやうと、市俄古に着するや直ぐ新聞の廣告を熱視して漸く一箇月十八弗を給せらるゝに過ぎず、それでは迚も生計が立たなかつた、すると當然彼女は

斯いふ性の少女に共通の手段即

容易く金を得る方法を考へるやうになつた、彼女は仲介人の手を經てカフエーのピアニスト、小劇場の樂手、酒場の給仕女等あらゆる場所を經廻つた、そしてかういふ場所に同じ種類の少女が進へ難き義務を強ひられたり、飮酒の中毒で倒れたりする慘狀を目擊した、然し彼女自らは七年の後二十五歳ゐなつて初めて何物も得る所なくしてこの苦境を逃げ出す事を得たこれは市俄古少年保護會から出した小冊子に記載された一例であるが、猶ほこの外にも父が飮酒癖を有するために家を出て浮浪し、十餘年ばかりも

淪落の彼に漂つた少女の

例もある、かくの如きはその少女自らの個性にも缺陷があるが、また一面にかういふ少女の前には恐るべき社會的誘惑が大きな口を開いていつでも待つてゐるといふ事實を示したものである、而してかゝる社會的罪惡の存在は我國と米國と少しも違つてゐない、否我國では却て更に大規模の網を張つてかういふ無垢の犧牲を待つてゐる米國イリノイ州の少年裁判所が設置されたのは一千八百九十九年で更に米國の少年保護會が多く婦人の努力によることも注意すべきである、多くの少年保護會は其の會長、副會長には婦人篤志家を選びまた會と聯合して少年保護の方法を採りつゝあるは、多くは各地の婦人會(ウーマンス、クラブ)である、これらの人々は其母たるの感情を社會一般の少年者の上に及ぼし彼等を愛護し善導しつゝある、我國の婦人會はかゝる方面の努力をなしつゝあるであらうか、私は研究の末かういふ結果を得た——

研究して來たが豫防ふついて其儘にする事になるが、我國の如く不良少年の行爲にのみ驚心駭目し、社會自らの反省を意とせざる社會では一步を新しい方面に進むる要はならうか、根本の問題は既に頽廢せる少年者の感化矯正よりも少年者を園繞する社會的境遇の改善でなければならぬ。

即ち年々少年裁判所の取扱ふ七八千名の不良兒童(中には勿論一時の過失による兒童もある)の過失罪惡の原因は、大部分都市生活うのものゝ道德的缺陷に歸着する、彼等は不節制の制度、社會の惡習俗、飮酒等の生んだ可憐の犧牲であつて、彼等を救はんが爲めふは先づ社會一般の淸淨化につとめなければならない——かういふ見解から同會の事業は、都市生活各方面の精神的改善に重きを置いてゐる。會務は會長一名、副會長四名、其他役員五名及委員數十名を置いてあるが、更に

市俄古市を七區に分ち

各常務委員を置き、猶市街と連絡せる地方にも各支部を置いてある會の事業は官廳、家庭學校の訪問劇場、活動寫眞館、酒場、舞踏場の調査、少年犯罪に關する統計報告の出版等で、これに要する費用凡そ一ケ年三万弗で會員の醵金より支辨し、左の如き會員を有してゐる。

個人會員　四百名
俱樂部等團體加入者　三十一
會社商店加入者　五十七

そして一千九百十四年十月より翌年十月迄取扱つた事件數及訪問は左記の如くである。

取扱ひし事件　三千百八件
他の慈善、感化院等に依託せし事件　一千三百件
各種裁判所訪問　千九百二十五
家庭及其他訪問　一万　千二百廿六件

等で、多大の功績を擧げてゐるが同會の方針に基いて、少年者に惡感化を與へる故を以て年々數十箇所の酒場、舞踏場、舞踏學校等が閉鎖されてゐる。

市俄古の少年保護會は

この兩三年以前から更ふ『ブロック、システム』なる一方法を用ひてゐる、市街の一ブロックは一町四方の區劃で、このブロックには、カフエーあり酒場あり、活動寫眞館あり、少年者の出入する各種の場所を包有し、うの一ブロックの調査に同會の會員數名を當らしむる新方法である、この方法によると各區の委員より託せられた數名の會員は各々保護會の用紙を携へその用紙にその擔當の街區内のカフエー、遊園地、アイスクリーム店、劇場等の現狀、附近の少年者に與ふる影響について書き記し、各區委員は更にこの報告を本部に出し會の事業として改善方法を實行する、一例として活動寫眞館及び劇場に關する報告事項を摘記すれば

一、活動寫眞館或は劇場の場所及び持主
二、(活動寫眞館ならば)大人のみに許可されたる映畫を兒童に觀覺せしむる事なきか
三、場内の換氣其他衛生設備如何
四、敎育上より見たる映畫の價値
少年者のため餘興演藝の種類如何
五、入場者は大人を主とするや、少年者を主とするや、入場者の種類如何、持主の性格如何

等で、この方法は同會の社會の實情調査を十分ならしむると各會員の義務を明らにするため實行してゐるが頗る好成績を擧げてゐる。

社會實情調査は嚴に失する時は

都市の繁榮を害し、適當な社會的快樂をも滅却する事になるが、我國の如く不良少年の行爲にのみ驚心駭目し、社會自らの反省を意とせざる社會では一步を新しい方面に進むる要はならうか、根本の問題は既に頽廢せる少年者の感化矯正よりも少年者を園繞する社會的境遇の改善でなければならぬ。

更に米國の少年保護會が多く婦人の努力によることも注意すべきである、多くの少年保護會は其の會長、副會長には婦人篤志家を選びまた會と聯合して少年保護の方法を採りつゝあるは、多くは各地の婦人會(ウーマンス、クラブ)である、これらの人々は其母たるの感情を社會一般の少年者の上に及ぼし彼等を愛護し善導しつゝある、我國の婦人會はかゝる方面の努力をなしつゝあるであらうか、私は研究の末かういふ結果を得た——

研究して來たが豫防ふついて

即ち年々少年裁判所の取扱ふ七八千名の不良兒童(中には勿論一時の過失による兒童もある)の過失罪惡の原因は、大部分都市生活うのものゝ道德的缺陷に歸着する、彼等は不節制の制度、社會の惡習俗、飮酒等の生んだ可憐の犧牲であつて、彼等を救はんが爲めふは先づ社會一般の淸淨化につとめなければならない——かういふ見解から同會の事業は、都市生活各方面の精神的改善に重きを置いてゐる。會務は會長一名、副會長四名、其他役員五名及委員數十名を置いてあるが、更に

市俄古市を七區に分ち

各常務委員を置き、猶市街と連絡せる地方にも各支部を置いてある會の事業は官廳、家庭學校の訪問劇場、活動寫眞館、酒場、舞踏場の調査、少年犯罪に關する統計報告の出版等で、これに要する費用凡そ一ケ年三万弗で會員の醵金より支辨し、左の如き會員を有してゐる。

個人會員　四百名
俱樂部等團體加入者　三十一
會社商店加入者　五十七

そして一千九百十四年十月より翌年十月迄取扱つた事件數及訪問は左記の如くである。

取扱ひし事件　三千百八件
他の慈善、感化院等に依託せし事件　一千三百件
各種裁判所訪問　千九百二十五
家庭及其他訪問　一万　千二百廿六件

等で、多大の功績を擧げてゐるが同會の方針に基いて、少年者に惡感化を與へる故を以て年々數十箇所の酒場、舞踏場、舞踏學校等が閉鎖されてゐる。

市俄古の少年保護會は

この兩三年以前から更ふ『ブロック、システム』なる一方法を用ひてゐる、市街の一ブロックは一町四方の區劃で、このブロックには、カフエーあり酒場あり、活動寫眞館あり、少年者の出入する各種の場所を包有し、うの一ブロックの調査に同會の會員數名を當らしむる新方法である、この方法によると各區の委員より託せられた數名の會員は各々保護會の用紙を携へその用紙にその擔當の街區内のカフエー、遊園地、アイスクリーム店、劇場等の現狀、附近の少年者に與ふる影響について書き記し、各區委員は更にこの報告を本部に出し會の事業として改善方法を實行する、一例として活動寫眞館及び劇場に關する報告事項を摘記すれば

一、活動寫眞館或は劇場の場所及び持主
二、(活動寫眞館ならば)大人のみに許可されたる映畫を兒童に觀覺せしむる事なきか
三、場内の換氣其他衛生設備如何
四、敎育上より見たる映畫の價値
少年者のため餘興演藝の種類如何
五、入場者は大人を主とするや、少年者を主とするや、入場者の種類如何、持主の性格如何

等で、この方法は同會の社會の實情調査を十分ならしむると各會員の義務を明らにするため實行してゐるが頗る好成績を擧げてゐる。

社會實情調査は嚴に失する時は

都市の繁榮を害し、適當な社會的

◎輿論政治の政治倫理的基礎

大山郁夫氏

我等は縱し超人の支配を衷心より渴求するものとしても過去の歷史の敎ふる所に信賴することを得ちしの御手並るものとすれば、超人と言ひ天才と言ふものは百世稀ふ現はるゝものであつて、社會の要求に應じて無雜作に輩出するものでない、故に我等は超人や天才の出現せざる場合と雖も尙ほ國民の協同的經營に依つて國家を維持し國運を開拓するふ差支のない準備をせねばならぬ、此目的のためには輿論政治の健全なる發達を企つることが最も焦眉の急策であると同時に、永遠の大計劃を遂行する第一の豫備的行爲は選擧權の擴張である

選擧權の正當なる行使は立憲治下の國民に取りては權利であると共に義務である、而して眞の愛國心及び公共心は國家ふ對する義務の自覺より生ずるものである、是れ猶ほ個人の場合に於ても義務の觀念が一切の道德の根源となるが異る所がないのである、義務の觀念のない所には動もすれば否認的傾向の生ずるは自然の勢である、故に國民をして國家に對して共同的利害休戚の感を起さしめ、個々の國民にそれ〳〵國家の影を宿さしめ、個人卽ち國家と言ふ理想の境涯を作り出だすためには個々の國民をしてそれ〳〵國家の共同經營に附帶する義務責任を負擔せしめなければならぬ、素より斯の如きは到達することが極めて困難なる高遠の理想には相違ないが困難だからと云つて打捨つて置かるべき開事業ではない而して此事業に取り掛る第一着步は、選擧權擴張と云ふ平凡なる施設である、加ふるに財產の所有と云ふことは國家思想の豐富と云ふことゝは何等の因緣もないことであるのに單に納稅額を以て選擧資格の唯一の標準とすることは大多數の國民を國家經濟上の共同責任より絕緣することゝ以外に何等の效果のないこと、殊く自明の理である、斯の如く大多數の國民を此重大の責任より除外して置いて、而も尙ほ彼等の否認的傾向を咎め立てするは、其非理何れにあるか、多く言を須ひずして明かであらう。

選擧權の擴張の結果は議會の下院の勢力を增大し、從つて貴族院及び樞密院の活動の範圍を縮少するであらう、何となれば從來貴族院及び樞密院の衆議院の決議を除蹴する口實は、衆議院が適當に民意を代表して居ないと云ふことであつて、而して衆議院と民意とを最も有效に疎隔したものは選擧法上に於ける財產上の制限であつたからである。貴族院及び樞密院が一方ふ於て衆議院が民意を代表して居ないことを咎めながら、他方に於て選擧權擴張を阻止せんとするが如き理論的矛盾を敢て犯したのは、彼等が專制的遺習を固守せんとする熱心より出でたものに相違ないが、此頹風を一掃するは手腕ある政治家に取つて亦一大快事たるを失はない素より此事を貴族院樞密院と同穴の貉たる官僚政治

家より破れる超然內閣に望むのは望む方が間違つて居るかも知れないが、曾て國權論の張本人たるビスマークが獨逸帝國內に普通選擧制度を引入れた如く、但しは又保守黨の首領たるロバート、ピールが一朝信念の導きふ從つて防穀法の撤廢を斷行した如く、超然內閣と雖も驚天動地の大改革を行ひ得ぬものでもあるまい、素より選擧權の擴張は其終極の結果として、時代錯誤の產物たる超然內閣の滅亡を促進するには相違ないが、志士が爆烈彈を抱いて敵陣に躍り入る如く、高尙なる使命の犧牲となつて自滅の道ふ突進するは、徒らに自己保存の本能の命令に從ひ、非理を重ね〳〵權勢慾の兎金を期するとは其壯快の度に於て雲泥萬里の論ではない、若し現內閣にして對支策以下の外交上の施設に大手腕を揮ふと同時に、內政の方面に於ても幾多の改革を施し、其すべての極點に於て選擧權の擴張を斷行し、以て輿論政治の端緒を開き且つ將來健全の超然內閣の實現の道を閉塞せんとするならば、我等は彼等に對して大なる憎惡を維ぐことを躊躇せぬであらう、併し作らず不幸にして斯の如き痛快事の徵は其片影だも認むることの出來ないのは、浩歎に堪へぬ所である

謹賀新年

大正七年元旦

加奈陀出征軍邦人歸還兵

井上勘太夫
猪原政吉
奥津東三郎
田尾六四郎
永井榮次
中田繁次
黑田米三郎
齋藤彌七
佐藤傳
宮川留次郎
澁田卯作

（イロハ順）

謹賀新年

晩市西第五街二三一
丸野商店
丸野精米所
電話フエヤモント二一九七

謹賀新年

晩香坡市バウエル街三〇一
河合時計店
河合潔
電話シーモア五九五

晩香坡市メイン街三一六
河合分店
山村政夫

謹賀新年

晩香坡市アレキサンダー街六六二
電話ハイランド九九
富士洗濯所

晩香坡市バウエル街一六七
電話シーモア三七二六
出張所
久保田源次郎
外一同

謹賀新年

晩香坡市バウエル街三九一
今堀商店

同市東ヘスティングス街二一三
同支店
今堀喜市
店員 福澤磯七
大西富次郎
河村勝

謹賀新年

晩香坡市メイン街一一六 電話シー四三六二アール
梅香
滿水常吉

謹賀新年

晩香坡市メイン街一九二五 電話フエヤモント一七八
伏屋洋服店
伏屋靜定、村田金太郎

謹賀新年

晩香坡市メイン街一九二五
男女洋服調進
大正七年一月一日
田鍋洋服店
〔電話シーモア一二六六四〕
田鍋與市

謹賀新年

晩香坡市黒カヾバ街四七二
外川高等男女洋服店
店主 外川猪之助

謹賀新年

向井事務所
向井兵輔
太田琴太郎
晩香坡市アレキサンダー街一〇六
ビーシー州、クインチヤロット島
ゼット、クエー郵画一

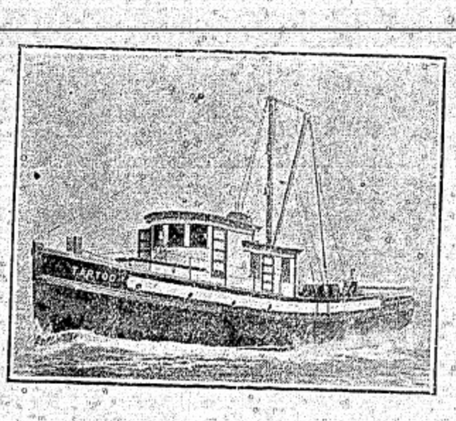
謹賀新年

男女洋服新調
並にプレツス
エンプレス洋服店
鈴木利三
晩香坡市東ヘスティングス街二五三
電話シーモア二一〇七

謹賀新年

美術品、刺繍、雜貨
星製藥株式會社特約店
晩香坡市バウエル街四六九
電話ハイランド一四一〇
中村商會
中村勝次郎

漁網漁具一切

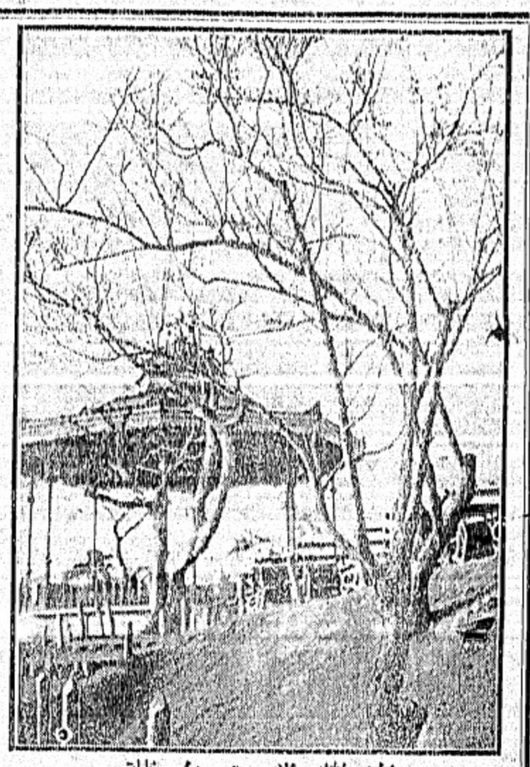


Seine Boat
Halibut Boat
Trolling Boat
Cannery Tender

SUNSET SHIP YARD
1355 POWELL ST.,
Phone. Highland 444 VANCOUVER, B. C.

謹賀新年

サンセット造船所
松元福右衛門
同敬助
同泰助



奏樂堂の夕暮

新婦人

―其來と日本―

△眞の意味の良妻賢母主義は尊い
參政權運動と家庭問題

津田梅子女史

良妻賢母主義の誤解と云ふことから逃べませう、最近米國ふ於ける女子の教育方針に現はれ出した著しい特徴は、良妻賢母主義の普及といふ事であります、と思う申しやすと一何、夫れは嘘だ、苟くも米國は自由の本場だ、女尊男卑の本家本元だ、干渉事があつて耐るものか、などゝ生じつか米國へ行つて劣等な女なんかにばかり接して來た高襟紳士の方々が嘯かした笑ひに成る事と存じますが、仕して仕うして少くとも相當の教育ある中流以上の婦人は、家庭に於ける自分の地位といふものを了解し一家の主婦として爲す可く盡すべき義務は實によく呑込んで居りまず、夫を無視して無暗に自由を叫んだり、家庭を破壞して女子の獨立や標榜したりするやうな大それた狂氣染みた女は殆の耳や眼ふは決して這入りませんでした。で一口に

良妻▼主義と申しましても、

賢母▼本の新しい女と云はれて居る人々のやうに狹い意味に解釋しますと、單に家庭なものに成りまして醜つて男子から束縛され壓迫されて居るやうお感せざるを得なくなつて、夫が納いて行くと今度は束縛され壓迫される事が宜ちに良妻賢母主義であるといふ風に馬鹿々々しい考へを持つ事に成つて了ひます、之れは非常な誤解であります、して眞の意味の良妻賢母主義はその様に下らないものではないのでして、少し考へて見れば誰でも判る事であらうと思ひます、米國の婦人が之れふ依つて教育され米國の教育家が之れを元として導く事に何の不思議がありませう參政▼運動と家庭問題に就ては權の▼英國の婦人が克く努めましたが米國の婦人も頻りふ此事を口ふするやうお爲つて來ました、よく此論者に聞いて見ますと私共にも決して固執の出來ない主張ではないやうに思ひます、何となれば今日屢々議會などに騒擾される事柄には家庭と云ふものと極く密接な關係を持つた問題が澤山あると云ふことです、之を一番よく承知して居るのは婦人である、當所の細君である、愚うした經濟問題お就て女も所議場に論議する權利が欲しい其所まで行かなければ良妻とは云へないとの責任を切實に感じて居るのですから一概に轉變と罵る事は僭見と言はねばなりますまい、米國では かなり多くの州が已に女子參政を認めて居ります、此頃は我國でも婦人問題の勃興はその儘に下らないものではなく、何も一生涯仕事がしたいといふのではありません、又中流以下ならば直ちに共稼ぎをして一生懸命にならねばやうにも心掛けるのでさ在の日本の衣食住からして日本婦人にヨリ多くの外的活動を要求せられるのは御無理だらうと存じます、藝娼妓のことを取立てゝ申すのは異なものでありますが之も日本の婦人問題には誠に輕々に除外の出來ぬ大問題だと考へられます警察あたりや、宗教家などが幾ら八ケ間敷く云つても殘らぬのは此遺憾な而して氣の毒な藝娼妓ですが更に私娼が年と共に增加する傾向は日本の婦人問題に於て

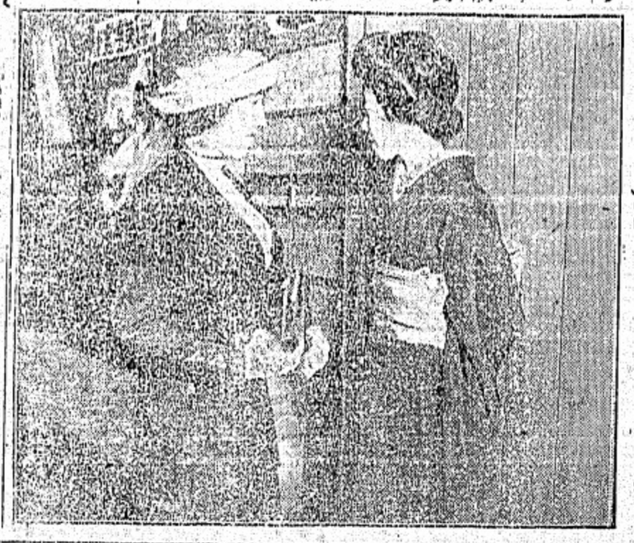
△最も注目せねばならぬ

△所だと存じます東京では近來隨分八ケ間敷くなりまして集合的私娼は著しく減りました樣で御座いますが新聞雜誌で見ますと統計は昔の町藝妓のやうな所謂散在私娼が非常に殖わて居るやうです、何うかして此忌はしき惡風外國に對しても恥かしい惡風をば一掃したいと思ひますが、殆んど不可能の事らしいのは困つた事と存じます、最後に新聞雜誌の女記者は一時非常な勢ひでしたが、殆んど同一程度、一社一人位に限られて增減を見ない有樣です

△之は記者といふ職業が

△毎に他人と近く接するので日本の慣習上から婦人では面白からぬ場合が多く、婦人記者は只だ限られたる新聞記事の一部を擔當するものとなつて了つた結果だらうと存じます、而して又多くの婦人記者の末路が餘り香ばしくない事も婦人記者志願者の良いのを生まぬ事となり、良いのが生れない結果として更らお婦人記者が蔑如され其天下を狹ばめられる樣お成つたのだらうと思はれます。

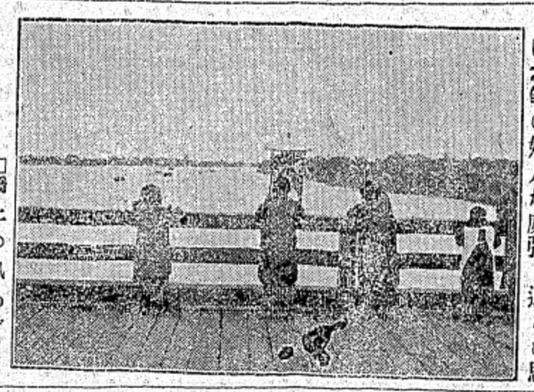
（東京　ワイ女史寄）



□東京女風俗――洋裝せるは坂田四郎茅町副公使夫人

◎婦人の活動と衣食住の關係

△藝娼妓が年と共に增加する傾向
△狹められ來りし婦人記者の天下



□橋上の風あげ

日本婦人の引込み勝ちな、家庭だけを彼の蝸牛の殼のやうに背負つてゐるのに就てはいろ〳〵の批難もある樣ですが、之れは日本の衣食住に關する一切の慣習を打破せぬ以上餘り八ケ間敷くは難せられない所だと思ひます、早い話が西洋風の建築では毎日掃除することを要しますまい、妾は加奈陀又は米國の事は餘り存じませぬが、佛蘭西あたりでは家内の掃除を一週に一度しか仕ない所がありますと云ふことです、之を一番よく承知して居るのは婦人である、當所の細君である、愚うした經濟問題お就て女も所議場に論議する權利が欲しい其所まで行かなければ良妻とは云へないとの責任を切實に感じて居るのですから一概に轉變と罵る事は僭見と言はねばなりますまい、米國では かなり多くの州が已に女子參政を認めて居ります、此頃は我國でも婦人問題の勃興はその儘に下らないものではなく、何も一生涯仕事がしたいといふのではありません、又中流以下ならば直ちに共稼ぎをして一生懸命にならねばやうにも心掛けるのでさ在の日本の衣食住からして日本婦人にヨリ多くの外的活動を要求せられるのは御無理だらうと存じます、藝娼妓のことを取立てゝ申すのは異なものでありますが之も日本の婦人問題には誠に輕々に除外の出來ぬ大問題だと考へられます警察あたりや、宗教家などが幾ら八ケ間敷く云つても殘らぬのは此遺憾な而して氣の毒な藝娼妓ですが更に私娼が年と共に增加する傾向は日本の婦人問題に於て

△最も注目せねばならぬ

△所だと存じます東京では近來隨分八ケ間敷くなりまして集合的私娼は著しく減りました樣で御座いますが新聞雜誌で見ますと統計は昔の町藝妓のやうな所謂散在私娼が非常に殖わて居るやうです、何うかして此忌はしき惡風外國に對しても恥かしい惡風をば一掃したいと思ひますが、殆んど不可能の事らしいのは困つた事と存じます、最後に新聞雜誌の女記者は一時非常な勢ひでしたが、殆んど同一程度、一社一人位に限られて增減を見ない有樣です

△之は記者といふ職業が

△毎に他人と近く接するので日本の慣習上から婦人では面白からぬ場合が多く、婦人記者は只だ限られたる新聞記事の一部を擔當するものとなつて了つた結果だらうと存じます、而して又多くの婦人記者の末路が餘り香ばしくない事も婦人記者志願者の良いのを生まぬ事となり、良いのが生れない結果として更らお婦人記者が蔑如され其天下を狹ばめられる樣お成つたのだらうと思はれます。

（東京　ワイ女史寄）

■人造寶石の進歩

大戰最中、寶石の人造でもないが歐洲近來に於ける寶石人造の進歩は非常のものであつた▲巴里では廣大なルビー工場が出來て居る位いで之はルビーの細末を酸水素ドロアンの强烈な熱火で溶解させるのである▲眞贋を鑑別するには强度の顯微鏡で其內部に漂ふ微細な泡の結晶の曲線を調べるのである▲此寶石の人造法は一九〇八年伯林のメース博士が發明したものである▲其後佛國のルーズ博士はラヂユーム光の作用で金剛石に次での硬い鋼玉から各種の寶石を造ることを發明した。

謹賀新年
晩市パウエル街三七九
電話シーモア三八九五
江畑商店
江畑魚店

謹賀新年
晩市パウエル街五六八
電話ハイランド九〇四
鳴瀨商店
鳴瀨源九郎

謹賀新年
晩市パウエル街三三七
電話シーモア二四二三
蛭崎商店
店主　蛭崎政太郎　田中荒太郎　森豐吉
蛭崎常太郎　田代英治

謹賀新年
晩香坡市ヨークシヤイア、ビルデング
晩香坡市支店出張所

謹賀新年
晩市パウエル街四六一
電話ハイランド三〇八
キング魚店

謹賀新年
晩市パウエル街二六九
電話シーモア二一三一
香村商店

謹賀新年
晩市パウエル街三三一
石川藥舖
石川勝造
電話シーモア一三三五

謹賀新年
晩香坡市メイン街二二〇
米滿時計店
電話シーモア八九四八

謹賀新年
晩香坡市共立日本國民學校
生徒一同

謹賀新年
晩香坡佛教教會
開教師　茂野純一

謹賀新年
山林業
坂本小次郎
ビーシー州ラスキン

謹賀新年
晩香坡市ユーロン街二〇〇〇
益田商店
電話フェアモント一五三

謹賀新年
晩香坡市パウエル街二三六
林旅館
林半右衛門

謹賀新年
晩香坡市アレキサンダー街二四〇
鈴木市太郎
電話シーモア二四七七

謹賀新年
晩香坡市アレキサンダー街二一三
青木旅館
電話シーモア一一七五

謹賀新年
晩香坡市共立日本國民學校
生徒一同

謹賀新年
晩香坡市パウエル街二四五
青木洋服店
青木榮次郎

謹賀新年
晩香坡市パウエル街一八八七
田中商店
田中辰彌
電話ハイランド六二

謹賀新年
晩香坡市パウエル街四三三
三枝靴店
三枝亭之助
電話ハイランド一一六

謹賀新年
晩香坡市パウエル坡三三七
鹽田運送業
鹽田八七三
電話シーモア二四一三

謹賀新年
晩香坡市パウエル街二四三
天野運送舍
電話シーモア四二一九

謹賀新年
晩香坡市ブロードウエー街三五四
宮崎洋服店
電話フェヤモント九九八

謹賀新年
晩香坡市メーン街二三九
メーン、プレス屋
電話シーモア三四六七アール

謹賀新年
晩香坡市メイン街一一九
米田下宿
米田由松

謹賀新年
晩香坡市パウエル街三〇九
高澤理髮所

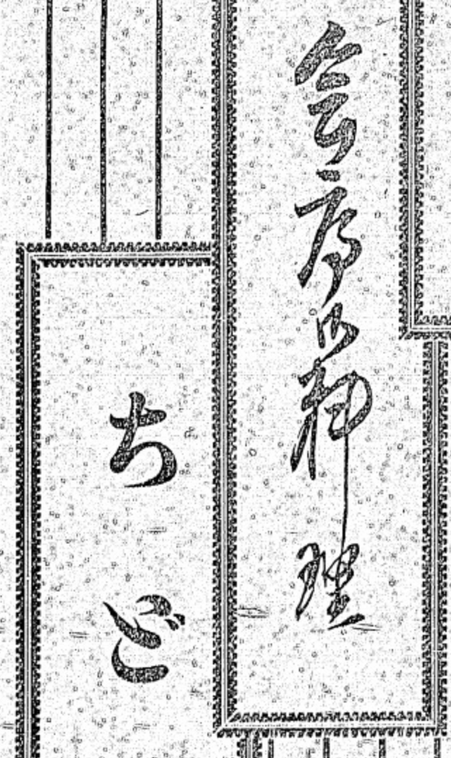
謹賀新年

勞働用靴は特別御注文に應じ調進可仕候

晩香坡市パウエル街一二五八
〔電話シーモア二七一一〕
小澤靴店
小澤慧助

修繕は最も丁寧迅速に可仕候

謹賀新年



晩香坡市パウエル街二二九デー
〔電話シーモア二六九九〕
野田爲次郎

異國に在留さるゝ 婦人の方々へ

▽國民性や國土の徹底的理解が必要
▽内外兩國人の根本的融和

與謝野晶子女史

私は新年の劈頭に於て先づ異國に在る日本の婦人の爲め、又日本の男子の方の爲めに、其の健康と幸福と、發展とを祝福せねばなりません、そして新しき年の更ると共に更に一段の奮闘と健在とを新つて置きます、何か『女權論』みた樣なものをとの御註からのた話しで有りましたが、女權論等は道徳上、宗教上、哲學上から論じなければならぬ問題で頗る六ケ敷しい問題です、日本の妾などの樣な淺薄な者が論ずる資格は少しも無いのみならず、殊に歐米には此の問題を專門に研究なる學者が多數に有りの樣で、著書等も澤山有り名論卓說が其の日其の月の

═新聞雜誌に澤山

現れて居りますから此の女權論の方はそれ等の澤山の先覺の御敎示を俟つ事として妾は唯新年の御挨拶の代りとして妾の異邦に在る日本婦人の方々に對する希望を陳べて見たいと存じます、然かし之れとても所謂蔵山に入らずして蔵山を瞰ずるものですから果して在外邦人諸姉の爲めゝ利する所が有るか無いか問題です、凡て物の批評と云ふものは其の批評する物を充分に理解して、其のものに對して完全な智識を得た後で無ければ正確な批評は出來ない筈です、それにも拘らず妾は一度も諸姉と會見した事無くして御地の人情風俗習慣側度を論じ、諸姉の

═在外生活狀態を

論じやうと企てることは誠に無謀な、而して準備の無い智りを受けねばならぬ事をよく存じて居ます、要するに妾が之れから述べる事柄は總て外國から歸つて來た方々から聞された在外諸姉の生活狀態や思想や乃至は妾の狹まい讀書の範圍に於て得た所と極淺薄な智識を根底とした議論である事を豫め御承知願つて置きたいと思ひます。

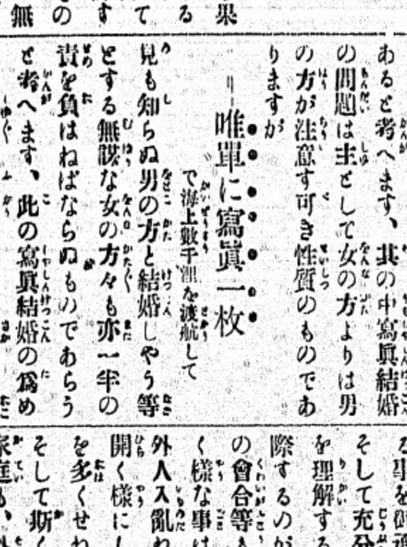
皆樣の頭の上に降り懸つて居る問題は澤山有りますが其の內の重なるものを擧げてみますと、學童の敎育問題、在留國の本國民との同化の問題、更に根本的のものとなつては貴孃方失れ〳〵の自己の改造の問題、所謂寫眞結婚の問題等が其の主なる最も大切な問題であると考へます、其の中寫眞結婚の問題は主として女の方よりは男の方が注意す可き性質のものでありますが

═唯單に寫眞一枚

で海上數千里を渡航して見も知らぬ男の方と結婚しやう等とする無謀な女の方々も亦一半の責を負はねばならぬものであらうと考へます、此の寫眞結婚の爲めには種々の不幸な問題が盛んに起つて來て居る樣です、僅かゝ初めて其頭上に落ちかゝつてゐる大問題だと思ひます、妾は此問題ゝ就きまして少し考へて見たいと思ひます、初春の穩かな樂しい家庭ゝ浸り乍ら悠くりと此問題を考へて見たいと思ふのです。

■女子大學の新設

日本の女子敎育の方針は目眩るしい程急激に變つて居ります、明治三十何年でしたか、成瀨仁藏さんが米國から歸つて目白臺に女子大學を設立せられた頃に比べると實ゝ驚くべき變化です、女子大學？そんなものが日本に入用だらうか生徒が來るか何うかも疑はしいと云はれた同校の其後の隆昌は非常なものです、併し日本の今の婦人文明の調和が出來るか、之れは日本婦人の擔當すべき重大な而して



年と共に遷り變る日本婦人

在東京　女ムエ。イワ

═結婚し渡航して

健實な家庭を造つて終生樂しく活動して頂きたいものだと考へます、又次に起つて來る問題は在留國の本國人との同化の問題でありますが日本人は一體女に限らず男の方々も全體に鎖國的秘密的の性格が有る樣です、殊に婦人の性格が有る樣に考へられます、之れを米國人等の男女に比べますと大變な相異であります、此の傾向は非常に惡い傾向で男の方で遠く異國に在りながら『帝國在鄉軍人會々員』等と云ふ門札を掲げる男が有ると同樣に女の方でも又

═愛國婦人會々員

などゝ云ふ標札を掲げる樣な方も有るとの話ですが、斯麼事はよくない事で鄉に入れば鄉に從へで其の國へ行つたからには、よく其の國の人情風俗習慣と同化せねばなりません、眞の愛國等と云ふものは斯麼事を以て表はれるものでなく眞の愛國は心の中に在る事を御承知願ひたいと思ひます そして充分其の國の人情風俗習慣を理解するのは其の國の人々と交際するのが一番得策ですから諸種の會合等も成る可く日本人同士開く樣な事はせず、極く開放的に內外人入亂れて樂しくゐ互に胸襟を開く樣にして內外人の接觸の機會を多くせねばならぬと思ひます、そして斯くの如くして樂しく內の家庭も、外の交際も全く愉快に開放的にすれば、少しの金が貯れば故國へ歸ると云ふやうなケチな小さな考へは起らずに永久在留の外國に樂しく暮らせて行けるかも知れません、此れが即ち內外兩國民間の根本的の融和で、やがて兩國民間の眞の親善が確保される事になるのです。

═學童問題などゝも

何でも無く解決される問題でありませう、幼い學童の頭などには成る可く間違つた、古るい、囚はれた倫理思想や、履き違ひの忠君愛國論等は吹き込ます、正しい忠君愛國の思想を吹込む傍ら更に一步進んで在留國の學童と親しみ且つ其の國民性や國土を充分徹底的に理解し、相提携して其の國の學童と同じ樣になる樣に努力せねばならぬ事と思ひます。

現在日本に殘つて働いて居る皆樣方の姉妹は、歐米から輸入された覺醒した思想に漸く長い眠から覺まされんとして居ます、日本の婦人達も進んだ人達は今將に東天の紅に重い眠を覺まされかゝつて、婦人としての眞の天職と云ふもの、女としての人間的の價値、これから後の行く可き道を朦朧氣ながらも知つて來て居ます、然かし從來の倫理思想や因はれた社會制度や、未だ舊慣を脫し得ない各種の習慣などが、其の行く可き道を遮つて、手も足も出されない有樣です、そして眼覺めたる婦人は此の障壁を打破るのは自己の改造から始めて、女の社會的地位を昂めるのが第一番に必要な事であると云ふ事を知つて、科學の研究に取り蒐らうと決心しても

═日本には女子を

收容すべき一つの學校も政治法律は勿論物理化學ゝ關する女の爲めの大學も未だ一校も無い有樣です、然かるに皆樣方は、文物巍然たる自由な文明國ゝ在つて其の自由な天地に自由な空氣を吸ひ、社會からは女として尊敬す可き地位を與へられ、勞働賃金の高い而して勞働の價値を認めて呉れる所に愉快に働き、進んだ自由な社會制度の下に生き、自由に容易ゝ新文明の思想の研究が出來、樂しい面白い家庭を造つて居られると云ふ事は

═吾々日本に在る

女から見れば誠に羨しい次第で、實に幸福な境遇ゝ在る人達であると云はねばなりません、皆樣達は此の幸福な境遇を利用して、寔にいゝ機會を利用して女としての行く可き道、女としてのなす可き事、母としてなす可き勤めなどを充分に觀察もし、研究もし、學びもして、日本に在る姉妹達を導き敎へて戴きたいと存じます、此の貴孃方の自己改造が單に貴孃方一人の利益のみでなく、引いては夫の爲めとなり、可愛いゝ御子樣の爲めとなり日本に在る兄弟姉妹の爲に進んで努力せられん事を祈つて置きます、そして切めてもの事に貴孃方の姉妹——在外日本婦人の一群の醜團が海外に流して居る醜名だけでも雪ぐ樣に心掛けて戴きたいものであると特にた願ひをいたして置きます、妾は一度佛國へ參つた限りで米國へ一度も遊んだ事がムいません

═一度は是非參り

皆樣方の生活狀態や海外の新文明等に接してみたいと望んで居ります が未だに果しません、果して何れの日此の望みが達せられる事でせうか、若しも此の目的が達せられる時が參りましたら、何れ親しく皆樣方ともお眼にかゝつて充分にた話しも承り又私からも色々た話し致したいと存じて居ます、私は此の樂しい日の一日も早からん事を望んで居ます（文藝雜記者）

◉當代の名流を 漫畫にした 女畫家

滯日中のキース嬢　華族會館の展覽會

═總數六十四點═

日本に滯在中の英人キース嬢が豫て計劃の漫畫展覽會は昨年十一月二十三日から去廿二十四日まで東京華族會館樓上ゟて開會された

▼……絨毯を敷き詰めて

▼……壁間には尺二から尺五の主にペン畫で淡彩の水彩畫鉛筆畫も交つて居る、六十四點が美々しく裝はれて並んで居る中で開會初日の如きはキ嬢は赤の帽子を戴き滴るやうな愛嬌を目許に漂はせながらマークを切るに忙がしい中にも愉快の面持で欣々として立働いて居たと云ふ、畫中で振つて居たのは婦人雜誌を利かせた新渡戸博士が木履を穿いてた孃さん姿、三越の朝吹常吉氏がラケットの中から顏を出して居る、外に德川侯や本野外相さては後藤男爵なども取どりに面白く

▼……畫は通常の漫畫に見るやうな無理やクスグリが無くて流石ゟ英國式の堅實の裡に深刻の觀則を包んで居るのが特色の一つで一幅が五圓均一外に盜料苦千を要したそうである入場ゟは英國大使館の紹介を要した と云ふことで喫茶店の設備などもあつた、ハーデー翁やた松茶屋のレーカー夫人の渡日と云ひ森律子をモデルふ鄕畫家をかいた米國の閨秀畫家と云ひ今亦英國女流畫家の展覽會と云ひ日本と外人との親しみ具合が餘程變遷して來たことが窺はれる

謹賀新年
晩香坡市バウエル街三五〇
くわ
電話シーモア三八二七

謹賀新年
晩香坡市バウエル街三九〇
近藤藥店
近藤音次郎
近藤儀助

謹賀新年
晩香坡市メイン街二三二
森山古物店
森山靜男
電話シーモア三七七二

謹賀新年
晩香坡市バウエル街三〇七
中川果物店
電話シーモア五三九七エル

歸朝中年末年始の禮を缺く
中川源太郎

謹賀新年
レンガーミシン
代理人 柳澤元仁
晩香坡市バウエル街五六八
(電話 ハイランド 六七)

謹賀新年
晩香坡市バウエル街一二三
村木靴修繕所
村木宗一郎
(電話シーモア三九八二)

謹賀新年
晩香坡市バウエル街二四五
藤原寫眞館
藤原周造
電話シーモア一二〇二エル

謹賀新年
醫學士 高橋康百
晩香坡市東カドバ街四七六
(電話 ハイランド 六五五)

謹賀新年
直輸出入商
望月商會
望月正治郎

謹賀新年
尙ほ本年も舊倍御引立の程奉願候
正確
晩香坡市メーン街二二七番
宇都宮代理事務所
電話シーモア一六九 郵函八二一

在留邦人間に必要とする一切の代理及び周旋事務

迅速

謹賀新年
一月元旦
小川定吉
佐々木菊三郎
岡田健二郎
福村國三郎
日進合資會社
柏政吉
武川武四郎
河豊壽
大浪富

謹賀新年
晩香坡代理店
晩香坡
スタプストン
主管 阿部松之助
代理人 高橋金之進
代理人 吉田愼也
太平生命保險株式會社
取締役社長 村井貞之
專務取締役 岡本次三

謹賀新年
各種靴販賣、山林用漁業用
各種ヒル製造
修繕は迅速丁寧
晩香坡市バウエル街三三八
(電話 シーモア二二六九)
加藤靴店

謹賀新年
晩香坡市ゴーア街詰
卸商
ローヤル魚會社
(電話 シーモア六五九二)

謹賀新年
和洋雜貨食料品
下村商店
岩本祥太郎
加藤末吉
田仁市
晩香坡市バウエル街二一四
(電話 シーモア二三九三)

謹賀新年
御手輕御料理幷うどんそば
晩香坡市バウエル街三三三 電話シーモア二七七九
やまな
山本和吉

日本の競馬の過去將來

在東京一昔の競馬記者

競馬の事を書いて呉れと頼まれて私は今更にも日本に於ける競馬熱の旺んであつた十年前を顧みると殆んど隔世の感がある、明治四十年前後の競馬熱は眺に濱峭らしいものであつた、東京、松戸、神戸、鳴尾を始め其他の競馬會社が雨後の筍の様に出來た、競馬の雜誌も出れば新聞も出た、馬券を買はぬものは人にあらずといつた勢ひで宗教家、教育家まで其の仲間に捲き込まれ競馬成金も出來れば、馬の爲めに破産したものも出た、藝妓は勿論歴乎とした令嬢令夫人までが

□紅塵濛々競馬場に押
□しかけて嬉振りみだし

狂亂となつた當時の競馬場の有様は今日では見ることが出來なくなつた、明治四十三年馬券禁止令發布以來松戸を始め關方の競馬場は元の荒たる草原に還つたか、畑となつたか田となつたか、或は川となり海となつたか、今は尋ねるものもない、今日では東京競馬が横濱根岸と目黒とで春秋二回の競馬會を催ふし、其他地方でも畜産共進會などで折々催される、而して根岸競馬會へは遠くも年々御名代として宮殿下を差遣され優勝馬には銀鉢の御下賜さへあるか、夫れでも人氣は一向に揚らぬ、新聞紙の如きも殆んど其件として認めず

□之が爲に一段は愚か十
□行の記事も費さぬ始末

で、我々當年の競馬記者は殘念ながら飛行機記者となり自働車記者となり沿道寫眞記者となつて了つた譯であるが、夫れあはち、何之、昨今の激

幕進前の足馴らしする勇ましき駿馬の群（往年の松戸競馬場見）

改良が國家の重大問題たる以上區々たる小害に拘泥するのは何うであらう、我邦は馬券制度は何うしても復活せねばならぬ事だと思ふ

而して今期議會には之を政府より提案することはなからうけれど必ずや同憂の代議士ありて之を衆議院に提議する事と信ずる、然らば

□結局馬券は遲かれ早か
□れ復活されるか什うか

といふ、司法省の豐嶋法務局長は『馬券の賣買は旣刑法時代よりは默許されてあつた、同法賭博罪の規定に依ると或る爭ひに金錢上の利益が附隨しても其目的が或鑑識を爭ふに出づるものならば處罰せぬ解釋上の餘地があつたが、現行刑法の施行に依つて之れが許されなくなつたのである、現行刑法の賭博罪は目的が鑑識の爭ひに係つても、苟くも利益が附隨する以上所謂する事になつて居る、西洋諸國には馬券を許してゐると主張するものがあるが、彼れは日本の所謂馬券制度とは違つてゐる、唯だ弊害の少い馬の持主等が寄つてする競馬會に丈け許してゐるのである、而かも之れとても日本にて許すことゝなると現行刑法の除外例を作るのであるから、特別法を制定しなければならない、毎年請願委員諸氏から新法制定の注文があるが我國の現狀では困難であらう』といふて居る、されば馬券制度の復活は近き將來に期待されぬ、而して之れと同時に競馬會の熾んになることも近き將來あは期待されぬだらう、只だ乘馬熱は年々少しづゝにせよ加はつて行くようだ

けつ手に

朝鮮の熱誠

朝鮮では上陸のことを下陸と書き正午のことを午正と、此類を五つ六つ擧げれば品性が性品、昨年が上年、家族が食口、夫婦が內外、日曜が空日、妻が內相、之等はまだ好いが出產を生產は成る程と思はれるが奇妙で叔父が三寸、從兄弟が四寸に至つては頭のひねりやうが無い

謹賀新年　永松坦次郎

謹賀新年　尾家朋三　アレキサンダー街三二〇　電話シーモア五三四七アール

謹賀新年　小穴藤雄　東カドバ街四三〇　聖公會牧師　電話ハイランド一三二七エル

謹賀新年　高橋事務所　高橋金次　晩市バウエル街三九一　電話シーモア三九二一

謹賀新年　伊藤一男　アレキサンダー街二六四　電話シーモア二三七八

謹賀新年　山下藤太郎　晩市チャクソン街四一四　電話ハイランド五三七エル

謹賀新年　田邊團藏　晩市東カドバ街四四六　電話ハイランド四七〇

謹賀新年　戶田信太郎　ビーシー州フレザーミル　郵函二三一

謹賀新年　豆腐　福岡屋　新西院市マクネリー街二三

謹賀新年　田尻床　新西院市フロント街六七一　田尻萬藏

謹賀新年　齋藤宇吉　ビーシー州ポートムデー　郵函八

謹賀新年　江島順藏　ビーシー州ポートムデー　郵函八

謹賀新年　甲州屋球場　同床場　新西院市ブラッキー街九　鷹野基慶

謹賀新年　小林球場　同床　新西院市コロンビヤ街八六九　小林廣吉

謹賀新年　西村商店　新西院市コロンビヤ街八六九　西村こめ

謹賀新年　三國商店　新西院市コロンビヤ街八七九　電話三三

謹賀新年　西口商店　同床　新西院市コロンビヤ街八一　同市コロンビヤ街八八五　西口三木藏

謹賀新年　高橋球場　高橋床　新西院市フロント街七一三　自宅第六街四三八　高橋石太郎

謹賀新年　澁谷商店　サッパートン、コロンビヤ街一三九　澁谷利三郎

謹賀新年　中村時計商會　新西院市コロンビヤ街八六九　中村助次郎

恭賀新年

謹賀新年　中川球場　中川理髮店　新西院市フロント街五四一　同市フロント街五四三　中川旅館　中川義治　電話三二六　郵函六〇七

謹賀新年　益田德平　新西院市ブラッキ街一三　電話二五二　郵函六一五

謹賀新年　和洋雜貨食料品並に生魚　新西院市コロンビア街八七六　長谷部商店　電話一〇六二アール

謹賀新年
暁香坂市バウエル街六一七
吉田梅吉

謹賀新年
暁香坂市西第十街二三〇
崎山伊太郎

謹賀新年
ナース、ナースハーバー、キャナリー
竹本鶴吉

謹賀新年
プリンスルパート市 郵函七五
電話ブック一五四
持田旅館
持田平次

謹賀新年
プリンスルパート市 郵函八九四
電話プリュー五〇五
須賀旅館

謹賀新年
プリンスルパートカウベー
須賀造船所
須賀丑藏

謹賀新年
プリンスルパート市
末廣造船所
末廣豊
郵函三一四

謹賀新年
ブレード、アイスクリーム
勝山菓子店
スキナ、ポートエシングトン

謹賀新年
和洋雜貨食料品
岸本商店
スキナ、ポートエシングトン郵函三一
岸本半六

謹賀新年
スキナ、クラクストン
キャナリー
上手七藏

謹賀新年
スキナ、クラクストン
キャナリー
加田代次郎

謹賀新年
スキナ、クラクストン
キャナリー
濱野庄右工門

謹賀新年
ビーシー州ナーム
吉澤保吉

謹賀新年
スキナ、カーライル
キャナリー
三輪國三郎

謹賀新年
スキナ、ポートエシングトン
大音徳三郎
郵函一九

謹賀新年
スキナ、ポートエシングトン
ピー、エー、キャナリー
本川久吉

謹賀新年
スキナ、ポートエシングトン
ピー、エー、キャナリー
字井勘藏

謹賀新年
スキナ、ポートエシングトン
明瀬造船所
明瀬龜次郎
郵函一〇六

謹賀新年
和洋雜貨食料品
龜田商店
ポートエシングトン 郵函二七

謹賀新年
スキナ、サンユーサイド、キャナリー
有川彌太郎

謹賀新年
スキナ、クラクストン、キャナリー
開田光太郎

謹賀新年
スキーナ、カーライル、キャナリー
關村駒五郎

謹賀新年
プリンスルパート市 郵函九九七
森田プレス店
森田鐵五郎

謹賀新年
スキナ、ポートエシングトン 郵函二二
加奈陀日本人會支部

謹賀新年
海産物輸出商
上中恕
クインチロヤット島バコフイ

富士と馬上の江木欣々女史

馬蹄しづかに霧を破るの樂しみ

法學博士夫人　江木榮子

日本に居る妾などが海外に被在しやる皆樣方へ、馬のお話なども烏滸がましい次第で御座いますが、大陸日報社からのたっての御依頼でもあり、又妾も馬のお話しと來たら大好きでございますから無遠慮にも皆樣にお話し致さうかと存じました然かし此れとても何も馬術の奥儀とか申す樣な大それたお話しを致すのでは無く、妾の馬から得た趣味とか、初心の御方々への御注意とか、又妾の失敗譚とかを取り混ぜて極く下らないお話しを致して見やうかと存じます。

妾が馬術の稽古を始めましてからはもう彼此十年にもなりますが未だに拙手で御座います、始め稽古いたしましたのは矢張り輕井澤で御座いまして一夏の避暑中を今警視廳に在つしやる酒井樣の坊ちやんに教へて戴きました、此の方は馬術の名人で警視廳の方でも調馬の事などを主として遊ばされて被在つしやる位で、兩陛下の御幸の時なども常に馬上警固を仰付かつて前驅などを遊ばされて御いでになります、宅の輕井澤の別莊の馬場で練習致したので御座いますが、二三ケ月位の中に何うにか馬場の中を乘り廻される樣になり、そりや大變な嬉しさでした、此の時分になりますと

大抵な人のお話しでは外へ出たくて仕方がないうです、其の中お外へ出る事を許されまして酒井樣と二人で輕井澤の高原を彼方此方よく乘り廻したもので御座います、其の年東京へ歸つてからも乘りたくてたまらなくなつて、朝早く宅を出ては郊外へ乘り出しまして、彼方此方の親戚等をよく敲き起して廻りました、此方では當所も無く乘り廻すのはつまらないものですから朝早くから馬で親戚廻りなどをして喜んで居ましたが、起される方では毎度の事で迷惑な話しです、千駄谷お居ます江木の兄千之の宅などは此の時屢被害をかゝつた宅です、妾は千駄谷等でよく朝早くた結髪などを拵らへてもらつてたべて歸つた事が有りました、此の頃では東京では一切乘らない事にいたしました、それは身體の健康や運動の爲めに乘る事を

大變た穿き違へになつて觀察なされて兎角の噂さに上る事も御座いますので此の頃は一切東京で乘る事は廢めて居ます、然かし輕井澤へ參れば毎日乘り廻して居ますから、毎年輕井澤の別莊の一夏は妾の爲めお馬に乘る年中行事の一つとなつて居る位で、毎夏其の頃になりますと早く輕井澤に參りたくて仕方が有りません、乘馬から受くる利益とか馬との愛情とか申すものは皆樣が色々なお話しをお聞きになつてよく御存じの事と存じますから改めて申上げませぬが、兎に角朝早く未だ霧の深かい高原や野原や、林の中を馬で乘り廻つて御覽なさいうりや何とも云へぬいゝ氣分になります、世の中に神お近い心になる時が有りとすれば妾は此の時分では無いかと存じます。霧深かき所鷄犬の聲遠く響いて、農家の妻戸繰る音が高く鳴る頃に蹄の音から見たくて〳〵堪りませんので翌朝早速先生の酒井樣を御誘ひして二人で馬上で見に出掛けました水の勢は凄じい有樣で河に落ちた大きな石さへも流す樣な勢です、そして橋の懸つて居た所には二本の丸木橋が渡されて有ります妾と酒井樣とは思ひ切つて其の丸木橋の上へ乘り上げましたが途中まで來ると橋はゆら〳〵と上下左右に搖れます、下を見れば水の勢は愈々激しくして過つて一歩を外せば馬も人も共に激流に押流さるゝ事は必定で迚も命は助からないと思へば

馬の足は一歩も踏出せませんが兎に角決心して馬を進め漸くにして乘り切つてしまつた所が歸りが大變なのです愈よ歸らうと思つて馬を乘込まうとすると橋番が仲々通しません『此の橋は人間の爲に命懸けでかけた橋であるから、馬を乘入れられては壞れて仕舞ふ、桂公も御通行されなければ後の人達も通行禁止になるから渡るのなら馬だけ殘して人間だけ渡つて貰ひたい』と云ふ事で成程尤もな話しなのです然かし馬を預かる樣な所は一軒もなければ、一本道のことですから此處を通らねば歸られません、仕方が無いので酒井樣とお相談して馬を河へ乘り入れやうとする事にしましたが、酒井樣の云はれるのには『私は乘り切るが貴嬢には迚も此の激流は乘切れない』と云はれてお留めになる、然かも妾も決心した事ですから是非決行すると云ふので、無理お酒井樣をお勸めして乘入れる事にましました、そして更に河の中を見ると水勢は愈々激しい有樣なのです一番乘は酒井樣で二番乘が妾と云ふ順で恰で宇治川の先陣の梶原と佐々木と云ふ形です所が愈乘り入れて河の途中まで參りますと、酒井樣の馬はア〳〵と云ふ間に四五間河下へ流されたのに妾の馬は水に逆らはず水の勢に從つて見る〳〵中に向ふ岸へ渡つて了ひました無論酒井樣の方も流されるお事は流されましたが雛無く對岸へ着きました併し酒井樣の仰有るには『何うも貴女位の馬術の上手の激流を乘切る事は怪しい』と云はれてよく〳〵調べて見ますと、妾の乘つて居る馬は

雫氷と云ふ馬で其の頃

馬の持主か食料に

困めにお賣けで其の河を渡つた事

が知れまして、折角譽れの名を博した妾の巧名が臺なしになつて、別に親しくなります、昔しから馬の怜悧な事は盧原多助や其の他各種のお芝居や物語りにも殘つて居る位です、妾などは初めて未だ一度も乘つた事のない馬お乘ります時分には三四日は乘らないで馴すのです始めの日は先つ馬を一定の場所へ連れ出して角砂糖が何かをやつて其の儘厩へ入れてやります、二三日も續けて頭を撫でたり、顏をさすつたりしますと遂には顏さへ見れば妾について來る樣になります、そして今度は乘馬の服裝をして二三日見せますのですが、斯うやつてた互によく性質や何かを飲み込んで乘れば滅多に間違はないそうで御座います。

それから次お妾の失敗譚の一二をお話し致しませう

馴れないお婦人の方が乘る時よく馬は御自分に乘馴れたのがいゝと御考へになつて、わざ〳〵御愛用の馬を遠方の所まで連れて行かれて乘る方も有る樣ですが、之れは大變な誤りで遠路に馴れない馬を、しかも其の地方の土地の事情や地理等を充分飲込んで居ない馬を御連れになつてた乘りになつたりすると大變な間違が起る事が有ります、それお第一馬が食物や水お馴れない爲に身體を弱くし又虻やブヨや其他各種の蟲つた虫に惱まされて大變氣質も變つて參り、身體も弱くなります、それですから遠隔の地でお乘りになるのには成る可く其の土地に馴れた、其の土地の事情をよく知つて居る馬に乘られた方が安全の樣に思はれます、それに就いて面白いお話しが有ります妾が馬の稽古を始めて未だ間も無い頃の事で御座いました、其の頃は例の桂公が未だ首相の時代でしたが、何んでも桂公が明朝輕井澤を出發で御歸京になるとお云ふ前の晩大變な強雨で例の一筋道である沓掛橋が落ちて仕舞ひました、妾はお轉婆だものですから見たくて〳〵堪りませんので翌朝早速先生の酒井樣を御誘ひして二人で馬上で見に出掛けました水の勢は凄じい有樣で河に落ちた大きな石さへも流す樣な勢です、そして橋の懸つて居た所には二本の丸木橋が渡されて有ります妾と酒井樣とは思ひ切つて其の丸木橋の上へ乘り上げましたが途中まで來ると橋はゆら〳〵と上下左右に搖れます、下を見れば水の勢は愈々激しくして過つて一歩を外せば馬も人も共に激流に押流さるゝ事は必定で迚も命は助からないと思へば

馬の足は一歩も踏出せませんが兎に角決心して馬を進め漸くにして乘り切つてしまつた所が歸りが大變なのです愈よ歸らうと思つて馬を乘込まうとすると橋番が仲々通しません『此の橋は人間の爲に命懸けでかけた橋であるから、馬を乘入れられては壞れて仕舞ふ、桂公も御通行されなければ後の人達も通行禁止になるから渡るのなら馬だけ殘して人間だけ渡つて貰ひたい』と云ふ事で成程尤もな話しなのです然かし馬を預かる樣な所は一軒もなければ、一本道のことですから此處を通らねば歸られません、仕方が無いので酒井樣とお相談して馬を河へ乘り入れやうとする事にしましたが、酒井樣の云はれるのには『私は乘り切るが貴嬢には迚も此の激流は乘切れない』と云はれてお留めになる、然かも妾も決心した事ですから是非決行すると云ふので、無理お酒井樣をお勸めして乘入れる事にましました、そして更に河の中を見ると水勢は愈々激しい有樣なのです一番乘は酒井樣で二番乘が妾と云ふ順で恰で宇治川の先陣の梶原と佐々木と云ふ形です所が愈乘り入れて河の途中まで參りますと、酒井樣の馬はア〳〵と云ふ間に四五間河下へ流されたのに妾の馬は水に逆らはず水の勢に從つて見る〳〵中に向ふ岸へ渡つて了ひました無論酒井樣の方も流されるお事は流されましたが雛無く對岸へ着きました併し酒井樣の仰有るには『何うも貴女位の馬術の上手の激流を乘切る事は怪しい』と云はれてよく〳〵調べて見ますと、妾の乘つて居る馬は

雫氷と云ふ馬で其の頃

馬の持主か食料に

困めにお賣けで其の河を渡つた事

が知れまして、折角譽れの名を博した妾の巧名が臺なしになつて、別に親しくなります、昔しから馬の怜悧な事は盧原多助や其の他各種のお芝居や物語りにも殘つて居る位です、妾などは初めて未だ一度も乘つた事のない馬お乘ります時分には三四日は乘らないで馴すのです始めの日は先つ馬を一定の場所へ連れ出して角砂糖が何かをやつて其の儘厩へ入れてやります、二三日も續けて頭を撫でたり、顏をさすつたりしますと遂には顏さへ見れば妾について來る樣になります、そして今度は乘馬の服裝をして二三日見せますのですが、斯うやつてた互によく性質や何かを飲み込んで乘れば滅多に間違はないそうで御座います。

それから次お妾の失敗譚の一二をお話し致しませう

馴れないお婦人の方が乘る時よく馬は御自分に乘馴れたのがいゝと御考へになつて、わざ〳〵御愛用の馬を遠方の所まで連れて行かれて乘る方も有る樣ですが、之れは大變な誤りで遠路に馴れない馬を、しかも其の地方の土地の事情や地理等を充分飲込んで居ない馬を御連れになつてた乘りになつたりすると大變な間違が起る事が有ります、それお第一馬が食物や水お馴れない爲に身體を弱くし又虻やブヨや其他各種の蟲つた虫に惱まされて大變氣質も變つて參り、身體も弱くなります、それですから遠隔の地でお乘りになるのには成る可く其の土地に馴れた、其の土地の事情をよく知つて居る馬に乘られた方が安全の樣に思はれます、それに就いて面白いお話しが有ります妾が馬の稽古を始めて未だ間も無い頃の事で御座いました、其の頃は例の桂公が未だ首相の時代でしたが、何んでも桂公が明朝輕井澤を出發で御歸京になるとお云ふ前の晩大變な強雨で例の一筋道である沓掛橋が落ちて仕舞ひました、妾はお轉婆だものですから見たくて〳〵堪りませんので翌朝早速先生の酒井樣を御誘ひして二人で馬上で見に出掛けました水の勢は凄じい有樣で河に落ち

東京池の端にオロラ百合の露を商ふ化粧品店の女主人

オロラ、オロラ、靜の道の極氷地の家の氷點す嬰白なる銀の世界に夢のやうな明るさなう漂はす神秘の光り其不思議なる美觀を大和乙女の頰に移さんとてか此水は一昨年帝京の花も散りかけた頃お市お上つたのであつた店は女主人日向きむ子、前代議士日向輝武氏の夫人で夫君發病し社會的に失脚せる後を承け繊弱なる其腕に數人の子達を養育して貞操は同情と讃美の的と爲つてる婦人である、夫人の氣韵ある豐かなる文藻は曩に『銀と藍』の著作となつて現れた、一家の悲境に對しても比較的夫人が哲學的のあきらめや先見を有つて居たことも知る人知らぬ人の敬愛を受くるに充分であつた、聰明と信仰は女史の防護である、女史は曾て語つた其男に對する希望に曰く、總ての女否人お男と云ふ者の眞價即ち偉大な嚴肅さを知らせ得る人の多くを社會お欲しいと

既に三年前小春日の頃

東京市本郷區天神下の停留場から池之端仲町へ半町ばかり入込んだ右側に瓢々堂と云つて小ぢんまりした化粧品店が出來た飾窓に並べた化粧水はオロラ百合の露、富隆の極地に氷の家の夜をこめて夢の如き明るさを漂はす神秘な光り其不思議なる美觀を大和乙女の頰に移さんとてか此水は一昨年帝京の花も散りかけた頃お市お上つたのであつた店は女主人日向きむ子、前代議士日向輝武氏の夫人で夫君發病し社會的に失脚せる後を承け繊弱なる其腕に數人の子達を養育して貞操は同情と讃美の的と爲つてる婦人である、夫人の氣韵ある豐かなる文藻は曩に『銀と藍』の著作となつて現れた、一家の悲境に對しても比較的夫人が哲學的のあきらめや先見を有つて居たことも知る人知らぬ人の敬愛を受くるに充分であつた、聰明と信仰は女史の防護である、女史は曾て語つた其男に對する希望に曰く、總ての女否人お男と云ふ者の眞價即ち偉大な嚴肅さを知らせ得る人の多くを社會お欲しいと

著作銀と藍に讃辭頻到

謹賀新年
晩香坡市西第二街一六四二
小西商店
電話ベビュー二二一

謹賀新年
晩香坡市西第五街一七八五
(旅館兼料亭)
田村清作
電話ベビュー三八九エル

謹賀新年
スターダイオーク
晩香坡市バウエル街八六六
電話ハイランド二六〇
杉山豊太郎

謹賀新年
晩香坡市シーモア街五八六
東京ダイオーク
電話シーモア二四三

謹賀新年
晩香坡市バウエル街三二四半
バラードルーム
藤原藤太

謹賀新年
晩香坡市西第二街一五七〇
三井幸平

謹賀新年
晩香坡市バウエル街五五
海老原祐介

謹賀新年
晩市アレキサンダー街四〇九
淺尾商店
電話ハイランド八五七

謹賀新年
晩香坡市バウエル街一四
速水床

謹賀新年
晩香坡市コロムビヤ街一九三三
本田百太朗

謹賀新年
晩香坡市メイン街二四〇四
河合洋服店
電話ファーモント三三六

謹賀新年
晩香坡市メイン街二四七
武田床
武田健

謹賀新年
イーバン晩香坡キャナリー
南方商店

謹賀新年
ビーシー州カンバーランド第五號地
家入儀八

謹賀新年
ビーシー州カンバーランド市郵函四三
渡邊宇作

謹賀新年
ビーシー州カンバーランド第一號地
安田菊藏

謹賀新年
ビーシー州カンバーランド第五號地
東商會
支配人 垣内才八
電話三九 郵函二三一

謹賀新年
ビーシー州チマイナス 郵函一四五
中島商店
中島儀市
電話一二、一八エキス

謹賀新年
ビーシー州イーバン、アクメキャナリー
伊藤商店

謹賀新年
ビーシー州カンバーランド第一號地
男女洋服裁縫渡邊宇作

謹賀新年
ビーシー州オーション、ホールス
吉田鹿之助

謹賀新年
ビーシー州カンバーランド第一號地
益田鹿之助

謹賀新年
ビーシー州カンバーランド第一號地
中野商店
カンバーランド第一號地 郵函一五五 電話六八
中野稻次郎

謹賀新年
ビーシー州ロイストン
農業 小早川鍍

謹賀新年
ビーシー州カンバーランド第一號地
農業 加藤商店

謹賀新年
一月元旦
林寫眞舘
加奈陀カムバーランド、ダンズミア街 郵函二〇三
林專次郎

謹賀新年
ビーシー州カンバーランド市第五號地 郵函一六〇
廣瀨德次
電話九九

謹賀新年
ビーシー州コーツネー
岸本勇吉
郵函一二九
電話八一エム

謹賀新年
ビーシー州カンバーランド第五號地
岡崎信太郎

謹賀新年
カンバーランド第一號地
村萬床
西村藏

謹賀新年
カンバーランド市郵函四一四
中西梶之助

謹賀新年
ビーシー州カンバーランド第一號地
岩淺商店
電話三八五

謹賀新年
ビーシー州カンバーランド 郵函一三
小田洋服店
電話一四
郵函一二三、一二四

謹賀新年
ビーシー州カンバーランド第一號地
男女洋服裁縫
伊坂定次郎、淺太郎、義次郎

謹賀新年
ビーシー州ロイストン
加奈陀ビーシー州ロイストン製材會社
カムバーランド郵函四三四 電話九五エル

謹賀新年
ビーシー州カンバーランド第一號地
中野商店
中野梅吉

上非松木 四郎 丁 | 伊藤 博文 公爵 | 江木 翼 | 上山 満之進 | 田中 義一 | 柳澤 保惠 | 關 和男 | 岡下 忠治 | 川西 清兵衛 | 宮島 大八 | 宮 武外 一 | 非 政

午年生れの日本の名士

飛んだり跳ねたり

干支に因んだ

活動の人々

干支にちなんで午年生れの人を調べる、名士と云つても差支のない程のものは明治三年の明けて四十九歳に最も多く、安政五年生れの六十一歳之れに次ぎ、明治十五年の三十七歳、弘化三年の七十三歳には甚だ少い、又日本に於ける人間の働き盛りが四十代から五十代にあり人生七十を超ゆるの甚だ稀なことを知るべきで青壮年輩一層の發奮を要すると思ふ扨て午年生れの兩横綱、其經歴から云つても年齢から云つても弘化三年生れ、當年目出度七十三歳の元帥陸軍大將伯爵奥保鞏閣下と昨夏男爵を授けられた元農商務大臣貴族院議員松岡康毅閣下とである、奥元帥は夫の明治十年西南戰爭に熊本城あり賊軍包圍して糧道を絶たれた時少佐ゐして大隊長であつたが手兵を率ゐて重圍を破つたので勇名を天下に馳せて以來猛將軍として知られてゐる、日露戰爭に第二軍司令官として大勇を揮つたことなど未だに帝國陸軍の誇りとして語り草に殘つてゐる、松岡男も亦文官としては極めて硬骨で勇氣ある政治家として知られてゐる、夫れは男を知る多くの人が、男が若し今少し融通が利けばモット

▼出世する人　なんだが如何にも惜しいものだと云ふのに見ても察せられる、十年一日山縣公に睨まれ乍ら不撓不屈で所信を貫からとしてゐるなど老いて益す旺んな邊りなか〳〵偉い漢子である

されば若し此二人が午年生れの人を代表するとしたならば午年生れの人は一寸骨折風に小手の利く才人肌でない樣に思へる、併し他を調べて見ると全く然うでもない、次に午年生れの文藝家を見渡すに之亦錚々たるものが居る、洋畫家の泰斗と目せらるゝ小山正太郎君も安政五年生れ、かのピアノの名手として知名の幸田延子女史も明治三年生れ、夫れから同年の生れに歌舞伎の大立物尾上梅幸もあれば松本幸四郎もある、之れも同年の文士として謳山人巖谷季雄君もある先頃早大紛擾で問題になつた築水金子馬治君もある、脚本家の松居松房眞玄も同年の生れなれば長唄の師匠帝國劇場專屬長唄音樂師頭取杵屋六左衛門も矢張り明治三年午年生れ、馬の樣に長い顏を目より長くして美音を張る、松本幸

▼學者の側の　午年生れとしては先づ博士も相當に出て居るし其他博士にならないでも學界の一方に重きをなしてゐるものが多い、先づ思想家として妖怪學者として知られたる文學博士井上圓了氏を先頭として文學博士では中嶋力造氏もある坪井九馬三氏もある法學博士としては馬好きの女房欣々女史に可愛がられてゐる江木衷氏がある、富井政章氏がある、醫學博士としては侍醫兼吉松小兒病院長の吉松駒造氏がある、小金井良精氏がある、以上何れも安政五年生れの六十一歳になられた人々だが明治三年午年生れの人ゐも文學博士幣原坦氏を始め

▼工學博士の　島安次郎氏外二三人もある、博士でこそなけれ學界一方の重鎭女子大學校長成瀨仁藏氏も安政五年午年の生れであつて山口縣の師範學校を出たいけの學歴で大阪梅花女學校長となり新潟女學校長となり留學數年にして歸朝するや女子大學を創立した飛躍振りは奔馬空を行くが如きものではないか、次には名門と軍人と金持の方面を調べて見る、先づ名門では柳澤保惠伯が明治三年當年四十九歳の働盛り柳澤統計研究所を設立して統計を熱心に研究しつゝ居らるゝ一方株式會社高等演藝場の會長として甘い所も御承知の感心な殿樣、夫れから故伊藤博文公の後たる博邦公も同年の生れ先づ名門としては此の位

▼軍人ごこして　は現に寺內內閣の陸軍大臣として世に時めく大島健一閣下が安政五年、柴五郎川村宗五郎兩師團長も同年生れ、海軍では井出謙治中將も明治三年やう筈なく、昨今では大に憲政會の加藤御大に取入つて居るから次の政變には目覺ましい活動をするだらうと豫期されてゐる、野添宗三君は德の人として主義の人として敵味方に好く、其初め神戸財界の巨頭而かも松方元老の息幸二郎氏を敵ゐ廻して蹴散らした程の豪足である、夫れから更らに少しく下つては例の憲政會の關和知君がある、明治三年午年生れで元氣良く脫線もする男である、明治十五年生れとしては前田米藏、山道襄一の兩君がある、此等の連中から大臣の一人や二人は出るかも知れない、出ぬかも知れないが、個々に尋ねたら少くも我輩だけは位の

▼自信の強い　のが揃つて居ること請合である、今年の午年さぞ跳躍を試みることであらう、跳ね害ねは御容赦、旨く跳ね上つたならば何うか御手拍子御喝采を申し上げて此稿を擱くことにしよう。

◎日本に於ける米國製活動寫眞

東京某フイルム會社にて　エス生

△活動寫眞大流行

ワイさん、妙な事をた尋ねです ネ、貴下の樣に活社會に喬圖して寸秒の時間も其の職務の爲めに惜まれる人から活動寫眞の評判を尋ねられることは眞に意外です、併し私は活動寫眞に衣食してゐる身として此意外な質問を受けた事實を喜びます、私どもが此社會に入つて小さいサークルの中でフイルムの善惡などを輕々に取り扱つてゐる中に、世の活動寫眞に對する觀察と注文とが、私共よりも先へ〳〵と走つてゐるのです、私は貴下の御尋ねに依つて此自覺を得たことを感謝します、而して私共の想像以上に活動寫眞の魔力（？）が社會の一角に超然として喬圖から問題なのです

△米國映畫の全盛

ワイさん、貴下も此間を下さる位ゐですから大體は御存じでしよう、今日日本に入つて來る米國の映畫は大ユニヴアサル會社のバタ ー、フライ。ブルウバアド。レッドフエザー。エルコウ。キイストン。トライアングル。ケー、ビー其他十數の映畫で、カレム社のハム公とチビ公なども來ます、而してレッドフエザーの人情活劇、エルコウの喜劇など、其自動車、寫眞、飛行機等を活動さする規模の壯大と變化の多きことは米國製の特長として最も注目すべき異彩です、三十卷四十卷の大作が天下の活動好から常に後卷の封切を待ちこがれられるのは全く其活動振りの破天荒な點にあるのです、勿論之れはレッド、フエザーとエルコウの映畫に限つた話ではありません、本年になつてから三四本も來た米國製の一般的長所です、佛國バテー本社の休業から大に奮闘してゐる米國バラー支社のものなどは努めて佛國の型を摸倣しようとしてゐるかにも見ゑますが、矢ッ張り俳優が米人である丈けに、舞臺監督や其他二三人の努力では佛國化しませぬ

▲米國映畫の欠點

ワイさん、大部米國製フイルムの提打を持ちました、併し私は盲目的に米國製映畫を讃嘆するものではありません、私ばかりでなく日本の觀覽客の多くも亦必ずしも米國製に心醉するものではありません、前に申しました場面の變化ます、獨逸製などは殆んど來ませんでしたが、本年になつてから三四本も來ました、米國製には秋から冬にかけた暴風となり大雪となり秋霜となり嚴氷となる底の光景はありますが、其處に一點掬すべき情味や溫味があります、ですから私共興行人の立場から申しますと米國製で客を呼んで佛國製や、伊太利製で其客を繋ぎたいといふのが本音です、併し昨今では佛國製や伊太利製の映畫も思ふ樣には輸入されず、米國製ばかりで興行して居るのですが戰後には定めて佛國や伊太利から其の獨特とする濃艶な人情物や高尚な文藝物が輸入されることゝ思はれます

△美人が一番多い

ワイさん、序ですから日本映畫の事も申し上げます、日本映畫は田舍向きとして活動興行には必要なこと勿論ですが、而かも日本映畫集まるものは客種が限られて居ます、低級な勞働階級かサモなければ女小供です、夫れに反して歐米物は學生、會社員、新敎育を受けた女といふ類の客を集めるのですから前途益す有望です、之れを米國物に就て云ひましても、戰後趣きを殊にしてゐる伊太利映畫や佛蘭西映畫が續々輸入される樣になつても、米國物も多々益す拂じて輸入額を增加することゝ信じます、最後に如何なるものが最も持て囃されるかと申しますと矢張り何事に就ても女ならでは夜も明けぬ國ですから美人の——夫れもステキな美人の俳優が粉黛滿顏媚態百出で活動しますのが一等人氣を引立てます、之れは日本物でも米國物でも勿論、伊太利映畫でも佛國映畫でもを通じての觀客の要求嗜好なのです、但だ斷つてかねばならぬのは女だからつて美人でないのは駄目な事です、夫の日本人女優の青木つる子や其夫早川雪洲が居るからと云つて之れを資物にして日本へも相當に輸入された米國トライアングル、ケー、ビーの人情物の映畫などは、其女優が評判される程でないからた座が醒めます、私は何時も然う思ひます、學問に國境がないと呼ばれる如く理論以上に國境超越和族超越力の強いのは美人でありまず、矢張之が百點なのです。

謹賀新年

晩香坡市バウエル街三六四

秋山金物店

電話シーモア四五五七

店員 秋山太郎 唐澤善之助 西畑三郎 片岡燕

謹賀新年

晩香坡市バウエル街八二二

朝日精米所

工場主任 堀七藏 村上幾太郎

電話ハイランド一五二一 自宅同 一四九

謹賀新年

御菓子製造卸小賣

横山商店

横山長吉

晩香坡市バウエル街二二九イー 〔電話 シーモア 六九四二〕

謹賀新年

河邊きせ

河邊旨桂

角田造

謹賀新年

晩香坡市バウエル街三三一 〔電話 シーモア 三〇一九〕

鈴木菓子店

電話ハイランド七七一

鈴木仁

謹賀新年

新刊書籍、雜誌、御菓子、銘茶

晩香坡市バウエル街四三七

鈴木菓子店

電話ハイランド七七一

鈴木仁

謹賀新年

晩香坡市メイン街三〇〇

ローズバンク、グロサリー

ローズバンク、デーリー

篠末松

電話シーモア三三一七

謹賀新年

即席御料理、すし、めし

熊野十吉

晩香坡市バウエル街三三一 〔電話 シーモア三〇一九〕

謹賀新年

晩香坡市ゴーア街一二四

近村徳次郎

電話シーモア五五九六エル

謹賀新年

高等南京御料理

東京酒樓

晩香坡市バウエル街二五二 〔電話 シーモア三三六五〕

謹賀新年

晩香坡市バウエル街二六四 〔電話 シーモア四三九八〕

仕出し、うどん、うば

御手輕料理

北村善九郎

謹賀新年

晩香坡市バウエル街三六九

前川商店

前川留吉

電話シーモア三七二

劇場の構造と歌舞伎劇

文學博士　坪内逍遙氏

一

劇場建築法の理論又は實際上から、或は藝術上の要求から、種々の非難があるにも係らず帝國劇場は普通一般の觀劇者側からいふと比較的に最も時代の要求に適つてゐる劇場だといつてよい、先づ其位置をいふと四通八達の大都府の中央で、山の手からも下町からも電車の便利がよく、東京驛へたばかりの地方人の目にも着き易く、前は一等道路を挾んだ大きな内堀、左右にも廣な空地、果限に茶屋や店がなく、又木戸口や仕切場の構造が全く異ふから自働車の當囮客も徒歩の突掛客も、同樣に近寄り易く、前後内外から、じろ〳〵と物色されるきまりわるさや煩はしさがない、それから場内の待客設備も構造が立派であると共に、清潔で總体ふ便で現代的で靴や草履なら出入が出來るといふのも都合がよい、茶代廢止、心附御無用と改正して見ても、それが實際には行はれがたいのは舊式劇場の組織や設備の然らしむる所でもあり、又客自身の人情でもある、帝劇の案内女には迚面倒がない、飲食も心任せ、出方や婢が一々間合せに來るのでないから、いかな神經質の文藝家も休戰上條儀なく物を吩咐けるといふことはない、見物席の構造も文句をいへば却々あらうが、細いわたりとは異つて椅子だから場内の往來も危なげなく窮屈でなく、いつの間にか幕が開いて、あわてゝ飛び込んで仕出しと婆さんと花道で衝突するやうなこともない、席で喫煙飲食を許さないから、又四方が明放しでないから、たのづから場内が靜寂で演技を觀るにも都合がよい、少くとも以上の諸項では、目下我國で帝國劇場に匹敵する劇場は一ケ所もない、が、これだけの長所を具へてゐながら帝劇はねつから振はない、興行成績の如何は私の此論の關與する所でないから度外にするが、藝術としての成績が近來は妙でない。

出し物がわるいのか、役者が劣つてゐるのか、或は帝劇の役者らは地位が安固なので、それで藝が弛んだのだといふ者がある、併し先頃來行はれ來つた歌舞伎、帝劇の顔合や興行の成績ふよつて觀ても、市村座連の帝劇興行、左團次一座の同所出演等によつて觀ても役者の——組合せが理想的でないといふことはあるが——優劣といふことは殆ど問題にはならぬと思ふ、又出し物の點も新作少なの昨今の事とて各座ともに似たりよつたりの丸本物や歌阿彌物の口たさがりは十日の雨の初めかな

れるのである、例へば神社の廣前に達するまでに數百年を經た針葉樹の並木路を通るのが崇敬の念を下ごしらへするに必要な如く、前以ての支度といふことが趣味問題には大切な作用をする、帝劇の當事者は觀覽席の電燈さへ薄昏くしてしまへば帝劇は、只比較的舞臺の天井が高く間口が狹く、花道がさせる準備にはならぬ。

或は、周圍と舞臺面との趣味上に於て反對なのは、取りやうによつては觀客の豫想以外に出づるといふ意味にも解せられるから——すなはち時としては驚異の快感を生せしめるでもあらうから——そこに却つてコントラストの妙があるといへるといふ辯護説があるかも知れないが大間違である、これは濃厚な物の後に淡泊な物を享樂する場合なぞとはちがふ、歌舞伎其者も日本式では、殆ど此上もない程ふ濃厚でもあれば華美でもあり、けば〳〵しくもある、で在來の舞臺で演ずれば周圍の原始的な構造や、淡泊な裝飾と相映じてたしかにコントラストの美を現するのだが、帝劇では其妙作用が死んでしまふ。

かうはいふものゝ、既に立派に出來上つてしまつてゐる此劇場にはいかんともすることが出來ぬ、此劇場の劇の比較的面白くないといふ主な原因は寧ろ其舞臺設備の不具なことや演出法の不完全な點にあるらしい、而して其根本因は改めて穿鑿するまでもなく、已に最初から豫期せられた如く、西洋式の舞臺構造と我劇の意匠、樣式との不調和に存するのであることは明かだが、其所謂不調和は之を具体的にいふと果してどういふ箇條書になるのである歟、又それは丸本物や歌舞伎式の作にばかり不調和なのである歟或は日本趣味の劇全体に不調和なのである歟、或は舞臺構造としては此劇場の舞臺は何れの點から觀ても不具なのではない歟なぞといふ問題は、まだ曾て解決されたことがない。

私は以上の疑問の意を明瞭にするために該劇場の舞臺裝置上の諸種の矛盾を列擧して見よう、勿論これは發見でも何でもなく誰も夙ふ心附いてゐた事なのだが、順序立てゝ指摘した者がないから、當事者が等閑に看過してゐるのであらうから、一應繰返して見ることにする。

二

オイジプゲール も、鴛がしい眞晝間に啼いたら鵺鶏位にしか聞かれまい沙翁がボオシヤに言はせた通り大概の物が、其周圍や境遇に折合へばこそ美しくも快くも感せられるのである、例へば、俳優の顔合や興行の成績ふよつて觀ても、市村座連の帝劇興行、左團次一座の同所出演等によつて觀ても役者の——組合せが理想的でないといふことはあるが——優劣といふことは殆ど問題にはならぬと思ふ、又出し物の點も新作少なの昨今の事とて各座ともに似たりよつたりの丸本物や歌阿彌物の短いだけの事で、他は舊式劇場と何の異つてゐる所もないといふかも知れぬが、それは大ざつぱな考である、先づ其表がつりからが古い歌舞伎を味賞すべき場所としては、感興を索然たらしめる、歌舞伎座や市村座のあの茶屋を左右にした表がゝりの方が何位江戸趣味が深く、舊劇情調を喚るかも知れない、既にして場内に入る、脚下頭上、左右、如何にも堅牢げな、がつしりした重くるしい異國情調の煉瓦造り、殊にあの華麗な目ざましい石の太柱、見物席から眞正面に見ゆる額緣間近の天井の、あのけば〳〵しい裝飾、舞臺のすぐ左右の、いやでも應でも見ねばならぬ處ゝ最も剌戟の強い華麗を極めた貴賓席、目に入るものゝ總てまで突出してゐるのである、繪畫式といふのは例のプロシニヤムといふ額緣然たるものが見物席と舞臺とを劃つて、舞臺面を恰も油繪の額面の如く見わしめるものである、外國の劇場はすべてそれであり我有樂座が其適例である。そこで日本在來の歌舞伎のは其何れに屬するかといふと、無論能から進化したものであるから演壇式であるのだが、變遷の結果今では舞臺は突出してはゐない、其代り花道といふものがあつて見物席を横斷してゐて、それが爲に舞臺と見物席との間には截然した區劃がない繪畫式の方は奥深く引離れてゐるのづから別境を作り出すから寫實的幻影を生せしめるお便利の多いが、演壇式はすつと見物人に接近してゐるから寫實ばかりで行くのは困難でもあり不利でもある、そこで誰が工夫したとおなく演壇式の方には自然と二樣の上演法が行はれ來つてゐる、即ち全く寫實離れをして藝風をも舞臺裝置をもすべて象徴式で濟すか、又は不即不離、臨機應變の何ら附かずにして寫實と象徴との中間邊を辿るかにする。能狂言や極古い歌舞伎が先づ前者であり、沙翁劇や後の歌舞伎などが後者である。

演壇式は其象徴的表現をして周圍と調和せしめる必要上、舞臺は勿論、劇場の構造、粧飾其他一切が成るべく簡朴であることを要求する、成るべくは芝居といふ名稱が暗示するが如き野天式、明放し式、堀立式の戸外同樣な出入自在な構造が其目的には適ふのである見物をも不即不離の關係を保つ必要があるから成るべく一體に明るからんことを欲する、之ふ反して繪畫式の方は眞に逼るのを忌眼とし先頃來行はれ來つた歌舞伎、帝劇でも、市村座連の帝劇興行、左團次一座の同所出演等によつて觀ても役者の——組合せが理想的でないといふことはあるが——優劣といふことは殆ど問題にはならぬと思ふ、又出し物の點も新作少なの昨今の事とて各座ともに似たりよつたりの丸本物や歌阿彌物の

口たさがりは十日の雨の初めかな

出の衣裳

左右の、いやでも應でも見ねばならぬ處ゝ最も剌戟の強い華麗を極めた貴賓席、目に入るものゝ總てまで突出してゐるのである、繪畫式といふのは例のプロシニヤムと額緣然たるものが見物席と舞臺とを劃つて、舞臺面を恰も油繪の額面の如く見わしめるものである、外國の劇場はすべてそれであり我有樂座が其適例である。そこで日本在來の歌舞伎のは其何れに屬するかといふと、無論能から進化したものであるから演壇式であるのだが、變遷の結果今では舞臺は突出してはゐない、其代り花道といふものがあつて見物席を横斷してゐて、それが爲に舞臺と見物席との間には截然した區劃がない繪畫式の方は奥深く引離れてゐるのづから別境を作り出すから寫實的幻影を生せしめるお便利の多いが、演壇式はすつと見物人に接近してゐるから寫實ばかりで行くのは困難でもあり不利でもある、そこで誰が工夫したとおなく演壇式の方には自然と二樣の上演法が行はれ來つてゐる、即ち全く寫實離れをして藝風をも舞臺裝置をもすべて象徴式で濟すか、又は不即不離、臨機應變の何ら附かずにして

謹賀新年

晩香坡市パウエル街三六八
發奏舍夜學校
一月一日 **法橋純一**
電話シーモア三五八五

謹賀新年

晩香坡洋服裁縫洗濯業
事務所
晩香坡市東ブロードウエー街百四十六番

伊藤井上
猪瀬花田
酉村酉山
外川合米田塚
高田中田中
中村中塚元
高田(菅)中
内田野田(源)
野田山口
小財寺倉
寺本寺木
相星相田
戸川佐藤
下村樋口
森杉山木
須山鈴木
管原(イロハ順)

謹賀新年

(イロハ順)

晩市パウエル街三四六
河邊精一
電話シーモア三六三七

晩市パウエル街三五二
谷内乘松
電話シーモア一七三九オー

晩市東カドバ街四一六
中島正二
電話ハイランド一四〇三エル

晩市東カドバ街四一六
野村政太郎
電話ハイランド一四〇三エル

謹賀新年

晩香坡市パウエル街ゴーア街角
濱中果物店
電話シーモア三七一四オー

謹賀新年

晩香坡市ダンレビー街一三九
よし野
電話シーモア一六一八

謹賀新年

晩香坡市パウエル街三四一
錦湯
上林ふで

謹賀新年

晩香坡市パウエル街三九五
乾野時計店
乾野嘉治郎

謹賀新年

歸朝中年末年始の禮を缺く
萩原定吉

謹賀新年

晩香坡市メイン街一〇二
吉江事務所
吉江三郎
電話シーモア三八〇四

謹賀新年

御手輕御料理
丼にめし
晩香坡市パウエル街二六一
たかちほ
永野小太郎
井榮次

謹賀新年

晩香坡市西ランスダウン街一七四
池田商店
電話フエヤモント二二八八
池田福吉
池田峰松
高橋與一

謹賀新年

晩香坡市パウエル街三九一
前田源九郎
電話シーモア三九一一

謹賀新年

ビーシー州ステールヘッド
三宅隆吉
Steel Head, B. C.

謹賀新年

ビーシー州ラスキン
内藤數一
Ruskin, B. C.

謹賀新年

晩香坡市西第二街一六三八
森井悅治

謹賀新年

鮮魚、青物
かまぼこ製造
晩香坡市パウエル街二五三
〔電話シーモアー五四四一〕
中濱魚店
中濱菊松

謹賀新年

晩香坡市パウエル街四五七
〔電話ハイランド三三六八〕
大屋商店
大屋鷲治
大屋勝治
大屋治郎

謹賀新年

鮮魚、青物、肉類一切
晩香坡市パウエル街三三三
〔電話シーモア三七八二〕
前川魚店
前川三之助

謹賀新年

大工及諸工事請負
晩香坡市東カドバ街六四三
電話ハイランド五三六エル
重井禮藏
上野律一

女優の藝名

品威ある韵を選んで

苦心して附けるのが通例

グロリア、マロウの相關對手はアダ、ドウ夜もすがらの御噺から着想したドウンの名

福三郎が三升となつて矢の根の荒事で歌舞伎座の舞臺に現はれ其歌舞伎座では段四郎の辨慶、帝劇では幸四郎の辨慶、宮戸は前者が羽左衛門、後者が梅幸、團十郎の追善興業に去秋終りの東京は劇界すばらしい人氣を煽つたらしい、故人の團十郎は九代目であり今の菊五郎は六代目である、歌右衛門は初め兒太郎と云つた、それが福助となり親の名を襲つて芝翫、次で歌右衛門と爲つた、日本の劇界では藝名其物が貴ましい貴族があつて之を襲ふとなると幾多の習慣や因襲の鄭重があり却々

□生易しい話では

濟まない事に爲つて居るが其點米國は手ツ取り早く好きな名を最初から自由に選んで好いが扱て自由なだけに彼アでも無い此うでも無いと其選擇相當の苦心と云ふものは有る、藝術家として特に指示すべき筋ろ歐洲名優を引例した方が興ある事ではあろう、米國劇界から何も引出さずともの話ではあるが私の意見では米國劇壇は觀客が如何にも兎俗九分で從つて興業者が之を看過し難く殊更黄金の勢力が何かに附けて附纏ふ國情そこで見た日本位の毒美專門、あでやか專一の芝居澤山で中てられる傾で、夫れに歐洲俳優の藝名に就ては遙當つて關査の材料も乏しかつた理由も一つは手傳つた次第である、沙翁劇界門で米國では名あるヂャーンと並んで當に舞臺に立つた女優ヂュリヤ、マロウは本名をサラ、フロストと呼ぶ、サラフロストでは如何にも藝名に相應はしく無いとは彼女も想つた、名を耳にして先づ恍惚の境地に人を引入れる譯では到底ない、彼女の友人であり教師でもあるアダ、ドウが其所で相談對手に選ばれた、『貴所は之から品威に滿ちた經歴に入るのです、名前は堂々たるもので無くては不可ません』

□其上に古典劇が

貴所の之から進む行く手なのです、名前もクラシックの匂ひが無ければいけません』と附け足した、而して『マロウは什うですいけませんか』、結構ですと快諾して之は決つた、ファースト、ネームは之に適應するもので無ければならぬ、『貴所の個性の貴族的な貴質に打つてツケの名と云つたら何でせう、マロウ、マロウ、什うです、ヂュリアが好いでせう、ヂュリア、マロウ』、斯くして同優の藝名はアダ、ドウの援助に依つて巧妙に選擇されたので有つた米國女優で一流の人にマキシン、イリヲットがある、本名はヂエシー、マクマホット、藝名を附けると爲つて彼女が幼時メイン州ロツクランドの學校に通つて居た頃學友にマキシンと云ふのがあつた、其名が非常に好きだと思ふから借りたいと云ふ事でマキシンは決つた、其所へヲウガステン、ダレーがマキシンならばイリヲットが好かろうと助言して愈々確定し、先夫エヌ、シー、グッドウインも至極結構だと早速同意を表して『恰度ローマン、セネターの名のやうだ、非常に好い』と大喜びで密月旅行のとき之を語り草にした

□彼女は此藝名を

附けた事を少しも悔ゆることは無かつた、實際好い名前である、リ、ヤン、ラッセルの名はトニー、バスターが附けたのである、彼女十七の折、バスター氏の紐育第十四街の舞臺で歌を唄ふと爲つたとき、名はと聞かれ本名のヘレン、レナードでは不可いでせうかと、ルイヂアナ州クリストン出身の彼女は美しい頬を心もち紅くしながら尊ねた、左樣、惡くは無いが同じ事なら美しい藝名にネと左思右案廻てバスターはリ、アンが好かろう、大屋結構ですわと彼女は應じた、リ、ヤンが決つたとあれば扨……と又考へてラッセルが浮んだ、十七の少女ゐ異議はなく其場で確定したのである。

□同女は曾て晩市

へし來て驚いたことがある、其時は已に相當の年齢ではあつたがオペラハウスの舞臺に汚れた藝を觀せて、白桃の花、野末の川邊にねごる風情を示した、同優今は紐育で化粧品の店を開いて居るのは日本式の趣があつて面白い、モード、ライトと云ふ若い美しい女がイリノイ州ブルーミントンから演劇研究に市俄古へ出で更に紐育に出でゝ舞臺上の地位を求ひるときモード、ライトの名では貴目がないとて不滿に感じた『何だかコーラス、ガール見たいな名前だわ』と悲觀した、イリノイ州のイルとブルーミントンのインを合してイリントンが先づ泛んだ、マーガレット、イリントン

□今では米國劇界

に押し押されも爲ない立派なスターの一人である、女優ヘーゼルはメイヅンヘッドゐ於けるボール、ルーバンの宅で夜すがらのデンナーと舞踏の催しが有つたとき玉の腕に後れ毛を掻上げてでも著こなし方に依つては洋服に負けるものではあるまいと思ふ、どんつく布子から形を索めるのは無理であるが縮緬の衣を纏ふ上は男の服は古來活動に便なる爲、裾が多く狹まつて作られて居る、裁付も直垂の裾も、古き姿の就れもさうであるけれど女は神代から裳を付けて、降つて奈良朝の唐服、平安朝の五つ衣、緋の袴、武家時代の襠など必ず裾へいつて擴がるやうに作られて居る。

德川初期から中期へかけてもやはりそんな風である、そして女の外出の折は思ひ切つて上前の褄を高く、後へ廻るやうに取つたが、それで歩行く時には褄が外へ出て、裾擴がりの姿勢を失はなかつた、末期ゐは武家も町家も并う爲つたらのデンナーと舞踏の催しが有つたとき玉の腕に後れ毛を掻上げてでも著こなし方に依つては洋服に負けるものではあるまいと思ふ、どんつく布子から形を索めるのは無理であるが縮緬の衣を纏ふ上は決して非美術的なものではない。

男の服は古來活動に便なる爲、裾が多く狹まつて作られて居る、裁付も直垂の裾も、古き姿の就れもさうであるけれど女は神代から裳を付けて、降つて奈良朝の唐服、平安朝の五つ衣、緋の袴、武家時代の襠など必ず裾へいつて擴がるやうに作られて居る。

德川初期から中期へかけてもやはりそんな風である、そして女の外出の折は思ひ切つて上前の褄を高く、後へ廻るやうに取つたが、それで歩行く時には褄が外へ出て、裾擴がりの姿勢を失はなかつた、末期ゐは武家も町家も并う爲つた

古今東西裾は

服裝美の中心

鏑木　清方君

本統に姿をとゝのへれば茶室に於て三十歳前後の夫人の、質素な黒縮緬の裾模樣の裾を引いて由緒ありげな茶道具を運ばれる形には、今の無暗に新らしがる人達には分らない美しさがある。

裾を引くといふことは差支のない家ではあつた方がよいと思ふ、端折つたのと引いたのとは姿の美に格段の相違がある、西洋人の身體の形が日本人より美しいけれども袴の開いた服裝が形の上に勘から

■露國舞踊新進の双星　曾てパヴロワの座中に在つたアンドリース、パヴレー嬢とアックレインスキーの二人は露國舞踊新進の双星として好評である、同嬢は希臘式風格の美人であつて又アックレインスキーは秀抜なるテクニカル、ダンサーである

■將來のスター

米國の劇界で申分無く嬉しい樂しいのは紐育で「セ、ツイロウ、ツリー」に演藝を觀せた女優フヨイ、ベインメー嬢であつた、ロス、アンヂエルスの出身で藝術に關する熱愛は遙に彼女の紐育の人たらしめた、ゾロードッエイの戯場には容易に會しても之を看察するに暇なしで居る、彼女は能く其間に不撓不屈の精神に續つて只管に藝術の花を目がけたる彼女は失敗に出あつても困難に會しても之を排除して進む事を知る者は眞の米人が佛國を崇拜し有することを有理と感するであらう、佛人の健闘を嘆美し稱讃し、そして同情は勿論白耳義人にも向つた茲に米國女優の軍事援護團の事業の巴里を吹捲くらんとしたとき武俠的なる佛軍の勇士が自由の爲に文化の爲に將又愛する祖國の爲に有らん限りの力をつくして健闘しさしもの怒濤をくひ止めた柝に米人が之を祝福した程度は想像に餘るものであつたと博へらるゝ、如何にも幵うと首昂かるゝのである

軍國の女優の半面

米國女優の軍事援護團

□普魯西軍國主義の侵略的怒濤が歐洲の野に漂つて白耳義は忽ちに情知らすのむくつけき膝下に蹂躙され國境を南に劍光は芒の如く連續して慌ただしき戰塵今にも華の都に迫つたときモードライトの名では貴目がないとて不滿に感じた『何だかコーラス、ガール見たいな名前だわ』と悲觀した、イリノイ州のイルとブルーミントンのインを合してイリントンが先づ泛んだ、マーガレット、イリントン

□今では米國劇界

に押し押されも爲ない立派なスターの一人である、女優ヘーゼルはメイヅンヘッドゐ於けるボール、ルーバンの宅で夜すがらのデンナーと舞踏の催しが有つたとき玉の腕に後れ毛を掻上げてでも著こなし方に依つては洋服に負けるものではあるまいと思ふ、どんつく布子から形を索めるのは無理であるが縮緬の衣を纏ふ上は決して非美術的なものではない。

男の服は古來活動に便なる爲、裾が多く狹まつて作られて居る、裁付も直垂の裾も、古き姿の就れもさうであるけれど女は神代から裳を付けて、降つて奈良朝の唐服、平安朝の五つ衣、緋の袴、武家時代の襠など必ず裾へいつて擴がるやうに作られて居る。

德川初期から中期へかけてもやはりそんな風である、そして女の外出の折は思ひ切つて上前の褄を高く、後へ廻るやうに取つたが、それで歩行く時には褄が外へ出て、裾擴がりの姿勢を失はなかつた、末期ゐは武家も町家も并う爲つた

■露國舞踊新進の双星

曾てパヴロワの座中に在つたアンドリース、パヴレー嬢とアックレインスキーの二人は露國舞踊新進の双星として好評である、同嬢は希臘式風格の美人であつて又アックレインスキーは秀抜なるテクニカル、ダンサーである

謹賀新年　西晩香坡ダングレーブ　江崎造船所　江崎松助　同秀次　同敏彦

謹賀新年　出征中年末年始の禮を缺く　 　在佛國第五十大隊　原田一男

謹賀新年　晩香坡市バウエル街三六九　安仲平

謹賀新年　晩香坡市キーファー街八五六　婦人洋服專門　小林三之助　電話バイランド一四五四エル

謹賀新年　晩香坡市バウエル街三一八　三隅客自動車　三隅玩具店　電話シーモア二九七四三一六五

謹賀新年　晩香坡市バウエル街二六一半　壽スタンレーバス　河崎武三郎

謹賀新年　モリス煙草商會內　鹿島光二　馬場貞三郎　田邊宇三次郎　田中武次郎

謹賀新年　スモール、バクレン製材會社　日本人部　石田政次郎　新西院市第十二街一二一　郵函六〇六

謹賀新年　晩香坡市バウエル街二六一半　湯床

謹賀新年　晩香坡市バウエル街三六九　安仲平

謹賀新年　晩香坡市キーファー街八五六　婦人洋服專門　小林三之助　電話バイランド一四五四エル

謹賀新年　晩香坡市バウエル街三一八　三隅客自動車　三隅玩具店　電話シーモア二九七四三一六五

謹賀新年　晩香坡市グランビル街七六六　美かど商會　電話シーモア一九一一

謹賀新年　晩香坡市バウエル街三九六　ウオルド、ホテル　電話シーモア三七八八　池田時藏

謹賀新年　晩香坡市バウエル街五五　パウエル、ルーム　電話シーモア五三一四エル　山林業　御天高

謹賀新年　ネット、フロート製造　新造船並ニ修繕　リバースインレット、キルダラ、キャナリー　小林琴次

謹賀新年　內務省免許　產婆　立石哲子　晚香坡ダンレビー街一一八　（電話シーモア八〇八八）

謹賀新年

大正七年一月一日

加奈陀晩香坡市
日加用達會社
電話シーモア八三九

馬づくしの中

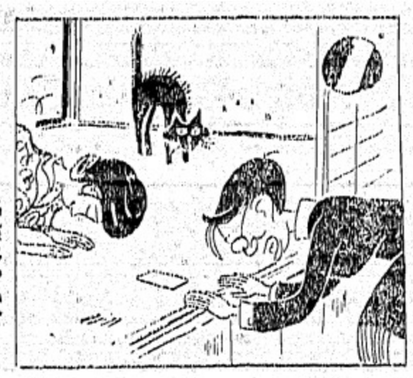
國旗物語

東京　エス、ケー子

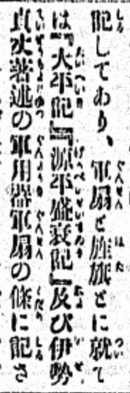
國旗は國の標章で、其國家を代表する國民の魂とも言ふ可きものであるから、國旗の意を社會に表すには國旗を軒頭に掲ぐるのが國民の義務である、隨然日章を以て國旗と定められたのが明治以後の事で、祝日大祭日に國旗を掲ぐる家が大都會の東京に渺いのは、一等國の國民として世界に對し耻かしい譯だが抑も國民が祝日大祭日に國旗を掲ぐるに至つたのは、明治五年三月二十八日の東京府の伺ひ濟いたもので、其年九月二十二日の明治天皇の天長節に初めて實行し、翌年より新年賀施の結果天長節は十一月三日となり當日國旗を掲げて慶祝の萬歳を祝した、爾後一般の大祭日は勿論、陛下の行幸通御の道筋に當る民家で三々五々掲ぐるやうゐなつたが國旗掲揚の家の增加したのは、明治二十二年二月十一日の憲法發布である、從つたから、東京市中は大通りと横町との差別なく、每戸國旗球燈を掲げて祝意を表し、且全國の都鄙にも及ぼして國旗球燈の裝飾を見た、其後明治二十七八年の日清戰役、三十一年四月賀郡祝賀會三十七八年の日露戰役、四十五年の先帝御葬他の慶事に當り國旗の需要は益〻頻繁に傾くのみであるが、世界を通じて我國の如き光榮ある國旗は他に其比を見ないとのことであるから、之に就て聞得た物語を記すことゝした。

日章を以て我國の船章と制定したのは、德川十三代將軍家定の治世嘉永七年である、天皇卽位の御式、元旦朝賀の大典等ゐは古くから日月の幡が用ひられ、源平時代には將士の軍扇旌旗等に日の丸を描いて徽章としたもので『御元記』の保安四年（七百九十餘年前）二月御卽位の條と、『續日本記』の文武天皇大寶元年（千二百十餘年前）の朝賀ゐ日月像の幡を用ひたことが記してあり、軍扇と旌旗とに就ては『大平記』『源平盛衰記』及び伊勢眞次著述の軍用器軍扇の條に記され、小中村博士の『紋所日章考』ゐも記されてある。

德川氏の船旗に用ゐ初めたのも畧ぼ是等の點から思ひついたのであらう、德川氏の始めて日の丸を用ゐたのは延寶元年（二百四十餘年前）城米廻船に付ての布令ゐ



（一）木戸郎れメソ嬢の處へ華頭の禮に行く特別入念のハイカラブリにて何時になく御丁寧な挨拶

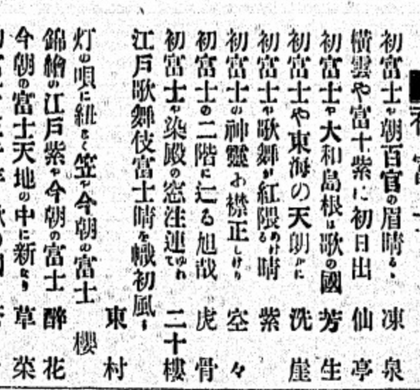


御城米船印の儀ゐ白き四半に六成朱之丸其脇に面々苗字各書付云々。

とあるが『江戸會誌』には『抑德川家にて日像の船旗を用ゐし事は蓋し開府以來の事にて、天地丸を初め一般にこれを掲げたり』と記されて居るが、安政六年正月二十日愈〻日章旗は大艦御國總印と定まり、文久三年八月七日に至り更に一般御國標として之を用ゐる事となつたが、維新後世界各國との關係深くなるゐ伴ひ大日本帝國々旗を制定するの必要を感じ、明治三年正月二十七日日本國旗は白布ゐ

初富士

初富士や朝百官の眉晴る　凍泉
横雲や富士紫に初日出　仙亭
初富士や大和島根は歌の國　芳生
初富士や東海の天卽ち洗　崖
初富士や歌舞が紅隈ゐ晴紫々
初富士の神靈ゐ禁正し空
初富士の二階に上る旭哉　虎骨
初富士や染殿の窓注連ゆれ二十櫻
江戸歌舞伎富士晴を幟初風　東村
灯の唄に紐く笠や今朝の富士　櫻
錦繪の江戸紫や今朝の富士　醉花
今朝の富士天地の中に新ら草　菜
初富士や三千年の歌の國　蒼々
公達の紫袴や今朝の富士　悠々
初富士の城山松に白ゐけり　住右郎
初富士の盤繪に似る夜明かな　萍



馬の字集

△馬預（うまあづかり）江戸幕府の職名、御召馬預と馬預との二つあり共に若年寄の管下にありき

△馬糸（うまいと）紋織機に使用する附屬品の一なり

△馬追（うまたひ）牧場に於て野馬を駈り埒内に追ひ之を捕ふること、日本にては磐城の國相馬、下總の小金井最も著聞せり

△馬追虫（うまたひむし）直翅類中螽斯科に屬する螽斯の一種

△馬形障子（うまかたしやうじ）清涼殿一部に用ひられし障子

△馬方節（うまかたぶし）馬子の（三）羽子を突きませうと誘はれて木戸郎嬢やとも得云はず汗みづくになつてゐ相手してゐる所

△馬形（うまかた）木又は紙にて馬の形を作り神馬に代用して神社等に奉納するもの、又遊馬とも云

（二）たメソ嬢マア何卒御上り下さいといふと木戸郎にメソが大分御座つて居ると已憚れに目出たくなつて居るの体なる

ふ、其名は始めて肥前風土記、續日本紀に見わたり

△馬印（うまじるし）近世行はれし武具の一

△右馬陣（うまのぢん）脩明門の別稱なり

△馬睡（うまねぶり）馬に乘りながら好き心地になりて眠りを催すこと

△馬下駄（うまげた）駒下駄の古名なり

△馬卽（うまるり）曲名、織田三七郎信孝が大和橋に於て馬士を斬りて金三千兩を强奪する事を脚色せるもの

△馬追（うまやぶさめ）馬を乘りながら諸ふ一種の俚曲

△馬倒（うまかひ）馬を倒ひ扱ふ人、上古より用ひられし語にして大寶令には穉丁と見わ後世は馬方馬丁など云へり

△馬貝（うまがひ）兒童の玩具の名、嬉遊笑覽には『馬介の事たしかには聞わず今錫杖の如く介を集めて打鳴らすものあれど綱付くるとあるにかなはず云々』と見ゆ

（四）羽根に敗れた結果墨を塗られるやらむしろいを附けられるやらメチヤ〳〵にされて了ひ此んな筈ではなかつたが……

△馬弓（うまゆみ）馬上にて弓を射ることなり

1918

謹賀新年

客歲中は一方ならぬ御引立を蒙り難有御禮申上候
尙本年も不相變御愛顧の程希願ひ奉上候

一月元旦

日米雜貨食料品卸小賣
シアトル市南第二街二一六
M
古屋商店
電話 エリ八三三
郵函一八五六

店內設置
シアトル郵便局 日本支局
日本商業銀行
古屋精米部
古屋印刷部

各地支店

シアトル市第二街三〇四　古屋支店
タコマ市ブロードウェー一三五　古屋支店
ポートランド市第四街五一一　古屋支店
晩香坡市西ヘスチングス街四六　古屋支店
シアトル市南第六街五一六　有泉商店
日本橫濱市元濱町一丁目四　古屋支店
日本神戶市加納町四丁目一六　古屋支店

謹賀新年
晩市メーン街一八四七
鬼塚末吉
電話フエーモント八七三

謹賀新年
晩市ジヤクソン街三二一
渡邊旅館
電話ハイ一〇三三エル

謹賀新年
晩市メーン街一五〇
菊川床
菊川九市

謹賀新年
晩市アレキサンダー街二三〇
五色湯

謹賀新年
晩市東カドバ街五一三
御菓子製造
福本好松
電話ハイ一六六九アール

謹賀新年
晩市東カドバ街五二六
熊本屋旅館
電話ハイ一〇二エル

謹賀新年
晩市アレキサンダー街四〇九
薩摩屋旅館
電話ハイクランド八五七

謹賀新年
晩市バウエル街一七二
須山教次

謹賀新年
サツパートン
コロンビア街
田中辰彌

謹賀新年
晩市バウエル街一六五
中野床
同バッス
電話シーモア七八八二

謹賀新年
晩香坡市東へステングス街二四四
バーノン、ルームス
飯田道左
萩原方雄
電話シーモア七七一四オー

謹賀新年
玉置卯之助

謹賀新年
やまこ倶樂部
晩香坡市東カドバ街五〇四

謹賀新年
歸朝中年末年始の禮を缺く
松枝與四松

謹賀新年
美市ブロートン街六四二　電話二七九四
伊勢洋服店
ブランチヤード街一〇一六　電話六〇
伊勢洋服支店

謹賀新年
晩香坡嶋カドバー
水野角野
兄弟農園
美市郵函二五三

謹賀新年
美市ブロートン街六四二　電話二七九四
伊勢洋服店
ブランチヤード街一〇一六　電話六〇
伊勢洋服支店

謹賀新年
美市ダグラス街一三一〇
日本美術雜貨商
河合兄弟商會

謹賀新年
美市青年倶樂部

謹賀新年
美市ストア街一四〇七
理髮所
日の出床
宮城龜吉
仲宗根宗三郎

謹賀新年
美市ガバーメント街一四〇四
日本美術雜貨商
石井菊次郎
(郵函五九二)

謹賀新年
美市ジョンソン街五四〇
西洋風呂、理髮業
鮫嶋靖人

謹賀新年
美市ヴィクトリア市
土木建築請負業
曾根伊之助

謹賀新年
美市ブランチヤード一〇二八
靴修繕所
小島寅吉

謹賀新年
美府エイト街八〇〇
市川一夫
電話二四六一

謹賀新年
美府フォート街八〇七(電話二〇六六)
洋服洗濯
清水克巳

謹賀新年
エスクアイモルト
洋食店
古月音次郎

謹賀新年
西洋風呂理髮並お時計修繕
本田甚五郎
美府ガバーメント街一七二四

謹賀新年
美市クイインス街七三五
桑原文平

謹賀新年
晩香坡嶋カドバー
水野角野
兄弟農園
美市郵函二五三

謹賀新年
美市ガバーメント街一四一八
(郵函五三〇)
日本美術雜貨商
鰐部朝之助
橫濱バザー

謹賀新年
美市ダグラス街一三一〇
東洋バザー

謹賀新年
美市ガバーメント街一四〇四
日本美術雜貨商
石井菊次郎
(郵函五九二)

謹賀新年
美市ストア街一四〇七
理髮所
日の出床
宮城龜吉
仲宗根宗三郎

謹賀新年
美市ヴィクトリア市
ゴーヂ喫茶園
在日本　高田生人
岸田芳太郎
(郵函五九三)

謹賀新年
美市ヴィクトリア市
土木建築請負業
曾根伊之助

謹賀新年
美市ブランチヤード一〇二八
靴修繕所
小島寅吉

謹賀新年
美府エイト街八〇〇
市川一夫
電話二四六一

謹賀新年
美府フォート街八〇七(電話二〇六六)
洋服洗濯
清水克巳

謹賀新年
エスクアイモルト
洋食店
古月音次郎

謹賀新年
西洋風呂理髮並お時計修繕
本田甚五郎
美府ガバーメント街一七二四

謹賀新年
美市クイインス街七三五
桑原文平

謹賀新年
美市ガバーメント街一四一八
(郵函五三〇)
日本美術雜貨商
鰐部朝之助
橫濱バザー

謹賀新年
美市ダグラス街一三一〇
東洋バザー

謹賀新年
美市ガバーメント街一四〇四
日本美術雜貨商
石井菊次郎
(郵函五九二)

謹賀新年
美市ジョンソン街五四〇
西洋風呂、理髮業
鮫嶋靖人

謹賀新年
美市ガバーメント街一四〇四
日本美術雜貨商
石井菊次郎
(郵函五九二)

謹賀新年
美市ジョンソン街五四〇
西洋風呂、理髮業
鮫嶋靖人

謹賀新年
美市ヴィクトリア市
土木建築請負業
曾根伊之助

謹賀新年
美市ブランチヤード一〇二八
靴修繕所
小島寅吉

謹賀新年
美府エイト街八〇〇
市川一夫
電話二四六一

謹賀新年
美府フォート街八〇七(電話二〇六六)
洋服洗濯
清水克巳

謹賀新年
エスクアイモルト
洋食店
古月音次郎

謹賀新年
西洋風呂理髮並お時計修繕
本田甚五郎
美府ガバーメント街一七二四

謹賀新年
美市クイインス街七三五
桑原文平

謹賀新年
美市ガバーメント街一四一八
(郵函五三〇)
日本美術雜貨商
鰐部朝之助
橫濱バザー

謹賀新年
美市ダグラス街一三一〇
東洋バザー

謹賀新年
美市ガバーメント街一四〇四
日本美術雜貨商
石井菊次郎
(郵函五九二)

謹賀新年
美市ストア街一四〇七
理髮所
日の出床
宮城龜吉
仲宗根宗三郎

謹賀新年
美市ヴィクトリア市
ゴーヂ喫茶園
在日本　高田生人
岸田芳太郎
(郵函五九三)

謹賀新年
美市ジョンソン街五四〇
西洋風呂、理髮業
鮫嶋靖人

謹賀新年
美市ガバーメント街一四〇四
日本美術雜貨商
石井菊次郎
(郵函五九二)

謹賀新年
美市ストア街一四〇七
理髮所
日の出床
宮城龜吉
仲宗根宗三郎

謹賀新年
美市ヴィクトリア市
ゴーヂ喫茶園
在日本　高田生人
岸田芳太郎
(郵函五九三)

（火曜日）　第三千二百二十一號

重要電報

㊥米國貸出四十餘億弗（華府）

米國政府は協商與國に對して新たに貸出しを決定し大藏卿マッカドウ氏之れを公表せり之れを細別すれば英國に對し一億八千九百万弗、佛國に對し一億五千五百万弗、白國に對し七百五十万弗、塞國に對し百万弗、合計三億四千八百五十万弗にして對協商國貸出總額は四十二億三千六百四十万弗の巨額に達せり（十九日）

㊥羅國國王讓位の風說（羅馬）

羅國々王フエルデイナンド陛下は皇太子ヤールスの爲めに讓位するに至れりとの風說專ら喧傳せらる（十九日）

㊥英國驅逐艦三隻沈沒（倫敦）

英國海軍省の公表する所によれば十二月廿二日和蘭海岸沖合に於て英國驅逐艦三隻は魚形水雷若くは布設水雷の爲めに沈沒し士官十三名兵員八十名溺死するに至れりと（十九日）

㊥聖都方面戰土軍潰亂（倫敦）

バレスタイン方面土軍はエルサレム北方及び北西ゐ來襲し陣地の奪還を企てしも英軍善戰して之れを擊破し長驅追擊して九哩の戰線に亘り二哩半の前進をなせりとの公報至る（十九日）

㊥獨逸飛行船海中墜落（倫敦）

獨逸飛行船及び飛行機は北海上空を橫斷飛行中難破し飛行船は火災を起し海中に墜落するに至れり同船偵空の目的は正に英國襲擊にありしは明かなり（十九日）

㊥加奈陀法曹界知名の有識者　迎新に際して日本人に寄語

●……サー、チャーレス、タッパー本紙に稿を寄す

●……加奈陀日本人の義勇兵は特に感謝に餘りあり

獵牲を拂ひたる日本人市民諸君の各近親が吾國に於て充分の市民權を享有するの資格を有し何物も之を妨碍する無かるべきを衷心より信せざる者の如きは人法曹界の名流にして又當國政界一方の雄たる當市のサー、チャーレス、タッパーは日本人の參政權問題に厚意を有し研鑽多大なる人今回迎新に際し特に大陸日報に寄稿して其感想を叙述せり原文の大要を譯載すれば次の如し

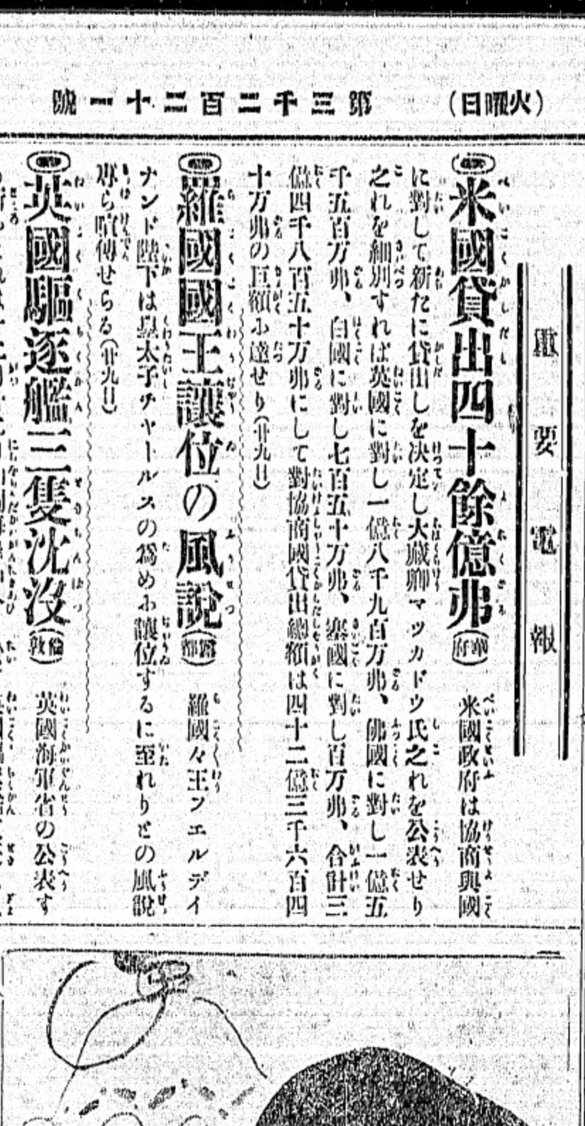
貴紙新年號ゟ一文を寄稿せんと欲して病牀の爲に筆執したり予は玆に先づ同盟國日本に依つて爲されし過次大戰に對しての大成功を衷心より稱讚する者なるを特記せんとす太平洋上ゟ日本の爲せる援助は眞に大戰の大主眼に多大の寄與を示したりしなり然れども予は獨殊ゟ加奈陀日本人の愛國心に歡喜の情を禁ずる能はず彼等の優秀なる貢獻は市民の必ず刻銘すべきものなるを疑はざるなり政府が政治上の理由の爲に既存の法側を改正して感謝を表明する事を懈るとするも予の所見を以てすれば加奈陀の何人も加奈陀の爲に至高の

懸賞寫眞

第壹等當選

ヴアーンノ

川野秀之助氏撮影



千九百十七年の晩市大盛況

商業上の多方面ゟ景氣の回復顯著大なりき

稅關手形交換電話郵便種々の方面

―州を通じての農況も亦非常の豐況―

六万七千二百二十五弗なりき次ゟ

州農務省最近の報告を見るゟ

□一般に

年は餘り顯著なる

しき當局は豫測し

は價格昂騰の結果

くに達し農家何れ

りの年なりき

◉戰地への煙草寄贈　英字紙プロヴインス社にては風に戰地への煙草寄贈を取扱ひ居れるが最近池田鐵山に在る邦人相

千九百十七年は戰時の影響として物價暴騰は止み難き趨勢なりしも一方に諸事業好況を告げ殊に食料品方面の如き多大の好景氣を示し之と共に單に晩香坡市に就て見るも諸般數字の增大顯著なるものあり關稅收入は前年ゟ比較して百三十餘万弗を超過し又電話使用者數の如きは前年十二月には二万四千三百五十八なりしに

□昨年の　十二月には二万六千七百七十八、手形交換高は十二月分のみに就て見るも前年より超過せること千万弗、次に前年度には晩香坡郵便局の郵券賣上高六十万四千一弗なりしも昨年は六十六万一千五十一弗餘に達せり又納稅額の增加は五十万弗內外に上り建築許可數額、鑑札料金等亦前年より遙に多額に達しあり卽ち右の中にて納稅額は

□其總計　千九百十六年は二百七十四万一千二百二十六弗五十二仙なりしも昨年は三百二十七万四千八百五十九弗七十七仙、尤も稅率增加の影響も含まれ居れど景氣良好より來りし點勘からず猶ほ建築許可は前年は四百四十四件二百四十一万二千八百八十九弗なりしも昨年は五百六十一件、七十

▽……今回立候補を決心したのも故人が生前私と共ゟ興味を抱ひたる婦人小兒に關する諸般の改善の爲に議政壇に努力したい考へで近く政見發表の演說も致し廣く江湖に判斷を求めたいと想つて居ります」云々、自由黨が女史に對し如何の態度ゟ出づるかは現今興味を以て觀測されて居る

▽……しましたのも故人

州藏相未亡人逐鹿

補缺擇舉さるゝ、スミス女史獨立派として政戰に活動を期す

來るべき州補缺選擧に際し故當州大臟大臣ラーフ、スミス氏の未亡人は最近眞先に候補出馬の名乘を上げたが、女史は獨立派として活動すべき意氣込でゞイクトリアの自由黨部內では同黨の公認候補たるべきを期待して居たが事實は希望の通りに現れず餘程失望したらしいが女史の知友後援者間では女史が多年夫君を援助し

▽……殊に當州婦人參政權の問題にも多大の貢獻を爲して政治的訓練も尠少ならざるを以て遂鹿を非常ゟ有望として之を勵まし援けて居る、女史は遂鹿の決心を爲してから語るやう『私は黨派の候補者でなく獨立で出ることにしました若し當選となれば他迄も是を是とし非を非とする主義で行きたいと思ひます二十年來私は婦人と小兒の利福の爲に政治的に奮鬪しましたが

元旦拜賀式

……領事館と國民學校……

デビー街領事官邸にては例の如く元旦午前十時より遙拜式興行あり一時間を以て終り一方十一時より國民學校に於て拜賀式執行

◉總て歸化人は

徵兵に關係あり

登記監レニー氏談

ヲタワ當路より訓令

當地に於ける徵兵登記監アール、エス、レニー氏は最近歸化人と徵兵との關係に就てヲタワ當路から本社東京特電（廿日午前七時發電）

眼りて同日的の爲に同社へ小切手を贈り來り同紙ゟ之を大標題に掲げて紹介且つ感謝の筆を採れり

㊥刺選議員三名

和田綿四郎、大久保利武、北里柴三郎の三氏は貴族院議員に勅選されたり

㊥三浦三崎大火

相州三浦郡三崎に大火あり四百戶內外の燒失を見たり

あろう、レニー氏は歸化日本人云々に就て殊更に明言は爲て居らぬが最近に渉り同氏が歸化市民の主張に關してヲタワの訓令を仰ぐべく要求されて居つた云々とは英字紙も明記して居る、所謂歸化市民の要求なるものが歸化日本人卽の夫れ一つであつたか猶ほ

▲他にも　有つたかは判明を缺くが同卽の運動が其一であつたこと等之れなりき（未完）

懸賞寫眞二等當選

ソルバーメ州ロツキー

マウンテンハウス

宮內爲治氏撮影

懸賞寫眞二等當選

バルフラア

歸還兵佐藤傳氏撮影

谷場町の興行

―九段招魂社內で―

―柔術忽ち人氣を―

東都兩國橋畔の大建築國技館が去る多島行に歸しなお就て盛々客場所大相撲は九段靖國神社境內に決つたが近信に依るに當初本所の元町ではは町民總會を開き委員が相撲協會に赴いて何とかして本所區內で興行をして貰ひたい希望を運べた位いで區民は是非とも區內でゞ熱心に之を慫んだのであつた何しろ

懸賞寫眞發表

本社懸賞募集の寫眞中より左の如く決定し寫眞は多數應募者ありし中より岡村、藤原兩氏の嚴密なる審査ふ依つて

△第一等　川野秀之助氏

△第二等　宮內爲治氏

△第三等　佐藤傳氏

決定し寫眞は本紙面にカツトとして發表せり規定通りの賞狀は早速賞金の手續を了すべく但し一等への銀製賞盾は目下注文製作中にして數日中には贈呈し得べし

◉松木法學士出發期　滯歐中の松木法學士は當市に越年、二日朝紗都に向ひて碧羊日間同地の居務を援助し一月三十日頃までに紐育到着の豫定にして東行には市俄古

たことは明瞭である要するにヲタワ當路は參政權云々の件を以て歸化日本人の徵兵免除を許すことは爲ない方針なのであろう

◉東部の寒威　三十日紐育は零以下十三度の寒威にして石炭缺乏の危險もありて市民多數の困難ふ可らず凍死者三名、發病の爲め病院に收容されし者も少なからず

◉戰地への煙草寄贈　英字紙プロヴインス社にては風に戰地への煙草寄贈を取扱ひ居れるが最近池田鐵山に在る邦人相

平和談

―分離講和交涉經過―

△各國談判委員

△獨逸同盟各國との間に平和會議の目的

△獨外相交涉の形式用語を提議

（二）

ハツキ大使の簡單なる開會の辭終るや會議主宰者に擧げられたる獨逸外相クエルマン博士は演說して曰く『此の記念すべき會合の目的は露國と獨逸同盟各國との間に平和を回復するゟあり又は其國家と友誼とを回復するゟあり此席上に於て詳細なる講和條件の協定を行ふ前に余は兩國間に審議せらるゝこと（五）以上三件共ゟ注目に價するもの、併もカミネフの提出條件は更ゟ三條を有せり（未完）

訃報

故人儀

大正七年元旦

大陸日報社同人

謹賀新禧

大正七年元旦

大陸日報社同人

旅行中年末年始の禮を缺く

山崎　章

謹賀新年
曉市グランビル街八三八
ケー、オリド
電話シー九六五

謹賀新年
新年參賀及賀狀の禮を缺く
レッヤス商會
クロオン商會 代理人
北米服裝會社
折戸康次

謹賀新年
ビーシー州コーラッズ嶋
ヂンソン、ランデング
中津井彌一

謹賀新年
ビーシー州ステブストン
山本平三郎
郵函一四五

謹賀新年
ビーシー州スタブストン
玉置又市
郵函一六五

謹賀新年
歸朝中年末年始の禮を缺く
郵函一八八
日本貿易
宮下又之助

謹賀新年
ビーシー州ステブストン
高垣春松
郵函三一四

謹賀新年
ビーシー州ステブストン
山本福太郎
郵函三一三

謹賀新年
ステブストン 郵函九八
尾浦久吉

謹賀新年
ステブストン 郵函四二五
中田辰松

謹賀新年
ステブストン 郵函三二五
谷野卯八

謹賀新年
拾伏區漁業組合内
山形貞吉
浦瀬政次郎

謹賀新年
ビーシー州ステブストン
吉田慎也
郵函一八〇 電話三三

謹賀新年
ステブストン 郵函一六八
吉田謙一郎
吉田國定

謹賀新年
ステブストン
高島信太郎
郵函五四

謹賀新年
ステブストン 郵函三七
木塲清次郎

謹賀新年
ステブストン
油谷政次郎
郵函七一

謹賀新年
ステブストン 郵函三一七
小山藤一

謹賀新年
ビーシー州ステブストン 郵函三一七
辻本常楠

謹賀新年
ビーシー州ステブストン 郵函三八
向井商店
向井芳藏

謹賀新年
ビーシー州ステブストン 郵函五
中村五郎吉

謹賀新年
ビーシー州ステブストン
新出商店

謹賀新年
ビーシー州ステブストン 郵函一一二
碇商店
碇六松

謹賀新年
生魚仲買商
町田爲楠
ステブストン 郵函五

謹賀新年
ステブストン 郵函四五七
同果物店
平井喜作

謹賀新年
平井床

謹賀新年
和洋雜貨食料品
近江屋商店
入野錄三

謹賀新年
橋本造船所
橋本三次郎

謹賀新年
ビーシー州ステブストン
入野商店

謹賀新年
歸朝中年末年始の禮を缺く
ビーシー州ステブストン
磯村源太郎
郵函三一二

謹賀新年
ビーシー州ステブストン
秋本商店
秋宮地廣太郎
奥本顯生
郵函一二四 電話三八

謹賀新年
ビーシー州ステブストン
武藤球塲
武藤床
郵函八七

謹賀新年
ビーシー州ステブストン
山本伊之助
郵函三一三

謹賀新年
ビーシー州ステブストン
奥山長之助

謹賀新年
ビーシー州ステブストン 郵函一三
山商店

謹賀新年
ビーシー州ビブストン 郵函五七
西繁太郎
西金物店

謹賀新年
歸朝中年末年始の禮を缺く

謹賀新年
ビーシー州ステブストン
阿田木魚店
郵函五〇三

謹賀新年
ビーシー州ステブストン 郵函三一一
阿田木造船所
阿田木常松
電話五

謹賀新年
ビーシー州ステブストン
男女洋服店 田中久太郎
郵函一三五

謹賀新年
ビーシー州ステブストン 郵函八五
山下商店
山下龜吉

謹賀新年
ビーシー州ステブストン
わかば菓子店
郵函一九〇
木口傳一

謹賀新年
ビーシー州ステブストン
阿田木商店
郵函五〇三

謹賀新年
ステブストン
中出造船所
郵函二〇

謹賀新年
ビーシー州ステブストン
奥川幾太郎
郵函四五六

謹賀新年
和洋食料品菓子類
狩谷商店
ステブストン 郵函四三
狩谷淺五郎

馬喰ひの丑五郎

神崎彌五郎東下り（堆忍袋）

二代目　桃中軒雲右衛門講演

（節）親分支度に二人連れ、さして行くのが山科の、彼の大石が住住居、

「玄關前お差し掛り、

「頼まう」

「ドーレ」

（節）と答へて出て來たは、足輕寺坂吉右衛門。

「オ、これは〳〵、岡野樣には能ふこそ來た見え」

「今日はちと內藏助殿にお話致し度いことあつて罷り出た、宜しう取次いでた呉りやれ」

「吉右衛門早速此の由を內藏助に申し入れる。

「ナニ、岡野が見ねたか、最う來る時分と思つてゐた、苦しうないで此場へと申せ」

（節）俄かに取り出す酒下物、飲まぬ酒に醉うた態。

「イヤ、コレハ〳〵岡野親子能う見えられたのう、遠慮は要らぬ先づこれに、幸ひ持ち合せ一獻」

「イヤ、今日は酒の馳走に預り度いと參つた譯ではござらぬ、た伺ひ致し度き事あつて罷り出た」

「尋ねたいとは何事でござる」

「外儀では候はねど、關東下向は何時に相成るや、夫れが聞ひ度い」

「何と仰しやる、內藏助は關東下向を致す用はござらぬ」

「無いとは云はさぬ、御亡君思召し相續致すは何時に相成るやた聞かせ下され」

「アッハッ〳〵〳〵、其許等は未だに井慶馬鹿なことを云うて居らるゝか、仇討などと云ふことは豫て大御所家康公、御發言百ケ條の中にあり、又短慮功をなさずと云ふことをも辨へあり乍ら、場所もあらうに松の廊下の御刃傷、家斷絕、主君御切腹、我々一同路頭に迷ふ、皆是れ主君のなせしこと、夫れふ何ぞや、仇討などとは思ひもよらぬ、又掟を破れば內藏助に夫れだけの罪がござる、乃で掟を破らず、手着かず、疊の上の仇討と云ふことはないものかど、色々考へて見たが、考へて見れば又あるものぢや（以下次號）

「悴や、內藏助良雄が取り亂れたる廓の遊興、承はれば妻子母親までも遂ひ出し、連判狀も燒き捨て、近々に太夫とやらの客籍を致すと云ふ話、今日は山科へ罷り越し內藏助の心底を探り仇討つ所存ないと極まれば、我れ良雄を討つて切腹を致す、汝は主税を討つて腹を切れよ」

「心得て候ふ」

謹賀新年
晩香坡市バウエル街二一三
日本運送社
圍中新藏
圍垣太郎
圍見盛藏
邊圍藏

謹賀新年
晩香坡市バウエル街三九二
御菓子司
住よし
電話シーモア四四七五
みか
青木伊三次郎
青外川德次郎
青木清一郎
電話シーモア一五三八
電話シーモア一七二九
さゝ
晩香坡市ゴーア街一二〇五
い
電話シーモア一五三八
歸朝中年末年始の禮を缺く
垣立卯三郎

謹賀新年
晩香坡市バウエル街二〇七
熊本
同熊果物
嘉床店作

謹賀新年
晩香坡市バウエル街二六一
濱垣貞一

新春の御慶
芽出度申納候
晩香坡市ゴーア街二〇七
阿部春市
ひめ
旅館

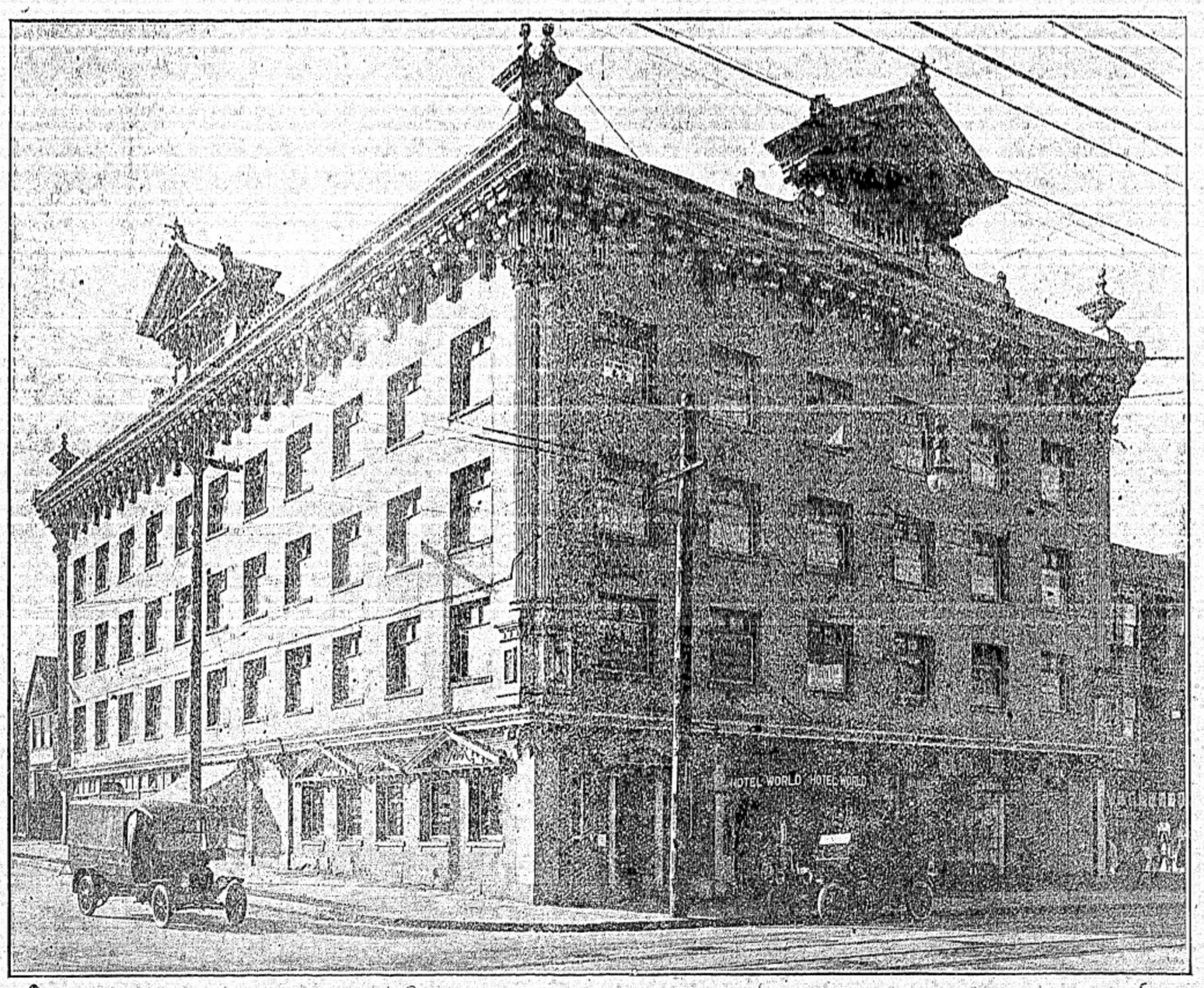
謹賀新年
晩香坡市バウエル街二三六
大中事務所
大中檢夫
電話シーモア四一五四エル

謹賀新年
晩香坡市バウエル街三九二
日本運送社
圍中新藏
圍垣太郎
圍見盛藏
邊圍藏

謹賀新年
浴槽の壯大なる晩香坡市隨一なり
晩香坡市バウエル街三二八
松の一湯

謹賀新年
晩香坡市アレキサンダー街三六三
佐々木旅館
佐々木二一

恭賀新年
歸朝中年末年始の禮を缺く
會席御料理
並に御めし
成梅軒
晩香坡市バウエル街三六五
【電話シーモア五三八四】
西村拾吉



謹賀新年

客年中は多大の御眷顧を蒙り以て御蔭社運日增に繁榮に趨き候段難有御禮申上候尙新春と共に倍舊の御引立に預り度奉希上候

大正七年一月元旦

日刊電報通信社

社長　田村新吉
主任　小玉源一
社員一同